

横須賀市総合計画 進管理報告書

平成 25 年（2013 年）9 月

横 須 賀 市

報告書について

本市では、1997 年（平成 9 年）に長期的なまちづくりの目標として「国際海の手文化都市」を都市像とする「横須賀市基本構想」を定めました。また翌年の 1998 年（平成 10 年）には「横須賀市基本計画」をスタートさせました。

基本計画は市の最上位計画である総合計画の一部で、総合計画は「基本構想」、その期間をおおむね二分して施策の体系を示した「基本計画」、3 年ごとの主要事業を示した「実施計画」の三つによって構成されています。

平成 23 年 4 月には、市の基本的な政策・施策の体系、政策の目標などを示した、新たな基本計画、実施計画が同時にスタートしました。この基本計画には、計画の着実な推進を図るため、定期的な進行管理を行っていくことが明記されています。

本報告書は、主要事業を示した実施計画の進捗状況と、基本計画に掲げた政策・施策に対する市民の実感やこれまで継続的に実施している市の魅力など、政策形成に必要な市民意識を把握するために実施した「総合計画市民アンケート」の結果をとりまとめたもので、計画の進行管理に活用するものです。

平成 25 年（2013 年） 9 月

<進行管理スケジュール>

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
基本計画（H23～H33）											
第 1 次実施計画			第 2 次実施計画				第 3 次実施計画				
進行管理			進行管理				進行管理				
アンケート実施		アンケート実施				アンケート実施				アンケート実施	

目 次

実施計画進行管理（平成 24 年度事業実施分）	1
-------------------------	---

・ 進行管理結果概要	2
・ 事業別進行管理表	7

総合計画市民アンケート結果	39
---------------	----

I. 調査目的及び実施方法等	42
----------------	----

基本計画進行管理編

II. 集計結果	46
----------	----

- i 市の政策に対する実感について

政策形成編

III. 調査結果の概要	64
--------------	----

IV. 集計結果	68
----------	----

- ii 横須賀の魅力について
- iii 横須賀への愛着やイメージについて
- iv 横須賀の住みよさについて
- v 地域活動への参加状況について
- vi 情報の入手方法、市民相談について
- vii 基地について
- viii 公演などの鑑賞、文化芸術活動の状況、文化の振興について
- ix 政策の優先度や市役所サービスへの満足度について

V. 基本的な属性（F 1～F 7）	122
--------------------	-----

市民アンケート調査票	125
------------	-----

実施計画進行管理

(平成 24 年度実施事業分)

1 実施計画の進行管理方法

実施計画（平成23年度～25年度）の進行管理は、計画事業費に対する決算額の割合で示される「計画執行率」と、事業ごとに掲げた目標の状況で行います。

なお、事業や目標期間が終了する際に、別に定める基準にもとづき達成状況を判定します。

2 平成24年度進行管理総括

（１）事業費

区分	項目	事業費（単位：円）			
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
まちづくり政策 (155事業)	計画費(a)	18,089,608,000	15,605,005,000	14,998,378,000	48,692,991,000
	決算額(b)	16,782,526,989	14,989,961,761	0	31,772,488,750
	計画執行率(b/a)	92.8%	96.1%	0.0%	65.3%
	1 いきいきとした交流が広がるまち (12事業)	計画費(a) 835,687,000 決算額(b) 773,099,097 計画執行率(b/a) 92.5%	1,386,320,000 1,290,200,140 93.1%	381,208,000 0 0.0%	2,603,215,000 2,063,299,237 79.3%
	2 海と緑を生かした活気あふれるまち (25事業)	計画費(a) 3,509,542,000 決算額(b) 3,479,379,317 計画執行率(b/a) 99.1%	3,767,075,000 3,473,354,111 92.2%	3,370,828,000 0 0.0%	10,647,445,000 6,952,733,428 65.3%
	3 個性豊かな人と文化が育つまち (35事業)	計画費(a) 3,617,562,000 決算額(b) 2,762,863,453 計画執行率(b/a) 76.4%	2,156,015,000 2,307,815,603 107.0%	1,247,836,000 0 0.0%	7,021,413,000 5,070,679,056 72.2%
	4 健康でやさしい心のふれあうまち (22事業)	計画費(a) 1,594,418,000 決算額(b) 1,594,739,111 計画執行率(b/a) 100.02%	1,525,777,000 1,427,956,039 93.6%	893,818,000 0 0.0%	4,014,013,000 3,022,695,150 75.3%
	5 安全で快適に暮らせるまち (61事業)	計画費(a) 8,532,399,000 決算額(b) 8,172,446,011 計画執行率(b/a) 95.8%	6,769,818,000 6,490,635,868 95.9%	9,104,688,000 0 0.0%	24,406,905,000 14,663,081,879 60.1%
	まちづくりの推進姿勢 (12事業)	計画費(a) 112,243,000 決算額(b) 95,138,532 計画執行率(b/a) 84.8%	113,209,000 95,055,300 84.0%	115,216,000 0 0.0%	340,668,000 190,193,832 28.4%
	6 市民協働によるまちづくりの推進 (3事業)	計画費(a) 87,177,000 決算額(b) 74,285,783 計画執行率(b/a) 85.2%	85,436,000 71,108,348 83.2%	85,419,000 0 0.0%	258,032,000 145,394,131 28.8%
	7 効率的な都市経営の推進 (6事業)	計画費(a) 18,260,000 決算額(b) 14,663,403 計画執行率(b/a) 80.3%	25,242,000 21,560,428 85.4%	27,026,000 0 0.0%	70,528,000 36,223,831 23.3%
	8 地方分権と広域連携の推進 (3事業)	計画費(a) 6,806,000 決算額(b) 6,189,346 計画執行率(b/a) 90.9%	2,531,000 2,386,524 94.3%	2,771,000 0 0.0%	12,108,000 8,575,870 51.1%
	合 計 (167事業)	計画費(a) 18,201,851,000 決算額(b) 16,877,665,521 計画執行率(b/a) 92.7%	15,718,214,000 15,085,017,061 96.0%	15,113,594,000 0 0.0%	49,033,659,000 31,962,682,582 65.2%

(2) 期間中の目標の達成状況

① 目標数

(単位：件)

区分		全体目標数	管理終了目標数	
			平成 23 年度	平成 24 年度
まちづくり政策	1 いきいきとした交流が広がるまち	16	2	3
	2 海と緑を生かした活気あふれるまち	31	1	1
	3 個性豊かな人と文化が育つまち	40	2	4
	4 健康でやさしい心のふれあうまち	24	4	5
	5 安全で快適に暮らせるまち	71	16	13
推進姿勢 まちづくりの	6 効率的な都市経営の推進	3	0	0
	7 市民協働によるまちづくりの推進	10	0	0
	8 地方分権と広域連携の推進	3	1	0
合 計		198	26	26

※ 複数の目標を設定している事業があるため、目標数は事業数（全 167 事業）と一致しない

② 目標達成状況

(単位：件)

判定	目標数	
	平成 23 年度	平成 24 年度
A	24	22
B	0	3
C	2	0
D	0	1
合 計	26	26

(判定基準)

A	達成率が 90%以上である
B	達成率が 50%以上 90%未満である
C	達成率が 50%未満である（Dを除く）
D	実績なし

※ 24 年度で目標管理期間が終了するもののみ判定（繰越実施分を含む）

③管理期間が終了した目標一覧

<平成 23 年度>

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	管理期間が終了した目標	担当部課	判定
1	(1)	①	2	レンタサイクル事業 (自転車等駐車場維持管理事業内)	利用台数 3,000台	土木部土木総務課	C
1	(3)	②	9	スマートインターチェンジ整備推進事業	地区協議会設立に向けての勉強会 年1回以上開催	土木部交通計画課	A
2	(2)	③	10	漁港施設整備事業 (長井漁港(本港地区))	岸壁および道路整備 17.5m	港湾部港湾建設課	A
3	(1)	①	6	保育所整備補助事業	既存保育園の改築助成 1施設	こども育成部保育課	A
3	(1)	②	8	児童養護施設整備補助事業	施設修繕助成 1施設	こども育成部 こども青少年企画課	A
4	(3)	③	14	特別養護老人ホーム整備費補助事業	新設施設への助成 3施設	福祉部介護保険課	A
4	(3)	③	15	地域介護施設整備補助事業	認知症グループホーム新設施設 への助成 1施設	福祉部介護保険課	A
					認知症対応型デイサービス事業所 新設施設への助成 1施設		A
					小規模多機能型居宅介護事業所 新設施設への助成 1施設		A
5	(1)	①	2	トンネル補強対策事業	23年度1カ所完了	土木部道路補修課	A
5	(1)	②	8	海岸侵食対策事業 (北下浦漁港海岸)	23年度大型突堤整備完了	港湾部港湾建設課	A
5	(1)	③	10	市防災行政無線再整備事業	親局・中継局整備完了 各1局	市民安全部危機管理課	A
5	(1)	③	13	避難所運営資機材整備事業	全ての震災時避難所(70カ所)に 新機種を配備	市民安全部地域安全課	A
5	(1)	③	14	久里浜行政センター耐震補強事業	23年度完了	市民部久里浜行政センター	A
5	(1)	③	15	中央図書館(旧館)耐震補強事業	23年度工事完了	教育委員会中央図書館	A
5	(1)	③	16	博物館(自然館)耐震補強事業	23年度工事完了	教育委員会博物館運営課	A
5	(2)	④	26	自転車等駐車場整備事業	23年度指定完了	土木部土木総務課	A
5	(3)	④	36	道路改良事業(新港通り線)	道路整備 310m	土木部道路建設課	A
5	(3)	④	36	道路改良事業 (久里浜1丁目地区道路)	23年度整備完了	土木部道路建設課	A
					道路整備 250m		A
5	(3)	④	39	踏切改良事業	23年度整備完了	土木部道路建設課	A
5	(3)	⑤	44	(仮称)久里浜1丁目公園整備事業	23年度整備完了	環境政策部公園建設課	A
5	(3)	⑤	45	ヴェルニー公園施設改修事業	23年度整備完了	環境政策部公園建設課	A
5	(3)	⑧	49	火葬業務集約統合事業 (火葬場整備事業内)	24年度火葬業務集約統合	健康部健康総務課	A
5	(4)	①	50	本庁舎熱源改修工事 (庁舎営繕事業内)	本庁舎熱源改修工事の完了	総務部総務課	A
8	(1)	②	1	自治基本条例制定事業	自治基本条例の制定	政策推進部政策推進課	C

計 26 件

<平成 24 年度>

大 柱	中 柱	小 柱	番 号	事業名	管理期間が終了した目標	担当部課	判定
1	(1)	②	4	(仮称)佐原 2 丁目公園整備事業	24年度整備完了	環境政策部公園建設課	A
1	(1)	④	6	定住促進事業	ファーストマイホーム応援制度 申請件数 年1,080件 スイトホーム応援制度申請件数 年120件	政策推進部政策推進課	A B
2	(1)	③	7	(仮称)破崎公園整備事業	24年度整備完了	環境政策部公園建設課	A
3	(2)	①	12	諏訪小学校建替事業	24年度建て替え完了	教育委員会学校管理課	A
3	(2)	①	13	学校空調設備整備事業	23年度全校整備完了 ※繰越	教育委員会 総務課、学校管理課	A
3	(2)	①	14	武道場建設事業	建設完了 1 校 ※繰越	教育委員会学校管理課	A
3	(2)	①	16	学校統合整備事業	平作小学校と池上小学校を統合	教育委員会学校管理課	A
4	(1)	③	2	男女共同参画推進事業	第 4 次男女共同参画プラン策定	市民部 人権・男女共同参画課	A
4	(2)	①	3	浦賀行政センターエレベーター設置 事業	エレベーター設置完了	市民部浦賀行政センター	A
4	(2)	②	6	特例子会社誘致・設立支援事業	市内への特例子会社誘致 1 社	福祉部障害福祉課	A
4	(5)	①	19	(仮称)長井コミュニティセンター 開設事業	24年度リニューアルオープン	市民部 市民生活課、西行政センター	A
4	(5)	①	20	大津行政センター等建設事業	基本設計完了	市民部大津行政センター	A
5	(1)	②	7	海岸高潮対策事業 (佐島漁港海岸芦名地区)	24年度整備完了	港湾部港湾建設課	D
5	(2)	②	23	消防総合情報システム整備事業	25年度新システムの運用開始	消防局情報調査課	A
5	(2)	⑤	29	消費生活関連事業 (消費生活相談事業)	特別相談の実施 60回	市民部消費生活センター	B
5	(3)	③	32	廃棄物広域処理施設建設事業	施設整備実施計画作成	資源循環部 広域処理施設建設室	A
5	(3)	④	35	久里浜アルコール症センター周辺環 境整備事業(精神保健対策事業内)	23年度道路整備完了 ※繰越	健康部保健所健康づくり課	A
5	(3)	④	36	道路改良事業(新港通り線)	24年度整備完了	土木部道路建設課	A
5	(3)	④	36	道路改良事業(若松日の出線)	24年度安全対策工事完了	土木部道路建設課	A
5	(3)	④	36	道路改良事業 (佐原 2 丁目地区道路)	24年度整備完了 道路整備 230m	土木部道路建設課	A A
5	(3)	④	41	税務署前交差点整備事業	23年度整備完了 ※繰越	土木部道路建設課	A
5	(3)	④	42	橋りょう長寿命化修繕計画策定事業 (道路維持管理事業内)	修繕計画策定 第 1 期分151橋	土木部 道路維持課、道路補修課	A
5	(3)	⑤	46	ドッグラン設置事業	2 カ所整備完了	環境政策部公園建設課	B
5	(3)	⑤	48	(仮称)馬堀海岸 4 丁目第 2 公園 整備事業	24年度整備完了	環境政策部公園建設課	A

計 26 件

事業別進行管理表

事業別進行管理表の見方

1 大柱、中柱、小柱

基本計画における施策体系の柱番号

2 担当部課

事業を実施する部課名で平成 24 年度の組織名

3 計画執行率

計画事業費（平成 24 年度分）に対する決算額の割合

4 期間中の目標

平成 23 年度～平成 25 年度の 3 年間の事業目標

5 期間中の目標の達成率と達成状況

（1）達成率

期間中の目標に対する達成率と達成根拠を目標ごとに記載

- ・ 期間中の目標が単年管理のものではない場合は、原則「一」と表記
ただし、単年度把握が可能な数値実績がある場合には、（ ）で表記しているものもある
- ・ 実績がない場合には「実績なし」と表記

（2）達成状況

平成 24 年度で目標管理期間が終了するものについて記載

（24 年度単年度事業と、目標設定期間が 24 年度までのもの）

目標達成状況を下表の基準により判定

A	達成率が 90%以上である
B	達成率が 50%以上 90%未満である
C	達成率が 50%未満である（Dを除く）
D	実績なし

第1次実施計画事業【大柱1 いきいきとした交流が広がるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況				
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度		
1	(1)	①	1	集客イベント事業	経済部 商業観光課	87,760,000	80,278,310	91.5%	85,760,000	77,475,034	90.3%	よこすか開国祭をはじめとした各種イベントを毎年開催	達成率 100.0%	算定根拠 東日本大震災の影響もあったが、開催時期を変更するなどして開催した	達成率 100.0%	算定根拠 目標どおり開催した		—	—		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
1	(1)	②	2	レンタサイクル事業 (自転車等駐車場維持管理事業内)	土木部 土木総務課	3,716,000	3,518,261	94.7%	0	0	—	利用台数 3,000台	達成率 43.7%	算定根拠 利用台数 1,310台/3,000台					C		
													達成率にかかる特記事項								
													見込みより利用台数が少なかったこと及び震災の影響による貸出日数の減								
1	(1)	③	3	猿島公園活用事業 (猿島公園管理事業内)	環境政策部 緑地管理課	908,000	121,146	13.3%	512,000	16,180	3.2%	猿島探訪 年1回開催	達成率 0.0%	算定根拠 中止	達成率 100.0%	算定根拠 1回開催 (参加者32人)		—	—		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
													猿島探訪の開催準備を行った当日(10/15)は荒天のため中止【参加予定者61人】								
1	(1)	④	4	(仮称)佐原2丁目公園整備事業	環境政策部 公園建設課	177,800,000	173,075,242	97.3%	711,200,000	589,753,338	82.9%	24年度 整備完了 補正あり	達成率 —	算定根拠	達成率 100.0%	算定根拠 公園整備の完了			—	A	
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
													敷地造成工、作業土工実施								
1	(1)	⑤	5	国際化推進事業	政策推進部 国際交流課	23,233,000	23,559,016	101.4%	23,203,000	22,617,702	97.5%	1 多文化共生講座 年3回開催	達成率 100.0%	算定根拠 3回開催	達成率 100.0%	算定根拠 3回開催		—	—		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
												2 本市主催会議 でフェアトレード製品の提供 機会の維持向上	達成率 100.0%	算定根拠 ・国際式典への提供3回 ・よこすか新年賀詞交歓会への提供1回 ・在日米海軍司令官懇談会での提供	達成率 100.0%	算定根拠 ・国際式典への提供4回 ・よこすか新年賀詞交歓会への提供1回		—	—		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
													・三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟へも提供1回 ・23年度姉妹自治体交流表彰 総務大臣賞受賞 (受賞対象:姉妹都市交換学生事業を活用したフェアトレードの推進)		三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟へも提供1回						
1	(1)	⑥	6	定住促進事業	政策推進部 政策推進課	432,446,000	383,390,618	88.7%	501,456,000	520,385,332	103.8%	1 ファーストマイホーム応援制度申請件数 年1,080件	達成率 80.6%	算定根拠 申請件数 870件/1,080件	達成率 115.2%	算定根拠 申請件数 1,244件/1,080件		—	A		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
															2カ年計2,114件 →平均達成率97.9%						
												2 スイートホーム応援制度申請件数 年120件	達成率 86.7%	算定根拠 申請件数 104件/120件	達成率 88.3%	算定根拠 申請件数 106件/120件		—	B		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
															2カ年計210件 →平均達成率87.5%						
												3 定住プロモーションの推進	達成率 100.0%	算定根拠 ・交通広告の掲出・情報誌への記事広告掲載 ・イベントの開催・チラシ・ポスターの作成	達成率 100.0%	算定根拠 ・交通機関への広告の掲出 ・コミュニティ紙への記事広告の掲載 ・リーフレット、小冊子の作製 ・インターネット広告の配信 ・PR用グッズ等の作製		—	—		
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						

第1次実施計画事業【大柱1 いきいきとした交流が広がるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況				
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度		
1	(2)	①	7	集客プロモーション事業	経済部 商業観光課	43,796,000	78,851,663	180.0%	43,029,000	70,827,009	164.6%	1 主要集客施設 入込み観光客 数 対22年10%増	達成率	算定根拠 (88.5%) H22年6,806,900人 (10%増 7,487,590人) H23年6,622,979人		達成率	算定根拠 (110.6%) H22年6,806,900人 (10%増 7,487,590人) H24年8,282,156人			—	—
								補正、予備費充用あり			決算額は「セールスプロモーション事業」分を合算(H24からの事業分割による)		達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項					
													達成率	算定根拠 (87.6%) H22年5,809台 (10%増6,390台) H23年5,597台		達成率	算定根拠 (102.7%) H22年5,809台 (10%増6,390台) H24年6,562台			—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項		ヴェルニー公園駐車場新設					
1	(3)	②	8	広域幹線道路整備促進事業	土木部 交通計画課	3,476,000	3,428,401	98.6%	3,476,000	3,160,967	90.9%	1 広域幹線道路 の整備要望 年1回以上実施	達成率	算定根拠 100.0% 三浦半島地域広域 幹線道路整備促進 期成同盟からの要望		達成率	算定根拠 100.0% 三浦半島地域広域 幹線道路整備促進 期成同盟からの要望			—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項					
1	(3)	②	9	スマートインターチェンジ整備推進事業	土木部 交通計画課	3,868,000	2,433,416	62.9%	0	0	—	1 地区協議会 設立に向けての 勉強会 年1回以上開催	達成率	算定根拠 100.0% 勉強会開催 1回					A		
										達成率にかかる特記事項											
1	(3)	③	10	地域公共交通検討事業	土木部 交通計画課	84,000	30,547	36.4%	84,000	39,448	47.0%	1 地域公共交通 会議設立に向 けての検討会 年1回以上開 催	達成率	算定根拠 100.0% 検討会開催 2回		達成率	算定根拠 100.0% 検討会開催 2回			—	—
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項										
1	(3)	③	11	公共車両優先システム(PTPS)車載器導入補助事業	土木部 交通計画課	0	0	—	0	0	—	1 バス車両69台 に導入補助									
1	(3)	④	12	港湾施設長寿命化計画事業	港湾部 港湾建設課	58,600,000	24,412,477	41.7%	17,600,000	5,925,130	33.7%	1 104施設の計 画策定	達成率	算定根拠 —		達成率	算定根拠 —			—	—
							補正あり		補正あり		達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項								
											維持管理計画書作成 27施設 定期点検調査 6施設		維持管理計画書作成 42施設 定期点検調査 3施設								

第1次実施計画事業【大柱2 海と緑を生かした活気あふれるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
2	(1)	①	1	みどりの基本計画推進事業	環境政策部 環境企画課	471,000	410,894	87.2%	155,000	78,384	50.6%	環境審議会報告 年1回以上	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		環境審議会みどり 政策推進部会に制度報告1回	100.0%	環境審議会みどり 政策推進部会に制度報告1回				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
												新制度運用開始	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
											—			—	3制度運用開始				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											24年度より3制度運用開始		25年度より1制度運用開始						
2	(1)	①	2	横須賀エコツアー推進事業	環境政策部 環境企画課	502,000	233,718	46.6%	572,000	762,184	133.2%	エコツアー実施 1回以上	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											—			—					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											エコツアー候補地を3カ所選定(猿島、観音崎、大楠山・子安)		・25年度のエコツアー実施に向けて、横須賀エコツアー連絡会議を設立 ・エコツアーパンフレット作成、ガイド向け研修実施						
2	(1)	①	3	都市緑地保全事業	環境政策部 緑地管理課	175,440,000	160,831,294	91.7%	181,704,000	170,552,055	93.9%	計画面積買入れ完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											(97.1%)		土地の買入れ 6.8ha/7.0ha	(100.0%)	土地の買入れ 7.3ha/7.2ha				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
2	(1)	①	4	指定緑地等対策事業	環境政策部 緑地管理課	3,964,000	4,695,965	118.5%	4,033,000	3,825,502	94.9%	25年度 56.4ha	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											—			—					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											指定緑地保全奨励金交付 42.2ha		指定緑地保全奨励金交付 41.8ha						
2	(1)	①	5	風致地区新規指定事業 (風致地区内行為許可等業務内)	環境政策部 緑地管理課	0	0	—	0	0	—	新規地区指定 1カ所							
2	(1)	②	6	里山の環境保全・活用事業	環境政策部 環境企画課	1,244,000	942,756	75.8%	12,777,000	1,747,392	13.7%	モデル事業運用開始	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											—			—					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											モデル地区を2カ所選定(野比、長坂)		モデル地区での活動や運営のための体制づくりとして、里山活動連絡会(長坂・野比地区)、市民協働モデル事業実行委員会を設立						
2	(1)	③	7	(仮称)破崎公園整備事業	環境政策部 公園建設課	2,800,000	2,757,913	98.5%	12,158,000	8,705,267	71.6%	24年度 整備完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
											—			100.0%	施設整備完了				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											都市計画決定は24年度予定		国有地の譲与は25年度予定						
2	(2)	①	8	地産地消推進事業 (農業振興関係)	経済部 農林水産課	38,673,000	10,970,973	28.4%	5,578,000	34,887,251	625.4%	地産地消ショップ登録店舗数 220店	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											(85.0%)		登録店舗数 187店	(100.5%)	登録店舗数 221店				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
												主要3品目以外の生産量 6,500トン	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
											(61.8%)		4,018トン	(62.1%)	4,038トン				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						

第1次実施計画事業【大柱2 海と緑を生かした活気あふれるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率					達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
2	(2)	①	8	地産地消推進事業 (水産業振興関係)	経済部 農林水産課	15,549,000	14,584,000	93.8%	13,596,000	15,591,000	114.7%	1 栽培漁業の漁獲量40.5トン 【H23目標値変更あり】	達成率 —	算定根拠 42.7トン ・アワビ2,675kg ・サザエ13,415kg ・トコブシ2,242kg ・ヒラメ17,759kg ・トラフグ1,900.5kg ・カサゴ4,758.3kg	達成率 (105.4%)	算定根拠		—	—
												達成率にかかる特記事項 漁獲実績を使った目標値に見直し	達成率にかかる特記事項 アワビ、サザエは混獲率からの漁獲量、その他の魚種は実漁獲量を合計						
2	(2)	③	9	漁港施設長寿命化計画事業	港湾部 港湾建設課	0	0	—	2,500,000	987,000	39.5%	1 長井、佐島漁港保全工事実施設計完了	達成率 —	算定根拠	—	達成率にかかる特記事項		—	—
												達成率にかかる特記事項							
2	(2)	③	10	漁港施設整備事業 (長井漁港(本港地区))	港湾部 港湾建設課	109,366,000	67,721,500	61.9%	92,800,000	134,994,146	145.5%	1 岸壁改良完了 24年度への繰越あり	達成率 —	算定根拠	—	達成率にかかる特記事項		—	—
												45m/140m	66m/140m (2カ年計111m)						
											25年度への繰越あり	2 岸壁および道路整備17.5m	達成率 100.0%	算定根拠 17.5m/17.5m	達成率にかかる特記事項		A		
												3 防波堤改良30m	達成率 —	算定根拠	—	達成率にかかる特記事項		—	—
												達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項						
2	(2)	③	10	漁港施設整備事業 (佐島漁港(芦名地区))	港湾部 港湾建設課	79,000,000	120,076,690	152.0%	107,284,000	108,330,107	101.0%	1 防波堤整備42m 補正、22年度からの繰越あり 24年度への繰越あり	達成率 —	算定根拠	—	達成率にかかる特記事項		—	—
												防波堤 10m 防波堤ブロック製作一式(68個)	防波堤 10m 防波堤ブロック製作一式						
												補正、23年度からの繰越あり							
2	(3)	①	11	中小企業等金融対策事業	経済部 経済企画課	2,064,391,000	2,059,642,107	99.8%	2,059,279,000	2,031,923,904	98.7%	1 融資実行額年60億円	達成率 97.0%	算定根拠 融資件数 356件 融資実績 5,819,450,000円 5,819,450,000円÷ 6,000,000,000円＝ 96.99%	達成率 64.5%	算定根拠 融資件数 267件 融資実績 3,871,280,000円 3,871,280,000円÷ 6,000,000,000円＝ 64.52%		—	—
												達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項						
2	(3)	①	12	電気自動車普及促進事業	経済部 企業誘致・工業振興課	15,812,000	3,040,941	19.2%	42,312,000	33,266,234	78.6%	1 充電器設置補助年10件 補正あり	達成率 30.0%	算定根拠 補助件数 3件(4基)	達成率 80.0%	算定根拠 補助件数 6件(8基)		—	—
												達成率にかかる特記事項 震災による節電などによりEVの普及が進まなかった	達成率にかかる特記事項						
												2 電気自動車購入補助年40件以上	達成率 7.5%	算定根拠 補助件数 3件	達成率 20.0%	算定根拠 補助件数 8件		—	—
												達成率にかかる特記事項 震災による節電などによりEVの普及が進まなかった	達成率にかかる特記事項 ガソリン車等比べて走行距離が短く、充電器の普及状況も未だ初期段階であるため、EVの普及が進まなかった						

第1次実施計画事業【大柱2 海と緑を生かした活気あふれるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率					達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度	24年度	25年度	23年度	24年度		
2	(3)	①	13	工業振興 対策事業	経済部 企業誘致・ 工業振興課	8,737,000	4,355,596	49.9%	8,737,000	5,932,727	67.9%	ものづくり技術 開発促進事業 補助 年4件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													75.0%	補助件数 3件	50.0%	補助件数 2件			
2	(3)	②	14	企業等立 地促進事 業	経済部 企業誘致・ 工業振興課	373,883,000	323,098,056	86.4%	449,470,000	331,930,004	73.8%	制度適用企業 数 年8件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													100.0%	適用企業数 8件	100.0%	適用企業数 8件			
2	(3)	③	15	創業・経営 改善支援 事業 【事業名変 更あり】	経済部 経済企画課	8,258,000	4,660,441	56.4%	8,068,000	4,212,477	52.2%	市内創業者支 援利子補給制 度利用者数 年30事業者	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													43.3%	補助件数 13件	60.0%	補助件数 18件			
2	(3)	④	16	産業PR営 業支援事 業	経済部 商業観光課	6,604,000	6,083,942	92.1%	6,604,000	6,290,754	95.3%	よこすか産業 まつり集客数 年40,000人 以上	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													92.5%	来場者数 37,000人	100.0%	来場者数 42,000人			
2	(4)	①	17	雇用促進 事業	経済部 経済企画課	6,820,000	5,092,480	74.7%	6,820,000	4,877,180	71.5%	技術校就学者 奨励金対象入 校者 年50人以上	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													100.0%	支給件数 68人	100.0%	支給件数 52人			
2	(5)	①	18	市街地再 開発事業	都市部 市街地整備 景観課	384,376,000	562,468,010	146.3%	521,276,000	438,530,274	84.1%	大滝町2丁目 地区工事着工	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													—	—	—	—			
2	(5)	①	19	浦賀港周 辺地区再 整備事業 ((仮称) ミュージア ム・パーク 整備)	都市部 市街地整備 景観課	5,544,000	4,255,802	76.8%	5,544,000	3,159,399	57.0%	イベント開催 年4回	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													100.0%	検証作業の内容を 反映させ リニューアルを 図りながらイベ ントを4回実施した	100.0%	リニューアルしたイ ベントを4回開催す るとともに、地元住 民に向けて活動成 果を広報した			
2	(5)	①	19	浦賀港周 辺地区再 整備事業 (水際線ブ ロムナード 整備(西岸 部))	港湾部 港湾建設課	78,000,000	22,461,196	28.8%	95,700,000	43,253,550	45.2%	事業費換算進 捗率75%	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													—	—	—	—			
2	(5)	②	20	商業活性 化推進事 業	経済部 商業観光課	52,068,000	45,214,768	86.8%	52,068,000	35,345,926	67.9%	空き店舗出店 奨励制度利用 件数 年50件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠	—	—	
													116.0%	58件交付	98.0%	49件交付			

第1次実施計画事業【大柱2 海と緑を生かした活気あふれるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率					達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度	24年度	25年度	23年度	24年度		
2	(5)	②	21	商店街応援事業	経済部 商業観光課	77,971,000	55,735,210	71.5%	77,971,000	51,247,330	65.7%	街路灯等電気料金の商店街負担の軽減 対20年度30%減	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠			
								補正あり					(156.9%)	商店街の負担額(合計) H20年度 28,228,662円 H23年度 14,943,047円 (47.1%減)	(144.4%)	商店街の負担額(合計) H20年度 28,228,662円 H24年度 16,002,517円 (43.3%減)		—	—
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
2	(5)	③	22	谷戸地域等調査・対策検討事業	都市部 都市計画課	69,000	45,065	65.3%	69,000	2,924,064	4237.8%	基礎調査の実施および 施策の検討	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠			
													—		—			—	—
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
													予定どおりの進捗状況である		24年度のみテスト事業では効果を検証するには不足であり、25年度も補助事業の内容を一部変更し効果を見るため、引き続きモデル地区でテスト事業を実施する				

第1次実施計画事業【大柱3 個性豊かな人と文化が育つまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「―」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況					
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度			
3	(1)	①	1	産科医療 対策支援 事業	健康部 地域医療推 進課	21,700,000	6,074,000	28.0%	37,300,000	18,976,000	50.9%	産科医師確保 経費新規助成 年2人	達成率	算定根拠	実績なし	達成率	算定根拠	100.0% 新規助成2人		—	—	
								補正あり			補正あり		達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
													補助申請なし									
3	(1)	①	2	助産師支 援事業	こども育成部 こども健康課	975,000	873,243	89.6%	975,000	858,500	88.1%	助産師支援研 修の実施 年5回	達成率	算定根拠	100.0% 5講座の開催	達成率	算定根拠	100.0% 5講座の開催		—	—	
													達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
3	(1)	①	3	こんにちは 赤ちゃん事 業	こども育成部 こども健康課	16,846,000	14,716,624	87.4%	16,846,000	13,330,930	79.1%	家庭訪問訪問 率 90%以上	達成率	算定根拠	(100.0%) 訪問率96.8%	達成率	算定根拠	(100.0%) 訪問率99.6 %		—	—	
													達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
3	(1)	①	4	子育て短 期支援事 業	こども育成部 こども青少年 支援課	1,196,000	314,656	26.3%	1,864,000	242,830	13.0%	実施施設数 2施設	達成率	算定根拠	(100.0%) 実施施設数 2施設	達成率	算定根拠	(100.0%) 実施施設数 2施設		—	—	
													達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
3	(1)	①	5	保育所定 員拡充事 業 (児童措置 費内)	こども育成部 保育課	31,379,000	31,336,800	99.9%	52,299,000	70,918,491	135.6%	保育所定員 70人増	達成率	算定根拠	—	達成率	算定根拠	—		—	—	
								補正あり			補正あり		達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
													30人増			39人増 (2カ年計69人増)						
3	(1)	①	6	保育所整 備補助事 業	こども育成部 保育課	95,338,000	94,195,000	98.8%	0	0	—	既存保育園の 改築助成 1施設	達成率	算定根拠	100.0% 既存保育園の改築 助成 1施設				A			
								補正あり					達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項							
3	(1)	①	7	重症心身 障害児者 施設整備 補助事業	こども育成部 こども青少年 企画課	142,000	97,548	68.7%	403,900,000	3,980	0.0%	新規施設整備 助成 1施設	達成率	算定根拠	—	達成率	算定根拠	—		—	—	
								補正あり			補正あり		達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
													・設置・運営者の決定 ・国庫補助金の事前協議書 提出			・国庫補助金の交付決定 ・工事着工						
3	(1)	②	8	児童養護 施設整備 補助事業	こども育成部 こども青少年 企画課	74,179,000	57,930,000	78.1%	0	0	—	施設修繕助成 1施設	達成率	算定根拠	100.0% 施設修繕等助成 1施設				A			
								補正あり					達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項							
3	(1)	②	9	学童クラブ 助成事業	こども育成部 保育課	240,149,000	221,311,000	92.2%	256,185,000	238,746,000	93.2%	学童クラブ助 成 25年度 59クラブ	達成率	算定根拠	—	達成率	算定根拠	—		—	—	
								補正あり			補正あり		達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
													新設のクラブが開設された と同時に、児童数の逡減に 伴うクラブの統合が発生した (54団体 → 54団体)			新設のクラブが開設された と同時に、児童数の逡減に 伴うクラブの統合が発生した (54団体 → 54団体)						
3	(2)	①	10	小中一貫 教育構築 事業	教育委員会 総務課	8,307,000	6,915,295	83.2%	8,208,000	6,581,408	80.2%	研究委託校設 置10校	達成率	算定根拠	(100.0%) 4中学校ブロック、 小学校6校、中学 校4校を研究委託 校として設置した	達成率	算定根拠	(100.0%) 4中学校ブロック、 小学校6校、中学 校4校を研究委託 校として設置した		—	—	
													達成率	算定根拠	達成率にかか る特記事項	達成率にかか る特記事項						
3	(2)	①	11	学校トイレ 改修事業 (小学校)	教育委員会 学校管理課	0	0	—	0	0	—	小学校4校改 修										
3	(2)	①	11	学校トイレ 改修事業 (中学校)	教育委員会 学校管理課	0	0	—	0	0	—	中学校2校改 修										

第1次実施計画事業【大柱3 個性豊かな人と文化が育つまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度
3	(2)	①	12	諏訪小学校建替事業	教育委員会 学校管理課	1,781,413,000	1,311,976,729	73.6%	331,686,000	838,726,854	252.9%	1 24年度 建て替え完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 建て替え完了		－	A	
						補正、22年度からの繰越あり				達成率にかかる特記事項 建て替え工事は23年度しゅん工予定だったが、資材の入手困難により工事しゅん工が24年度に延びた	達成率にかかる特記事項							
3	(2)	①	13	学校空調設備整備事業	教育委員会 総務課、 学校管理課	436,083,000	272,224,897	62.4%	0	54,168,717	－	1 23年度 全校整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 小学校全校整備完了		－	A	
						24年度への繰越あり				達成率にかかる特記事項 ・15校中1校が整備完了 ・新規空調機設置の14校については、東日本大震災の影響により空調機器の調達に困難となり、23年度中の整備完了ができなかったため、その分の予算は、繰越予算として翌年度に計上した ・電源工事については、15校完了した	達成率にかかる特記事項 ・残14校中14校整備完了 ・23年度の東日本大震災の影響により空調機器の調達が困難となった、規空調機設置14校の整備完了 ・電源工事については23年度完了							
3	(2)	①	14	武道場建設事業	教育委員会 学校管理課	90,171,000	34,774,828	38.6%	0	107,061,313	－	1 建設完了1校	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 200.0% 建設完了2校		－	A	
						補正、23年度からの繰越あり				達成率にかかる特記事項 ・当初単年度事業であったが、埋蔵文化財調査に時間を要し、明許繰越事業となり2カ年計画となった ・埋蔵文化財調査、設計業務委託は完了 ・建設工事に着工し、しゅん工は24年度	達成率にかかる特記事項 当初は1校だけの計画であったが、24年度からの新学習指導要領において武道が必修化されたため、武道場未整備であった浦賀中学校を追加した							
2	(2)	①	15	校庭芝生化事業	教育委員会 学校管理課	9,093,000	5,916,853	65.1%	0	551,695	－	1 芝生化実施4校	達成率 算定根拠 (50.0%) 実施2校	達成率 算定根拠 － 新規実施校なし		－	－	
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項 モデル校(4校)の維持管理比較検証実施							
3	(2)	①	16	学校統合整備事業	教育委員会 学校管理課	185,343,000	118,479,809	63.9%	383,667,000	291,104,898	75.9%	1 平作小学校と池上小学校を統合	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 統合に向けた教育環境整備完了 25年4月統合		－	A	
						補正あり				達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項							
3	(2)	①	17	学力向上事業	教育委員会 教育指導課、 総務課	24,259,000	22,393,705	92.3%	24,259,000	25,596,355	105.5%	1 学習状況調査実施 25年度 小・中学校69校	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 (100.0%) 全校で実施		－	－	
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項							
												2 学習サポート ティーチャー派遣 25年度 小学校46校	達成率 算定根拠 (66.0%) 小学校への派遣が31校に留まった	達成率 算定根拠 (87.2%) 小学校41校に派遣		－	－	
										達成率にかかる特記事項 23年度は小学校47校	達成率にかかる特記事項 ・24年度は小学校47校・中学校2校試行(25年度から中学校にも派遣予定)							
3	(2)	①	18	食器改善事業	教育委員会 学校保健課	5,324,000	5,323,621	100.0%	5,597,000	5,596,647	100.0%	1 PENカップへの入れ替え 13,000個	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －		－	－	
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項							
												2 PEN皿への入れ替え 8,000枚	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －		－	－	
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項							
3	(2)	①	19	子ども読書活動推進事業	教育委員会 中央図書館	7,074,000	6,331,863	89.5%	6,904,000	6,632,377	96.1%	1 児童図書貸出冊数 25年度 458,000冊	達成率 算定根拠 (100.3%) 児童図書貸出冊数 459,373冊	達成率 算定根拠 (95.6%) 児童図書貸出冊数 437,835冊		－	－	
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項							

第1次実施計画事業【大柱3 個性豊かな人と文化が育つまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「ー」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
3	(2)	②	20	キャリア教育推進事業	教育委員会 教育指導課	4,806,000	3,491,174	72.6%	4,806,000	4,979,179	103.6%	1 市内中学校 23校実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 市内中学校23校全てで実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 市内中学校23校全てで実施		—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
3	(2)	②	21	国際コミュニケーション能力育成事業	教育委員会 教育指導課	240,855,000	234,837,223	97.5%	240,818,000	234,919,900	97.6%	1 ALT配置 52名	達成率 (100.0%)	算定根拠 ALT52名配置	達成率 (100.0%)	算定根拠 ALT52名配置		—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
3	(2)	②	22	学校評価推進事業	教育委員会 総務課	1,962,000	1,036,350	52.8%	1,962,000	1,029,000	52.4%	1 学校関係者評価 100%実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 全市立学校(園)で学校関係者評価を実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 全市立学校(園)で学校関係者評価を実施		—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
3	(2)	②	23	学校いきいき事業	教育委員会 教育指導課	12,129,000	12,101,643	99.8%	12,129,000	12,123,927	100.0%	1 地域ボランティア、学生ボランティアの活用 年8,000回以上	達成率 85.0%	算定根拠 6,796回	達成率 79.7%	算定根拠 6,379回		—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
3	(2)	③	24	支援教育推進事業	教育委員会 教育指導課、 支援教育課	72,847,000	65,274,545	89.6%	72,847,000	69,332,127	95.2%	1 特別支援学級 介助員の配置 34校	達成率 (100.0%)	算定根拠 特別支援学級介助員の配置 34校	達成率 (102.9%)	算定根拠 35校・特別支援学級介助員 33校・保育支援介助員 2園		—	—
									決算額は「幼児教育推進モデル事業」分(幼稚園介助員)を合算(H24からの事業分割による)				達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
														・24年度から幼稚園は保育支援介助員として配置(23年度までは特別支援学級介助員) ・諏訪幼稚園に新たに配置					
3	(2)	③	25	不登校対策事業(相談員等派遣事業)	教育委員会 支援教育課	76,385,000	72,626,183	95.1%	76,385,000	74,937,689	98.1%	1 不登校改善率 小学校58% 中学校71%	達成率 (92.1%)	算定根拠 改善率 小52% 中67% 達成率 小89.7% 中94.4% 平均達成率 92.1%	達成率 —			—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
														文部科学省公表前のため、 県・市の数値公表不可 (神奈川県実施要項)					
3	(2)	③	25	不登校対策事業(相談教室運営事業)	教育委員会 支援教育課	33,173,000	32,158,686	96.9%	39,913,000	82,075,602	205.6%	1 不登校改善率 小学校58% 中学校71%	達成率 (92.1%)	算定根拠 改善率 小52% 中67% 達成率 小89.7% 中94.4% 平均達成率 92.1%	達成率 —			—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
														文部科学省公表前のため、 県・市の数値公表不可 (神奈川県実施要項)					
3	(2)	③	25	不登校対策事業(スクールソーシャルワーカー活用事業)	教育委員会 支援教育課	3,015,000	3,000,710	99.5%	3,015,000	2,947,005	97.7%	1 不登校改善率 小学校58% 中学校71%	達成率 (92.1%)	算定根拠 改善率 小52% 中67% 達成率 小89.7% 中94.4% 平均達成率 92.1%	達成率 —			—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					
														文部科学省公表前のため、 県・市の数値公表不可 (神奈川県実施要項)					
3	(3)	①	26	図書館情報サービス事業	教育委員会 中央図書館	52,829,000	46,790,017	88.6%	84,795,000	72,368,881	85.3%	1 図書貸出冊数 25年度 1,670,000冊	達成率 (96.4%)	算定根拠 図書貸出冊数 1,610,599冊	達成率 (94.5%)	算定根拠 図書貸出冊数 1,578,552冊		—	—
							補正あり				補正あり		達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項					

第1次実施計画事業【大柱3 個性豊かな人と文化が育つまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「ー」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
3	(3)	②	27	学校体育施設開放奨励事業	教育委員会スポーツ課	46,011,000	43,244,312	94.0%	46,011,000	38,050,934	82.7%	1 体育施設開放 25年度73施設	達成率 (100.0%)	算定根拠 全73施設を開放	達成率 (100.0%)	算定根拠 全73施設を開放		—	—
												2 プール開放 25年度51施設	達成率 (100.0%)	算定根拠 プール開放実施 51施設	達成率 (100.0%)	算定根拠 プール開放実施 51施設		—	—
3	(4)	③	28	明日の文化活動担い手育成事業	政策推進部文化振興課	971,000	738,869	76.1%	971,000	805,501	83.0%	1 親子コンサートの開催 年1回 1,100名以上参加	達成率 100.0%	算定根拠 参加者1,164名	達成率 94.4%	算定根拠 参加者1,038名		—	—
												2 文化体験講座の開催 年2講座 各30名以上参加	達成率 90.0%	算定根拠 伝統文化40名 歴史14名 (平均27名)	達成率 100.0%	算定根拠 伝統文化34名 歴史37名 (平均36名)		—	—
												3 育成補助金の交付 年3団体以上	達成率 66.7%	算定根拠 2団体	達成率 100.0%	算定根拠 4団体		—	—
3	(5)	①	29	花いっぱい推進事業	環境政策部緑地管理課	33,917,000	28,453,720	83.9%	33,917,000	27,596,989	81.4%	1 花づくり講習会 参加者数 25年度50人	達成率 —	算定根拠	達成率 —	算定根拠		—	—
3	(5)	①	30	景観形成関連事業 (街並み・景観形成推進事業)	都市部市街地整備 景観課	4,345,000	3,309,003	76.2%	4,345,000	3,232,532	74.4%	1 景観法の届出が必要なものの事前協議 100%	達成率 98.0%	算定根拠 届出必要件数 65件中、64件の事前協議書を受理	達成率 100.0%	算定根拠 届出必要件数 91件中、91件の事前協議書を受理		—	—
3	(5)	①	30	景観形成関連事業 (屋外広告景観推進事業)	都市部市街地整備 景観課	4,600,000	4,045,436	87.9%	4,411,000	4,319,342	97.9%	1 違反屋外広告物の是正指導件数 対21年度 30%減	達成率 (74.3%)	算定根拠 1バトロールあたりの指導件数を指標とする 21年度 274件÷バトロール9回＝30.44件 (30%減は21.3件) 23年度 344件÷12回＝28.66件	達成率 (90.1%)	算定根拠 1バトロールあたりの指導件数を指標とする 21年度 274件÷バトロール9回＝30.44件 (30%減は21.3件) 24年度 260件÷11回＝23.63件		—	—
3	(5)	①	30	景観形成関連事業 (都市景観顕彰事業)	都市部市街地整備 景観課	746,000	569,111	76.3%	0	0	—	1 国際海の手文化都市よこすか景観賞の表彰 隔年実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 平成24年2月5日開催の第17回景観フォーラムにて表彰				—	—
												達成率にかかると特記事項							

第1次実施計画事業【大柱4 健康でやさしい心のふれあうまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
4	(1)	②	1	人権擁護事業	市民部 人権・男女 共同参画課	9,066,000	8,656,437	95.5%	9,066,000	8,083,484	89.2%	人権施策推進 会議 年4回開催	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		人権施策推進会議 4回開催	100.0%	人権施策推進会議 4回開催				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(1)	③	2	男女共同 参画推進 事業	市民部 人権・男女 共同参画課	13,433,000	12,098,202	90.1%	12,383,000	11,550,773	93.3%	第4次男女共 同参画プラン 策定	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
											—			100.0%	平成25年2月策定				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											各種意識調査により第4次 プラン策定のための基礎資 料を収集した								
4	(2)	①	3	浦賀行政 センター エレベーター設置事業	市民部 浦賀行政セ ンター	0	0	—	46,802,000	39,622,900	84.7%	エレベーター設置完了 補正あり		達成率	算定根拠			A	
											100.0%		エレベーター設置完了						
											達成率にかかる特記事項								
4	(2)	①	4	ノンステップバス導入補助事業	土木部 交通計画課	11,400,000	9,074,000	79.6%	11,400,000	6,280,000	55.1%	ノンステップバス導入18台	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											—			—					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											・ノンステップバス導入促進 補助金交付 8台 ・交付予定額が予算時より 減額となり差額が発生した ので、次年度補助予定の6 台のうち、2台を前倒しとし て導入補助を行った								
4	(2)	①	5	バリアフリー事業	土木部 道路補修課	19,000,000	19,485,428	102.6%	19,000,000	18,723,595	98.5%	1年70カ所施工	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											142.9%		実施件数 100カ所	200.0%	実施件数 140カ所				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(2)	②	6	特例子会社誘致・設立支援事業	福祉部 障害福祉課	5,544,000	5,466,540	98.6%	5,544,000	55,140	1.0%	市内への特 例子会社誘 致 1社	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
											—			100.0%	2カ年計1社誘致				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											市内に特例子会社1社を 誘致 設立希望企業の情報を得る ためNPO法人障害者雇用部 会に加盟								
4	(2)	②	7	障害者雇用促進事業	福祉部 障害福祉課	103,698,000	103,011,480	99.3%	104,818,000	101,693,260	97.0%	雇用奨励金の 支給者数 2,654人	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											(97.0%)		雇用奨励金の支給 と事業所訪問の実 施 延2,575人	(95.8%)	雇用奨励金の支給 と事業所訪問の実 施 延2,542人				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	①	8	重症心身障害者短期入所拠点事業所配置事業(障害福祉サービス内)	福祉部 障害福祉課	8,717,000	8,717,000	100.0%	8,717,000	8,717,000	100.0%	実施施設数 1施設	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											(100.0%)		1施設	(100.0%)	1施設				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	①	9	高齢者虐待防止事業	福祉部 高齢福祉課	1,848,000	1,479,134	80.0%	1,848,000	1,763,087	95.4%	新規相談件数 年150件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											103.3%		新規相談件数 155件	115.3%	新規相談件数 173件				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	①	10	認知症高齢者相談事業	福祉部 高齢福祉課	1,470,000	704,308	47.9%	1,470,000	960,282	65.3%	認知症高齢者 介護者のつど いの開催 年18回	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		2会場、計18回開 催(1会場は隔月)	100.0%	2会場、計18回開 催(1会場は隔月)				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	②	11	ボランティア活動推進事業	福祉部 福祉総務課	24,635,000	24,385,994	99.0%	24,635,000	23,931,787	97.1%	福祉ボランティ ア活動人数 年60,000人	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											109.8%		活動人数 65,890人	101.9%	活動人数 61,116人				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						

第1次実施計画事業【大柱4 健康でやさしい心のふれあうまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「―」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
4	(3)	②	12	介護施設 等人材育 成支援事 業	福祉部 介護保険課	880,000	876,180	99.6%	880,000	876,520	99.6%	1 研修の開催 年2コース	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		研修の開催 2コース	100.0%	研修の開催 2コース				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	③	13	障害者グ ループホ ム家賃等 助成事業	福祉部 障害福祉課	44,066,000	41,994,262	95.3%	48,528,000	38,449,536	79.2%	1 新設施設への 助成 9施設	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											—		—	—	—				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											新設 2施設		新設 3施設 (2カ年計5施設)						
4	(3)	③	14	特別養護 老人ホ ム整備費 補助事業	福祉部 介護保険課	641,075,000	641,016,627	100.0%	75,000	5,670	7.6%	1 新設施設への 助成 3施設	達成率	算定根拠			A		
									25年度への繰越あり	100.0%	3施設整備、助成 実施		達成率にかかる特記事項						
4	(3)	③	15	地域介護 施設整備 補助事業	福祉部 介護保険課	178,379,000	151,068,960	84.7%	16,000	18,989,940	118687.1%	1 認知症グル ープホーム 新設施設への 助成 1施設	達成率	算定根拠			A		
							補正あり		補正あり	100.0%	1施設整備、助成 実施		達成率にかかる特記事項						
												2 認知症対応型 デイサービス 事業所新設施設への 助成 1施設	達成率	算定根拠			A		
										100.0%	1施設整備、助成 実施		達成率にかかる特記事項						
												3 小規模多機能 型居宅介護事 業所新設施設への 助成 1施設	達成率	算定根拠			A		
										100.0%	1施設整備、助成 実施		達成率にかかる特記事項						
4	(4)	①	16	介護予防 普及啓発 事業	福祉部 高齢福祉課	2,430,000	2,268,686	93.4%	2,135,000	2,660,475	124.6%	1 介護予防教室 の開催 年118回	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		118回開催	104.2%	123回開催				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(4)	①	17	精神保健 対策事業	健康部 保健所健康 づくり課	29,348,000	26,441,603	90.1%	19,940,000	25,273,843	126.7%	1 相談件数 年4,800件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											84.1%		相談件数 4,035件	69.7%	相談件数 3,345件				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(4)	①	18	市民健診 (個別) 事業	健康部 保健所健康 づくり課	449,476,000	492,822,909	109.6%	449,476,000	502,307,031	111.8%	1 市内委託医療 機関での受診 者数 年88,380人	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
							補正あり		補正あり	109.2%	受診者数 96,511人		111.3%	受診者数 98,400人					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(4)	①	18	市民健診 (集団) 事業	健康部 保健所健康 づくり課	49,807,000	45,027,816	90.4%	49,807,000	52,739,082	105.9%	1 保健所健診セ ンターでの受 診者数 年29,580人	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
							補正あり			92.4%	受診者数 27,340人		97.2%	受診者数 28,751人					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
4	(5)	①	19	(仮称)長 井コミュニ ティセン ター開設事 業	市民部 市民生活 課、 西行政セン ター	0	0	—	90,000,000	108,743,556	120.8%	1 24年度 リニューアル オープン	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
									補正あり	—	—		100.0%	H25.2.23 式典 H25.3.1 リニュー アルオープン					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											・建物の市民部移管 ・コミュニティセンターとして 開館								
4	(5)	①	20	大津行政 センター等 建設事業	市民部 大津行政セ ンター	0	0	—	619,091,000	456,375,088	73.7%	1 基本設計完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
									補正あり	—	—		100.0%	基本設計完了					
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											基本設計に反映させる意見を 説明会で得た								

第1次実施計画事業【大柱4 健康でやさしい心のふれあうまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
													達成率	算定根拠	達成率	算定根拠			
4	(5)	①	21	地域団体等清掃支援事業	資源循環部資源循環第1事務所	146,000	143,545	98.3%	146,000	153,990	105.5%	対象年30団体	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠			
													86.7%	26町内会／30町内会	96.7%	29町内会／30町内会			
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項			—	—	

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況						
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度				
5	(1)	①	1	橋りょう耐震・補強事業	土木部 道路補修課	116,340,000	36,920,000	31.7%	109,900,000	129,857,065	118.2%	1 25年度 1カ所完了	達成率 －	算定根拠	達成率 －	算定根拠		－	－				
							補正、22年度からの繰越あり			補正、23年度からの繰越あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項										
											・観音崎大橋【落橋防止】耐震補強工事(前払金のみ) ・開国橋【下部工】耐震補強工事(前払金のみ)		・観音崎大橋【落橋防止】耐震補強工事(前年度残工事含む) ・開国橋【下部工】耐震補強工事(前年度残工事のみ)										
5	(1)	①	2	トンネル補強対策事業	土木部 道路補修課	62,000,000	43,250,054	69.8%	40,000,000	205,978,575	514.9%	1 23年度 1カ所完了	達成率 100.0%	算定根拠 新池上トンネル完了			A						
													達成率にかかる特記事項										
5	(1)	③	3	重要施設配水管耐震化事業	上下水道局 水道管路整備課	12,116,000	52,471,648	433.1%	18,698,000	87,585,757	468.4%	1 重要施設の配水管の耐震化4施設	達成率 －	算定根拠	達成率 －	算定根拠		－	－				
													達成率にかかる特記事項										
													・実施 3施設 (2カ年計6施設) ・決算額のうちの169,580円は、H24-H25繰越工事(福祉援護センター)の路面復旧監督事務費 ・横須賀共済病院分院(配水管布設104m)は、25年度も実施予定のため、実施施設数には含めないが、工事費は含む										
5	(1)	②	4	住宅の耐震補強工事助成事業	都市部 建築指導課	60,585,000	54,521,500	90.0%	60,585,000	60,343,615	99.6%	1 耐震補強工事年50件	達成率 92.0%	算定根拠 耐震補強工事46件	達成率 100.0%	算定根拠 耐震補強工事50件		－	－				
													達成率にかかる特記事項										
5	(1)	②	5	既成宅地防災工事等助成事業	土木部 傾斜地保全課	77,803,000	82,977,568	106.7%	85,612,000	70,042,578	81.8%	1 既成宅地防災工事64件	達成率 －	算定根拠	達成率 －	算定根拠		－	－				
													達成率にかかる特記事項										
													工事件数 25件										
													工事件数 21件 (2カ年計46件)										
													2 立木伐採64件	達成率 －	算定根拠	達成率 －				算定根拠		－	－
														達成率にかかる特記事項									
														立木伐採 34件									
													3 地滑り箇所調査3件	達成率 －	算定根拠	達成率 －				算定根拠		－	－
														達成率にかかる特記事項									
地滑り箇所なし																							
5	(1)	②	6	急傾斜地崩壊対策事業	土木部 傾斜地保全課	341,193,000	325,469,430	95.4%	330,170,000	237,101,535	71.8%	1 急傾斜地崩壊防止工事件数169件	達成率 －	算定根拠	達成率 －	算定根拠		－	－				
													達成率にかかる特記事項										
													・工事件数 53件 ・23年度は、計画通りに事業を執行した										
													・工事件数 56件 ・国・県の厳しい財政状況にかかわらず、工事件数は、目標指標より2件の減少にとどまったが、対前年度比は3件増加した										
5	(1)	②	7	海岸高潮対策事業(佐島漁港海岸芦名地区)	港湾部 港湾建設課	53,250,000	18,471,660	34.7%	66,000,000	0	0.0%	1 24年度 整備完了	達成率 －	算定根拠	達成率 実績なし	算定根拠		－	D				
													達成率にかかる特記事項										
													・地元住民の反対があり、今後計画の見直しを行うため、23年度は、22年度の繰越分のみ実施 ・24年度事業は取り止め										
													事業中止										

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「ー」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度
5	(1)	②	7	海岸高潮対策事業 (西地区漁港海岸)	港湾部 港湾企画課	0	0	—	0	0	—	1	全体基本計画策定					
5	(1)	②	7	海岸高潮対策事業 (大津地区港湾海岸)	港湾部 港湾建設課	215,000,000	142,202,903	66.1%	257,200,000	66,091,578	25.7%	1	事業費換算進捗率56%	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—
								補正あり			25年度への繰越あり		・実施設計一式 ・護岸 基礎工 281.9m	・護岸 基礎工 330.9m ・空洞調査業務 レーダー調査 1.1km				
5	(1)	②	8	海岸侵食対策事業 (北下浦漁港海岸)	港湾部 港湾建設課	261,707,000	280,925,076	107.3%	265,434,000	260,134,211	98.0%	1	離岸堤整備 2.1基	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—
								補正、22年度からの繰越あり			補正、23年度からの繰越あり		消波ブロック製作 481個	9号離岸堤 92m				
								24年度への繰越あり			25年度への繰越あり	2	23年度大型突堤整備完了	達成率 算定根拠 100.0% 35m/35m			A	
													達成率にかかる特記事項					
5	(1)	②	8	海岸侵食対策事業 (野比地区港湾海岸)	港湾部 港湾建設課	307,260,000	202,558,279	65.9%	318,300,000	245,277,267	77.1%	1	離岸堤整備 2.5基	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—
								補正、22年度からの繰越あり			25年度への繰越あり		・6号離岸堤築造工事 離岸堤 100m ・モニタリング調査一式 ・離岸堤ブロック製作工事 2号分 300個	・2号離岸堤築造工事 離岸堤 100m ・モニタリング調査一式 ・離岸堤ブロック製作工事 2号分 322個				
5	(1)	②	9	浸水対策事業	上下水道局 下水道管渠課	1,062,500,000	956,458,365	90.0%	315,000,000	1,101,461,666	349.7%	1	整備延長率 82.4%	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—
								22年度からの繰越あり			補正、23年度からの繰越あり		前年度からの繰越 ・追浜地区雨水幹線整備	前年度からの繰越 ・追浜地区雨水幹線整備 次年度への繰越 ・追浜地区雨水幹線整備				
5	(1)	③	10	市防災行政無線再整備事業	市民安全部 危機管理課	111,200,000	41,260,000	37.1%	568,900,000	206,320,000	36.3%	1	親局・中継局整備完了 各1局	達成率 算定根拠 100.0% 親局・中継局の整備完了			A	
								補正あり			補正あり		達成率にかかる特記事項					
												2	屋外子局 284基	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—
													屋外子局8基整備完了	屋外子局110基整備完了 (2カ年計118基)				
5	(1)	③	11	災害応急対策事業	市民安全部 危機管理課	37,605,000	44,219,985	117.6%	39,184,000	37,628,861	96.0%	1	市総合防災訓練の参加機関数 30機関以上	達成率 算定根拠 実績なし 市総合防災訓練を実施していない	達成率 算定根拠 実績なし 市総合防災訓練を実施していない		—	—
													東日本大震災の発生を受け、総合防災訓練を中止し、全市一斉津波避難訓練を実施した 参加数 122団体、18,479人	「ビッグレスキューかながわ」を神奈川県と共同開催した 参加数 106機関、3,000人				
5	(1)	③	12	原子力防災対策事業	市民安全部 危機管理課	5,626,000	4,703,151	83.6%	7,626,000	8,140,244	106.7%	1	原子力防災訓練の実施 年2回	達成率 算定根拠 100.0% 原子力防災訓練 2回実施完了	達成率 算定根拠 100.0% 原子力防災訓練 2回実施完了		—	—
													達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項				
5	(1)	③	13	避難所運営資機材整備事業	市民安全部 地域安全課	11,532,000	12,567,450	109.0%	0	0	—	1	全ての震災時避難所(70カ所)に新機種を配備	達成率 算定根拠 100.0% 全ての震災時避難所に新機種を配備した			A	
													達成率にかかる特記事項					

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「―」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率					達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
5	(1)	③	14	久里浜行政センター耐震補強事業	市民部 久里浜行政センター	316,926,000	299,990,509	94.7%	0	0	—	1 23年度完了	達成率 算定根拠 100.0% 工事完了			A			
								補正、22年度からの繰越あり					達成率にかかる特記事項						
5	(1)	③	15	中央図書館(旧館)耐震補強事業	教育委員会 中央図書館	87,937,000	51,374,324	58.4%	0	0	—	1 23年度工事完了	達成率 算定根拠 100.0% 工事完了			A			
								補正あり					達成率にかかる特記事項						
5	(1)	③	16	博物館(自然館)耐震補強事業	教育委員会 博物館運営課	37,687,000	27,501,193	73.0%	0	0	—	1 23年度工事完了	達成率 算定根拠 100.0% 工事完了			A			
								補正あり					達成率にかかる特記事項						
5	(1)	④	17	地域防災力整備推進事業(自主防災組織の育成)	市民安全部 地域安全課	29,881,000	35,528,649	118.9%	29,881,000	35,077,196	117.4%	1 自主防災組織結成率100%	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—		
								補正あり			達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											363町内会・自治会中359組織結成済み		364町内会・自治会中362組織結成済み						
5	(1)	④	17	地域防災力整備推進事業(自主防災組織の防災訓練指導)	消防局 消防・救急課	2,248,000	1,841,901	81.9%	2,248,000	2,121,095	94.4%	1 自主防災組織での防災訓練年1回実施	達成率 算定根拠 82.1% 363町内会・自治会中、自主防災訓練実施298団体	達成率 算定根拠 72.0% 364町内会・自治会中、自主防災訓練実施262団体(自主防災組織未設置を除く)		—	—		
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項								
5	(1)	④	18	消防庁舎等建設事業(消防団詰所建設)	消防局 消防総務課	0	0	—	0	0	—	1 詰所建て替え1カ所							
5	(1)	④	19	応急手当市民普及啓発事業	消防局 消防・救急課	4,955,000	4,338,495	87.6%	5,268,000	4,814,278	91.4%	1 普通救命講習などの修了者数9,000人以上	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—		
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項								
										受講者数5,270人	受講者数5,533人(2カ年計10,803人)								
5	(2)	①	20	合流式下水道改善事業	上下水道局 下水道管渠課	942,500,000	1,804,328,281	191.4%	295,000,000	571,310,150	193.7%	1 合流式下水道改善率100%	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—		
								22年度からの繰越あり		補正、23年度からの繰越あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
										前年度からの繰越 ・浦賀・馬堀汚水バイパス管 ・日の出ポンプ場雨水滞水池	前年度からの繰越 ・日の出ポンプ場雨水滞水池 次年度への繰越 ・2工区追浜地区ほか連集管 ・日の出ポンプ場雨水滞水池 機械棟建築／場内整備 建築機械設備 建築電気設備／電気設備 ・鷹取雨水滞水池								
5	(2)	②	21	救急医療センター建設事業	健康部 地域医療推進課	88,539,000	60,754,594	68.6%	435,080,000	167,346,465	38.5%	1 25年度工事完了	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—		
								補正あり		補正あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											設計図書を完成、地質調査を実施した * 横須賀市救急医療センターと横須賀市医師会館の合築 (医師会館部分に係る医師会負担分を含む)		工事を着工した * 横須賀市救急医療センターと横須賀市医師会館の合築 (医師会館部分に係る医師会負担分を含む)						
5	(2)	②	22	救急高度化推進事業	消防局 消防・救急課	17,380,000	15,731,854	90.5%	15,329,000	14,816,819	96.7%	1 救急救命士養成5名	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —		—	—		
										達成率にかかる特記事項	達成率にかかる特記事項								
										3名養成、運用開始	・3名養成、運用開始(2カ年計6名) ・救急救命士早期退職に伴い養成計画は変更(5名→7名)								

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「ー」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況		
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度
5	(2)	②	23	消防総合情報システム整備事業	消防局 情報調査課	161,638,000	155,320,000	96.1%	638,132,000	568,633,116	89.1%	25年度 新システムの 運用開始	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	A
								補正あり			補正あり		—		100.0%	平成25年4月に 正式運用開始			
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
													24年度が指令システム本体 の整備年度						
5	(2)	②	24	消防救急無線デジタル化整備事業	消防局 情報調査課	17,826,000	14,290,295	80.2%	97,272,000	30,091,028	30.9%	25年度 活動波の基地 局・固定局設 備設置完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
								補正あり			23年度か らの繰越 あり		—		—				
								24年度へ の繰越 あり					達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
													共通波整備工事負担金の 24年度分について、 国の財政措置を受けるた め、23年度予算に補正し、 事業完了が翌年度末である ため、繰越としている (39,994千円)		事業計画では、活動波実施 設計は3市1町で実施する 予定としていたが、逗子、葉 山は整備年度の違い等から 別に実施することとなった				
5	(2)	③	25	地域安全安心活動推進事業	市民安全部 地域安全課	12,926,000	10,477,250	81.1%	12,826,000	10,761,896	83.9%	町内会等による 防犯パトロー ル実施率 80%	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											(75.5%)		363町内会・自治会 中274団体実施	(81.3%)	364町内会・自治会 中296団体実施				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
5	(2)	④	26	自転車等駐車場整備事業	土木部 土木総務課	12,800,000	7,758,116	60.6%	0	0	—	23年度 指定完了	達成率	算定根拠				A	
								補正あり			100.0%		平成24年3月1日 に禁止区域を指定 し、必要な工事も 完了した						
											達成率にかかる特記事項								
5	(2)	④	27	通学路整備事業	土木部 道路建設課	21,148,000	16,670,045	78.8%	17,900,000	23,260,603	129.9%	69路線完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
								補正あり			補正あり		—		—				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											27路線整備実施		41路線整備実施 (2カ年計68路線)						
5	(2)	④	28	セーフティロード事業	土木部 道路維持課	155,343,000	154,840,819	99.7%	155,343,000	154,819,203	99.7%	毎年計画数完了 (・道路照明灯 ・道路反射鏡 ・防護柵)	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											106.8%		それぞれの工事の 出来高を比較し、 そこから算出される 個々の達成率の 平均を計上した 道路照明灯 123基/80基 道路反射鏡 91基/120基 防護柵 2,181m/2,400m	109.8%	それぞれの工事の 出来高を比較し、 そこから算出される 個々の達成率の 平均を計上した 道路照明灯 128基/80基 道路反射鏡 138基/120基 防護柵 1,305m/2,400m				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											老朽化した道路照明灯の更新を優先的に実施		老朽化した道路照明灯の更新を優先的に実施						
5	(2)	⑤	29	消費生活関連事業(消費者啓発育成事業)	市民部 消費生活センター	3,279,000	2,838,987	86.6%	3,279,000	3,018,777	92.1%	消費者講座 年7回開催	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											100.0%		消費者講座7回開催	100.0%	消費者講座7回開催				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
5	(2)	⑤	29	消費生活関連事業(消費生活相談事業)	市民部 消費生活センター	16,879,000	15,358,753	91.0%	16,879,000	15,995,108	94.8%	特別相談の実施 60回	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	B
											—			76.7%	2カ年計46回				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
											実施回数23回		実施回数23回						
5	(3)	①	30	鉛給水管対策事業	上下水道局 水道管路整備課、 水道管路維持課	522,732,000	456,379,722	87.3%	473,200,000	554,456,996	117.2%	鉛給水管の取り換え 年1,563件	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
											108.6%		実績1,697件 ／目標1,563件	146.5%	実績2,290件 ／目標1,563件				
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
5	(3)	③	31	南処理工場老朽化対策事業	資源循環部 資源循環施設課	1,021,874,000	946,934,030	92.7%	1,018,899,000	814,987,520	80.0%	毎年度予定工事完了	達成率	算定根拠	達成率	算定根拠		—	—
								補正あり			補正あり		100.0%	完工11件／ 予算計上した工事11件	100.0%	完工13件／ 予算計上した工事13件			
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「ー」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大 柱	中 柱	小 柱	番 号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度
5	(3)	③	32	廃棄物広域処理施設建設事業 【事業名変更あり】	資源循環部 広域処理施設建設室	83,950,000	121,828,879	145.1%	216,157,000	119,437,769	55.3%	1 施設整備実施 計画作成	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 施設整備実施計画 作成完了		－	A	
								補正、22 年度から の繰越あり			補正、23 年度から の繰越あり		達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項				
													達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －				
													達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項				
												25年度用地買収に向けて地権者と交渉	用地買収に向けて地権者と交渉中					
5	(3)	③	33	リサイクルプラザトライR事業	資源循環部 リサイクルプラザ	8,431,000	5,942,253	70.5%	8,431,000	5,365,530	63.6%	1 アイクルフェア 年3回開催	達成率 算定根拠 100.0% 3回開催	達成率 算定根拠 100.0% 3回開催		－	－	
											達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
5	(3)	③	34	小学生のリサイクル学習事業	資源循環部 リサイクルプラザ	6,195,000	4,013,100	64.8%	6,195,000	4,409,475	71.2%	1 リサイクルプラザ見 学 市立小学校全校での実施	達成率 算定根拠 (87.2%) 47校中41校	達成率 算定根拠 (95.8%) 47校中45校		－	－	
								補正あり			達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
5	(3)	④	35	久里浜アルコール症センター周辺環境整備事業 (精神保健対策事業内)	健康部 保健所健康づくり課	185,553,000	33,456,247	18.0%	0	112,957,720	－	1 23年度 道路整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 道路整備完了		－	A	
								補正、22 年度から の繰越あり			達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
											24年度に繰り越し、事業実施							
5	(3)	④	36	道路改良事業 (新港通り線)	土木部 道路建設課	189,762,000	160,600,281	84.6%	120,587,000	48,810,266	40.5%	1 24年度 整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了		－	A	
								補正、22 年度から の繰越あり			達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
												2 道路整備310m	達成率 算定根拠 100.0% 道路整備 310m			A		
												達成率にかかると特記事項						
5	(3)	④	36	道路改良事業 (若松日の出線)	土木部 道路建設課	0	0	－	20,200,000	30,190,442	149.5%	1 24年度 安全対策工 事完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 安全対策工 事完了		－	A	
											達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
											交通管理者協議、地元調整 実施							
5	(3)	④	36	道路改良事業 (佐島の丘関連道路)	土木部 道路建設課	181,873,000	162,613,310	89.4%	100,700,000	201,238,361	199.8%	1 国道交差点 (上り線)工 事完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －		－	－	
								補正、22 年度から の繰越あり			補正、23 年度から の繰越あり		達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項				
											国道交差点工事に必要な用 地買収を実施		河川改修工事を実施					
5	(3)	④	36	道路改良事業 (佐原2丁目地区道路)	土木部 道路建設課	35,372,000	35,212,642	99.5%	53,600,000	68,918,163	128.6%	1 24年度 整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了		－	A	
											達成率にかかると特記事項		達成率にかかると特記事項					
												2 道路整備230m	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 道路整備230m 完了		－	A	
											達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項						
											道路整備箇所水路の暗 渠化を実施							

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率					達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度	24年度	25年度	23年度	24年度		
5	(3)	④	36	道路改良事業 (久里浜1丁目地区道路)	土木部 道路建設課	66,345,000	43,659,078	65.8%	0	0	－	1 23年度整備完了	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了 達成率にかかる特記事項			A			
												2 道路整備250m	達成率 算定根拠 100.0% 道路整備250m完了 達成率にかかる特記事項						
5	(3)	④	36	道路改良事業 (長浦臨港線道路)	土木部 道路建設課	60,895,000	43,005,017	70.6%	126,000,000	30,935,587	24.6%	1 24年度整備完了	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項		－	－		
												2 道路整備385m	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 道路整備135m実施	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 改良舗装実施 残250mのうち工事費ベースで35.07%完了					
5	(3)	④	37	市内環状線街路改良事業	土木部 道路建設課	31,563,000	10,714,058	33.9%	240,000,000	1,846,578	0.8%	1 用地買収1,340㎡完了	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 付帯工事(駅周辺安全対策工事)実施	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 不動産鑑定評価 建物等補償額算定 土地評価実施		－	－		
5	(3)	④	38	北久里浜駅前通り歩車道整備事業	土木部 道路建設課	5,216,000	3,401,417	65.2%	6,500,000	2,666,959	41.0%	1 25年度170m整備完了	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 路線測量実施	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 土質調査、設計実施		－	－		
5	(3)	④	39	踏切改良事業	土木部 道路建設課	85,295,000	64,015,430	75.1%	0	0	－	1 23年度整備完了	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了 達成率にかかる特記事項			A			
5	(3)	④	40	平作8丁目地区安全施設設置事業	土木部 道路建設課	38,690,000	44,428,781	114.8%	41,550,000	40,511,430	97.5%	1 24年度整備完了	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 121mの整備を実施	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 ・122mの整備を実施 ・当初24年度整備完了予定であったが、年度計画の見直しにより25年度完了予定		－	－		
5	(3)	④	41	税務署前交差点整備事業	土木部 道路建設課	65,783,000	44,341,898	67.4%	0	24,287,406	－	1 23年度整備完了	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 用地買収は完了したが、交差点改良は24年度へ繰越となった	達成率 算定根拠 100.0% 24年度繰越で整備完了 達成率にかかる特記事項		－	A		
5	(3)	④	42	橋りょう長寿命化修繕計画策定事業 (道路維持管理事業内)	土木部 道路維持課、 道路補修課	9,978,000	9,418,500	94.4%	1,733,000	1,596,000	92.1%	1 修繕計画策定第1期分151橋	達成率 算定根拠 － 達成率にかかる特記事項 修繕計画策定59橋	達成率 算定根拠 100.0% 第1期分151橋完了 達成率にかかる特記事項 ・修繕計画策定92橋 ・第2期分の点検は継続実施中		－	A		

第1次実施計画事業【大柱5 安全で快適に暮らせるまち】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度
5	(3)	⑤	43	公園リニューアル事業	環境政策部公園建設課	48,058,000	14,096,164	29.3%		48,058,000	24,814,988	51.6%	1 バリアフリー化10公園	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －		－	－
								補正あり			補正、23年度からの繰越あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
												・バリアフリー化1公園 ・当初見込んでいた交付金の額が満額充当されなかったことにより、3公園の整備予定が1公園となった		・バリアフリー化2公園(2カ年計3公園) ・当初見込んでいた交付金の額が満額充当されなかったことにより、3公園の整備予定が2公園となった				
5	(3)	⑤	44	(仮称)久里浜1丁目公園整備事業	環境政策部公園建設課	199,208,000	147,800,045	74.2%		0	0	－	1 23年度整備完了	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了			A	
								補正あり				達成率にかかる特記事項						
5	(3)	⑤	45	ヴェルニ公園施設改修事業	環境政策部公園建設課	44,567,000	46,292,575	103.9%		0	0	－	1 23年度整備完了	達成率 算定根拠 100.0% 整備完了			A	
												達成率にかかる特記事項						
5	(3)	⑤	46	ドッグラン設置事業	環境政策部公園建設課	8,826,000	10,973,256	124.3%		8,776,000	4,624	0.1%	1 2カ所整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 50.0% 2カ年で1カ所整備完了		－	B
												達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
												施設整備 1カ所(夏島)		先行整備したドッグランの利用が伸び悩んでいる状況の中、2カ所目の場所選定に至らなかった				
5	(3)	⑤	47	公園施設長寿命化計画策定事業	環境政策部公園建設課	23,673,000	0	0.0%		29,573,000	10,361,850	35.0%	1 25年度計画策定	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 －		－	－
											補正あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
												当初見込んでいた交付金の額が満額充当されなかったことにより、実施予定であった公園施設健全度調査を次年度に先送りすることになった		計画実施が1年先送りとなったため、23年度事業計画分を実施				
5	(3)	⑤	48	(仮称)馬堀海岸4丁目第2公園整備事業	環境政策部公園建設課	222,283,000	218,762,885	98.4%		29,534,000	28,181,803	95.4%	1 24年度整備完了	達成率 算定根拠 －	達成率 算定根拠 100.0% 施設整備完了		－	A
								補正あり			補正あり	達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				
												・測量調査 ・実施設計 ・用地買収(1,422㎡)						
5	(3)	⑧	49	火葬業務集約統合事業(火葬場整備事業内)	健康部健康総務課	328,078,000	238,795,764	72.8%		0	0	－	1 24年度火葬業務集約統合	達成率 算定根拠 100.0% 火葬業務を中央斎場に集約統合し、平成24年4月1日から運用開始			A	
								補正あり				達成率にかかる特記事項						
5	(4)	①	50	本庁舎熱源改修工事(庁舎営繕事業内)	総務部総務課	364,705,000	292,714,800	80.3%		0	0	－	1 本庁舎熱源改修工事の完了	達成率 算定根拠 100.0% 熱源改修工事完了			A	
												達成率にかかる特記事項						
5	(4)	①	51	ストップ地球温暖化対策事業	環境政策部環境企画課	27,885,000	35,124,745	126.0%		13,079,000	46,627,715	356.5%	1 町内会などで緑のカーテンの実施年1カ所以上	達成率 算定根拠 100.0% 商店街など1カ所以上で緑のカーテンを実施	達成率 算定根拠 100.0% 商店街など1カ所以上で緑のカーテンを実施		－	－
								補正あり				達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項				

第1次実施計画事業【大柱6 市民協働によるまちづくりの推進】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率			達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度	24年度	25年度	23年度	24年度
6	(2)	①	1	広報事業 (広報紙発行事業)	政策推進部 広報課	66,383,000	56,646,232	85.3%	65,357,000	53,395,696	81.7%	広報よこすかの配布率 96.0%	達成率 算定根拠 24年3月号配布率 96.3%＝158,725部 (直接配布部数)÷ 164,746世帯 (3月1日推計世帯 数) (100.3%)	達成率 算定根拠 25年3月号配布率 95.8%＝158,163部 (直接配布部数)÷ 165,029世帯 (3月1日推計世帯 数) (99.8%)		－	－
								補正あり			補正あり		達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項			
6	(2)	①	1	広報事業 (インターネット ネット広報事業)	政策推進部 広報課	12,986,000	11,813,111	91.0%	12,618,000	11,539,592	91.5%	市ホームページのアクセス 件数(ページビュー) 950,000回／月	達成率 算定根拠 23年度ページ ビュー数 月平均: 1,121,499回／月 (118.1%)	達成率 算定根拠 24年度ページ ビュー数 月平均: 1,071,647回／月 (112.8%)		－	－
													達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項			
6	(3)	②	2	市民協働 型まちづくり 推進事業	市民部 市民生活課	7,808,000	5,826,440	74.6%	7,461,000	6,173,060	82.7%	市民協働啓発 事業実施 年2回	達成率 算定根拠 2回開催 ・市民協働推進セ ミナー(全4回) ・市民協働推進の 集い 100.0%	達成率 算定根拠 2回開催 ・市民協働推進セ ミナー(全4回) ・市民協働推進の 集い 100.0%		－	－
													達成率にかかると特記事項	達成率にかかると特記事項			

第1次実施計画事業【大柱7 効率的な都市経営の推進】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況				
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度		24年度		25年度	23年度	24年度		
7	(3)	①	1	行政改革推進事業	総務部 行政管理課	986,000	367,702	37.3%	986,000	711,616	72.2%	実績報告、追加・見直しの実施	達成率 (100.0%)	算定根拠 行政改革プラン(24年度)改定版の策定		達成率 (100.0%)	算定根拠 行政改革プラン(25年度)改定版の策定			—	—
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
													達成率 —	算定根拠		達成率 —	算定根拠			—	—
													達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項						
7	(3)	①	2	財政基本計画策定事業	財政部 財政課	0	0	—	0	0	—	1 財政基本計画の策定									
7	(3)	①	3	財政白書作成事業	財政部 財政課	20,000	0	0.0%	20,000	6,240	31.2%	1 財政白書の作成 財政白書には、財政基本計画の進捗状況を表すことが適切と判断し、23年度の作成は見送った 財政基本計画の計画期間と合わせ、23年度決算版を24年度に作成予定	達成率 実績なし	算定根拠		達成率 100.0%	算定根拠 財政白書(平成23年度決算版)を作成			—	—
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項								
7	(3)	①	4	市税納付推進センターの設置	財政部 納税課	16,074,000	13,311,305	82.8%	22,450,000	19,467,763	86.7%	1 現年度滞納対象約43,000件に電話案内を実施 (23年度は約22,000件) 23年10月～24年3月まで	達成率 92.9%	算定根拠 市税で20,435件の電話発信をした		達成率 86.3%	算定根拠 市税で37,129件の電話発信をした			—	—
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項								
											2 現年度滞納対象約9,500万円の収入増 (23年度は約4,700万円) 23年10月～24年3月まで	達成率 171.7%	算定根拠 納付約束のうち市税8,071万円の収納を確認		達成率 172.3%	算定根拠 納付約束のうち市税1億6,367万円の収納を確認			—	—	
												達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項							
											3 3カ年で収納率0.15%の引き上げ 取扱い税目では固定資産税+0.37%、市・県民税(普通徴収)+0.84%、軽自動車税+0.28%と改善	達成率 (66.7%)	算定根拠 23年度収納率が現年度分で+0.1%改善		達成率 (273.3%)	算定根拠 24年度収納率(見込)が対22年度比+0.41%改善(特別土地保有税を除く)			—	—	
												達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項							
7	(3)	②	5	政策評価事業	政策推進部 政策推進課	1,180,000	984,396	83.4%	1,786,000	1,374,809	77.0%	1 市民アンケート実施 4回 市民アンケート実施 1回	達成率 —	算定根拠		達成率 —	算定根拠			—	—
											達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項								
											2 重点政策・施策評価結果の公表 年1回	達成率 100.0%	算定根拠 公表 1回		達成率 100.0%	算定根拠 公表 1回			—	—	
												達成率にかかる特記事項		達成率にかかる特記事項							
7	(3)	②	6	都市計画マスタープラン改訂事業	都市部 都市計画課	0	0	—	0	0	—	1 全体構想検討									

第1次実施計画事業【大柱8 地方分権と広域連携の推進】

※達成率は、期間中の目標が単年度管理のものではない場合には「－」とし、そのうち数値把握が可能な場合に()で表記しているものがある

大柱	中柱	小柱	番号	事業名	担当部課	23年度計画執行率			24年度計画執行率			期間中の目標	期間中の目標の達成率				達成状況	
						計画事業費(円)	決算額(円)	執行率	計画事業費(円)	決算額(円)	執行率		23年度	24年度	25年度	23年度	24年度	
8	(1)	②	1	自治基本 条例制定 事業	政策推進部 政策推進課	5,179,000	5,033,593	97.2%	0	0	—	1自治基本条例 の制定	達成率 算定根拠 0.0% 条例議案が市議会の継続審査となつたため、達成できず				C	
													達成率にかかる特記事項 条例議案は、平成24年第1回定例会において、継続審査となった 平成24年度は自治推進事業で住民投票条例の検討を行い、2つの条例制定を並行して目指していく					
8	(1)	②	2	自治推進 事業 【事業名変更あり】	政策推進部 政策推進課	0	0	—	1,894,000	1,473,054	77.8%	1(仮称)自治基本 条例制定記念フォーラムの 開催	達成率 算定根拠 実績なし 未実施				—	
											達成率にかかる特記事項 平成24年第4回市議会定例会において、自治基本条例(案)が否決となった							
8	(1)	②	3	(仮称)地域運営協議会設置等検討事業	市民部 市民生活課	1,627,000	1,155,753	71.0%	637,000	913,470	143.4%	1(仮称)地域運営協議会設立12地区 追浜と浦賀の2協議会設立	達成率 算定根拠 —	達成率 算定根拠 —			—	—
											達成率にかかる特記事項 田浦、衣笠、大津、久里浜、北下浦の5協議会設立(2カ年計7協議会)							

第1次実施計画事業担当部局一覧

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
1	(1)	①	集客イベント事業	経済部	商業観光課	47
1	(1)	①	レンタサイクル事業（自転車等駐車場維持管理事業内）	土木部	土木総務課	47
1	(1)	②	猿島公園活用事業（猿島公園管理事業内）	環境政策部	緑地管理課	47
1	(1)	②	（仮称）佐原2丁目公園整備事業	環境政策部	公園建設課	48
1	(1)	③	国際化推進事業	政策推進部	国際交流課	48
1	(1)	④	定住促進事業	政策推進部	政策推進課	49
1	(2)	①	集客プロモーション事業 ※セールスプロモーション事業を含む	経済部	商業観光課	49
1	(3)	②	広域幹線道路整備促進事業	土木部	交通計画課	49
1	(3)	②	スマートインターチェンジ整備推進事業	土木部	交通計画課	50
1	(3)	③	地域公共交通検討事業	土木部	交通計画課	50
1	(3)	③	公共車両優先システム（PTPS） 車載器導入補助事業	土木部	交通計画課	50
1	(3)	④	港湾施設長寿命化計画事業	港湾部	港湾建設課	50
2	(1)	①	みどりの基本計画推進事業	環境政策部	環境企画課	52
2	(1)	①	横須賀エコツアー推進事業	環境政策部	環境企画課	52
2	(1)	①	都市緑地保全事業	環境政策部	緑地管理課	52
2	(1)	①	指定緑地等対策事業	環境政策部	緑地管理課	53
2	(1)	①	風致地区新規指定事業（風致地区内 行為許可等業務内）	環境政策部	緑地管理課	53
2	(1)	②	里山の環境保全・活用事業	環境政策部	環境企画課	53
2	(1)	③	（仮称）破崎公園整備事業	環境政策部	公園建設課	54
2	(2)	①	地産地消推進事業（農業振興費）	経済部	農林水産課	54
2	(2)	①	地産地消推進事業（水産業費）	経済部	農林水産課	54
2	(2)	③	漁港施設長寿命化計画事業	港湾部	港湾建設課	55
2	(2)	③	漁港施設整備事業（長井漁港）	港湾部	港湾建設課	55
2	(2)	③	漁港施設整備事業（佐島漁港）	港湾部	港湾建設課	55
2	(3)	①	中小企業等金融対策事業	経済部	経済企画課	56
2	(3)	①	電気自動車普及促進事業	経済部	企業誘致・工業振興課	56
2	(3)	①	工業振興対策事業	経済部	企業誘致・工業振興課	56
2	(3)	②	企業等立地促進事業	経済部	企業誘致・工業振興課	57
2	(3)	③	創業・経営改善支援事業 【事業名変更】	経済部	経済企画課	57
2	(3)	④	産業PR営業支援事業	経済部	商業観光課	57

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
2	(4)	①	雇用促進事業	経済部	経済企画課	58
2	(5)	①	市街地再開発事業	都市部	市街地整備景観課	58
2	(5)	①	浦賀港周辺地区再整備事業（（仮称）ミュージアム・パーク整備）	都市部	市街地整備景観課	58
2	(5)	①	浦賀港周辺地区再整備事業（水際線プロムナード整備）	港湾部	港湾建設課	58
2	(5)	②	商業活性化推進事業	経済部	商業観光課	59
2	(5)	②	商店街応援事業	経済部	商業観光課	59
2	(5)	③	谷戸地域等調査・対策検討事業	都市部	都市計画課	59
3	(1)	①	産科医療対策支援事業	健康部	地域医療推進課	61
3	(1)	①	助産師支援事業	こども育成部	こども健康課	61
3	(1)	①	こんにちは赤ちゃん事業	こども育成部	こども健康課	61
3	(1)	①	子育て短期支援事業	こども育成部	こども青少年支援課	61
3	(1)	①	保育所定員拡充事業（児童措置費内）	こども育成部	保育課	62
3	(1)	①	保育所整備補助事業	こども育成部	保育課	62
3	(1)	①	重症心身障害児者施設整備補助事業	こども育成部	こども青少年企画課	62
3	(1)	②	児童養護施設整備補助事業	こども育成部	こども青少年企画課	62
3	(1)	②	学童クラブ助成事業	こども育成部	保育課	63
3	(2)	①	小中一貫教育構築事業	教育委員会	総務課	63
3	(2)	①	学校トイレ改修事業（小学校）	教育委員会	学校管理課	63
3	(2)	①	学校トイレ改修事業（中学校）	教育委員会	学校管理課	63
3	(2)	①	諏訪小学校建替事業	教育委員会	学校管理課	64
3	(2)	①	学校空調設備整備事業	教育委員会	総務課	64
				教育委員会	学校管理課	
3	(2)	①	武道場建設事業	教育委員会	学校管理課	64
3	(2)	①	校庭芝生化事業	教育委員会	学校管理課	64
3	(2)	①	学校統合整備事業	教育委員会	学校管理課	65
3	(2)	①	学力向上事業	教育委員会	教育指導課	65
				教育委員会	総務課	
3	(2)	①	食器改善事業	教育委員会	学校保健課	66
3	(2)	①	子ども読書活動推進事業	教育委員会	中央図書館	66
3	(2)	②	キャリア教育推進事業	教育委員会	教育指導課	67

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
3	(2)	②	国際コミュニケーション能力育成事業	教育委員会	教育指導課	67
3	(2)	②	学校評価推進事業	教育委員会	総務課	68
3	(2)	②	学校いきいき事業	教育委員会	教育指導課	68
3	(2)	③	支援教育推進事業 ※幼児教育推進モデル事業を含む	教育委員会	支援教育課	68
3	(2)	③	不登校対策事業（相談員等派遣事業）	教育委員会	支援教育課	69
3	(2)	③	不登校対策事業（相談教室運営事業）	教育委員会	支援教育課	69
3	(2)	③	不登校対策事業（スクールソーシャルワーカー活用事業）	教育委員会	支援教育課	70
3	(3)	①	図書館情報サービス事業	教育委員会	中央図書館	70
3	(3)	②	学校体育施設開放奨励事業	教育委員会	スポーツ課	70
3	(4)	③	明日の文化活動担い手育成事業	政策推進部	文化振興課	71
3	(5)	①	花いっぱい推進事業	環境政策部	緑地管理課	71
3	(5)	①	景観形成関連事業（街並み景観形成推進事業）	都市部	市街地整備景観課	72
3	(5)	①	景観形成関連事業（屋外広告景観推進事業）	都市部	市街地整備景観課	72
3	(5)	①	景観形成関連事業（都市景観顕彰事業）	都市部	市街地整備景観課	72
4	(1)	②	人権擁護事業	市民部	人権・男女共同参画課	74
4	(1)	③	男女共同参画推進事業	市民部	人権・男女共同参画課	74
4	(2)	①	浦賀行政センターエレベーター設置事業	市民部	浦賀行政センター	74
4	(2)	①	ノンステップバス導入補助事業	土木部	交通計画課	74
4	(2)	①	バリアフリー事業	土木部	道路補修課	75
4	(2)	②	特例子会社誘致・設立支援事業	福祉部	障害福祉課	75
4	(2)	②	障害者雇用促進事業	福祉部	障害福祉課	75
4	(3)	①	重症心身障害者短期入所拠点事業所配置事業（障害福祉サービス内）	福祉部	障害福祉課	75
4	(3)	①	高齢者虐待防止事業	福祉部	高齢福祉課	76
4	(3)	①	認知症高齢者相談事業	福祉部	高齢福祉課	76
4	(3)	②	ボランティア活動推進事業	福祉部	福祉総務課	76
4	(3)	②	介護施設等人材育成支援事業	福祉部	介護保険課	76
4	(3)	③	障害者グループホーム家賃等助成事業	福祉部	障害福祉課	77
4	(3)	③	特別養護老人ホーム整備費補助事業	福祉部	介護保険課	77
4	(3)	③	地域介護施設整備補助事業	福祉部	介護保険課	77
4	(4)	①	介護予防普及啓発事業	福祉部	高齢福祉課	78

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
4	(4)	①	精神保健対策事業	健康部	保健所健康づくり課	78
4	(4)	①	市民健診（個別）事業	健康部	保健所健康づくり課	78
4	(4)	①	市民健診（集団）事業	健康部	保健所健康づくり課	78
4	(5)	①	(仮称) 長井コミュニティセンター 開設事業	市民部	市民生活課	79
				市民部	西行政センター	
4	(5)	①	大津行政センター等建設事業	市民部	大津行政センター	79
4	(5)	①	地域団体等清掃支援事業	資源循環部	資源循環第1事務所	79
5	(1)	①	橋りょう耐震・補強事業	土木部	道路補修課	81
5	(1)	①	トンネル補強対策事業	土木部	道路補修課	81
5	(1)	①	重要施設配水管耐震化事業	上下水道局	水道管路整備課	81
5	(1)	②	住宅の耐震補強工事助成事業	都市部	建築指導課	82
5	(1)	②	既成宅地防災工事等助成事業	土木部	傾斜地保全課	82
5	(1)	②	急傾斜地崩壊対策事業	土木部	傾斜地保全課	82
5	(1)	②	海岸高潮対策事業（佐島漁港海岸芦名地区）	港湾部	港湾建設課	83
5	(1)	②	海岸高潮対策事業（西地区漁港海岸）	港湾部	港湾企画課	83
5	(1)	②	海岸高潮対策事業（大津地区港湾海岸）	港湾部	港湾建設課	83
5	(1)	②	海岸侵食対策事業（北下浦漁港海岸）	港湾部	港湾建設課	84
5	(1)	②	海岸侵食対策事業（野比地区港湾海岸）	港湾部	港湾建設課	84
5	(1)	②	浸水対策事業	上下水道局	下水道管渠課	84
5	(1)	③	市防災行政無線再整備事業	市民安全部	危機管理課	85
5	(1)	③	災害応急対策事業	市民安全部	危機管理課	85
5	(1)	③	原子力防災対策事業	市民安全部	危機管理課	85
5	(1)	③	避難所運営資機材整備事業	市民安全部	地域安全課	85
5	(1)	③	久里浜行政センター耐震補強事業	市民部	久里浜行政センター	86
5	(1)	③	中央図書館（旧館）耐震補強事業	教育委員会	中央図書館	86
5	(1)	③	博物館（自然館）耐震補強事業	教育委員会	博物館運営課	86
5	(1)	④	地域防災力整備推進事業（自主防災組織の育成）	市民安全部	地域安全課	87
5	(1)	④	地域防災力整備推進事業（自主防災組織の防災訓練指導）	消防局	消防・救急課	87
5	(1)	④	消防庁舎等建設事業（消防団詰所建設）	消防局	総務課	87
5	(1)	④	応急手当市民普及啓発事業	消防局	消防・救急課	87

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
5	(2)	①	合流式下水道改善事業	上下水道局	下水道管渠課	88
5	(2)	②	救急医療センター建設事業	健康部	地域医療推進課	88
5	(2)	②	救急高度化推進事業	消防局	消防・救急課	88
5	(2)	②	消防総合情報システム整備事業	消防局	情報調査課	89
5	(2)	②	消防救急無線デジタル化整備事業	消防局	情報調査課	89
5	(2)	③	地域安全安心活動推進事業	市民安全部	地域安全課	89
5	(2)	④	自転車等駐車場整備事業	土木部	土木総務課	90
5	(2)	④	通学路整備事業	土木部	道路建設課	90
5	(2)	④	セーフティロード事業	土木部	道路維持課	90
5	(2)	⑤	消費生活関連事業（消費者啓発育成事業）	市民部	消費生活センター	91
5	(2)	⑤	消費生活関連事業（消費生活相談事業）	市民部	消費生活センター	91
5	(3)	①	鉛給水管対策事業	上下水道局	水道管路整備課	91
				上下水道局	水道管路維持課	
5	(3)	③	南処理工場老朽化対策事業	資源循環部	資源循環施設課	91
5	(3)	③	廃棄物広域処理施設建設事業 【事業名変更】	資源循環部	広域処理施設建設室	92
5	(3)	③	リサイクルプラザトライ R 事業	資源循環部	リサイクルプラザ	92
5	(3)	③	小学生のリサイクル学習事業	資源循環部	リサイクルプラザ	92
5	(3)	④	久里浜アルコール症センター周辺環境整備事業（精神保健対策事業内）	健康部	保健所健康づくり課	93
5	(3)	④	道路改良事業（新港通り線）	土木部	道路建設課	93
5	(3)	④	道路改良事業（若松日の出線）	土木部	道路建設課	93
5	(3)	④	道路改良事業（佐島の丘関連道路）	土木部	道路建設課	94
5	(3)	④	道路改良事業（佐原 2 丁目地区道路）	土木部	道路建設課	94
5	(3)	④	道路改良事業（久里浜 1 丁目地区道路）	土木部	道路建設課	94
5	(3)	④	道路改良事業（長浦臨港線道路）	土木部	道路建設課	94
5	(3)	④	市内環状線街路改良事業	土木部	道路建設課	95
5	(3)	④	北久里浜駅前通り歩車道整備事業	土木部	道路建設課	95
5	(3)	④	踏切改良事業	土木部	道路建設課	95
5	(3)	④	平作 8 丁目地区安全施設設置事業	土木部	道路建設課	96
5	(3)	④	税務署前交差点整備事業	土木部	道路建設課	96

大柱	中柱	小柱	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
5	(3)	④	橋りょう長寿命化修繕計画策定事業 (道路維持管理事業内)	土木部	道路維持課	96
				土木部	道路補修課	
5	(3)	⑤	公園リニューアル事業	環境政策部	公園建設課	97
5	(3)	⑤	(仮称) 久里浜1丁目公園整備事業	環境政策部	公園建設課	97
5	(3)	⑤	ヴェルニー公園施設改修事業	環境政策部	公園建設課	97
5	(3)	⑤	ドッグラン設置事業	環境政策部	公園建設課	98
5	(3)	⑤	公園施設長寿命化計画策定事業	環境政策部	公園建設課	98
5	(3)	⑤	(仮称) 馬堀海岸4丁目第2公園整備事業	環境政策部	公園建設課	98
5	(3)	⑧	火葬業務集約統合事業(火葬場整備事業内)	健康部	健康総務課	99
5	(4)	①	本庁舎熱源改修工事(庁舎営繕事業内)	総務部	総務課	99
5	(4)	①	ストップ地球温暖化対策事業	環境政策部	環境企画課	99
6	(2)	①	広報事業(広報紙発行事業)	政策推進部	広報課	101
6	(2)	①	広報事業(インターネット広報事業)	政策推進部	広報課	101
6	(3)	②	市民協働型まちづくり推進事業	市民部	市民生活課	101
7	(3)	①	行政改革推進事業	総務部	行政管理課	103
7	(3)	①	財政基本計画策定事業	財政部	財政課	103
7	(3)	①	財政白書作成事業	財政部	財政課	103
7	(3)	①	市税納付推進センターの設置	財政部	納税課	104
7	(3)	②	政策評価事業	政策推進部	政策推進課	104
7	(3)	②	都市計画マスタープラン改訂事業	都市部	都市計画課	104
8	(1)	②	自治基本条例制定事業	政策推進部	政策推進課	106
8	(1)	②	自治推進事業 【事業名変更】	政策推進部	政策推進課	106
8	(1)	②	(仮称) 地域運営協議会設置等検討事業	市民部	市民生活課	106

総合計画市民アンケート結果

内容と構成

これまで、本市では、基本計画、実施計画策定の前年に、重点的な取り組むべき施策等の方向性の検討を行うため、「まちづくり市民アンケート（政策・施策編）」「基本計画策定のための市民アンケート」「総合計画市民アンケート」を実施してきた。

今回、次期実施計画を策定するにあたり、その基礎資料として、「本市の魅力」や「政策・施策」などに対する市民の皆さんの実感を伺うアンケートを実施した。（15歳以上の2,000人が対象）

本調査は上述のように継続して実施しているものであり、「横須賀市基本計画（2011～2021）」に関連する調査としては、平成20年、平成23年に概ね同様の内容で実施している。

本報告書は「基本計画進行管理編」と「政策形成編」で構成されている。

「基本計画進行管理編」では、平成23年度にスタートした「横須賀市基本計画（2011～2021）」の着実な推進を図るための進行管理の基礎資料として、各政策の進捗状況に対する市民意識に関する調査結果を述べている。

「政策形成編」では、アンケートの設問のうち、「横須賀のイメージ」「魅力」「重点的に取り組むべき政策」など、これまで経年的に調査してきた設問を中心に、新規設問なども加え、政策形成に必要となる市民意識に関する調査結果を述べている。

《 調査結果の見方 》

1. 回答率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100%とまらない場合がある。
2. 「基本計画進行管理編」は、アンケートの設問に対する回答者の傾向を観察するため、DI（ディフュージョンインデックス 景気動向指数／拡散指数）の考え方を利用している。
プラスの回答ポイント－マイナスの回答ポイント＝DIとして記述している。
DIの算出にあたっては、「⑥わからない」と「無回答」を除いている。
※DIとは、「良い／悪い」「上昇／下落」といった定性的な指標を数値化して得られた指数をいう。
マイナス100からプラス100の間を取る。
 - ・「①感じる」＋「②やや感じる」⇒プラスの回答ポイント
 - ・「④あまり感じない」＋「⑤感じない」⇒マイナスの回答ポイント
 - ・DIがプラス … アンケート回答者の実感が、良好・改善の傾向にある
 - ・DIがマイナス … アンケート回答者の実感が、停滞・後退の傾向にある
3. 前回調査比較の図表は、平成20年6月実施の「基本計画策定のための市民アンケート」、平成23年3月実施の「総合計画市民アンケート」との比較である。
今回の調査とは、調査対象者数、回収数（率）は異なるが、比較した設問については内容を同様にしてている。

I. 調査目的及び実施方法等

1. 調査目的

「国際海の手文化都市」の実現に向け、基本計画、実施計画の着実な推進を図るため、政策形成に必要な市民意識および計画の進行管理の評価基準となる市民の実感を把握する。

2. 調査項目

設問番号	項目
問 1	横須賀の魅力的なところ
問 2	横須賀への愛着
問 3	横須賀の都市イメージ（現在のイメージ／望ましいイメージ）
問 4	横須賀の住みよさ
問 5	横須賀への定住意識
問 5－1	定住意向のある人が転出したくなるきっかけ
問 5－2	転出意向のある人が住み続けたくなるきっかけ
問 6	横須賀の公共交通の利便性
問 6－1	鉄道の利便性
問 6－2	バスの利便性
問 6－3	タクシーの利便性
問 7	地域活動への参加、参画状況
問 7－1	参加している活動の内容
問 7－2	今後の参加意向とその理由
問 8	日常生活に必要な情報の入手先
問 9	横須賀市が製作・放送している広報番組の視聴状況 ・ tvk（テレビ神奈川）「マイコミュニティよこすか」 ・ ジェイコム湘南「YOKOSUKAほっとナビ」 ・ FM ブルー湘南「耳で聞く広報よこすか」
問 10	日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ
問 11	米軍基地に対する考え
問 11－1	米軍基地があった方がよい理由
問 11－2	米軍基地がない方がよい理由
問 12	自衛隊基地に対する考え
問 12－1	自衛隊基地があった方がよい理由
問 12－2	自衛隊基地がない方がよい理由

設問番号	項目
問 13	公演などの鑑賞状況
問 13－ 1	今後の鑑賞意向
問 14	文化芸術活動の活動状況
問 14－ 1	今後の活動意向
問 15	横須賀の文化を豊かにするために必要な取り組み
問 16	日々の暮らしにかかわる市役所サービスに対する満足度
問 17	政策の優先度
問 18	政策に対する実感（まちづくり政策の目標／まちづくりの推進姿勢）

< 基本的な属性 >

F 1 性別 / F 2 年齢 / F 3 居住地域 / F 4 職業 / F 5 世帯の状況
F 6 横須賀市に住んでいる年数 / F 7 現在の住宅の形態

3. 調査対象及び回収数

調査対象：横須賀市に在住の 15 歳以上の市民 2,000 人
(平成 25 年 1 月 1 日現在；住民基本台帳から無作為抽出)

回収数	回収率	前回（平成 23 年 3 月）比
945 件	47.3%	1.6 ポイント増

4. 実施方法

郵送による発送及び回収

5. 実施時期

平成 25 年（2013 年）1 月 22 日 ～ 2 月 12 日 * 発送日－投函締切日

6. 調査企画・分析

横須賀市都市政策研究所で実施

基本計画進行管理編

Ⅱ．集計結果

ⅰ．市の政策に対する実感

基本計画に掲げたまちづくり政策（大柱）およびまちづくりの推進姿勢における政策（中柱）の推進状況に対する実感について、次の回答項目を設定し調査した。

問 18 回答用紙のそれぞれの項目について、あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

例) 1. いきいきとした交流が広がるまち

【まちの魅力づくり】

市外からの集客につながる魅力的なイベントや、定住に結びつく取り組みが進められている。

回答項目：①感じる ②やや感じる ③どちらともいえない ④あまり感じない
⑤感じない ⑥わからない

1. まちづくり政策の目標の状況

（今回調査の傾向）

- ・まちづくり政策で掲げた23の政策（中柱）のうち、DIがプラスの状態に位置するのは9つで、全体の約4割となった。
- ・DIが最も高い値を示したものは「5－（3）快適な暮らしを支える生活基盤づくり」で、インフラ整備関連の施策については、比較的市民の実感が得られているという見方ができる。
これに次いで、高い値を示したのは「2－（2）魅力あふれる農水産業の振興」「2－（1）自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり」となった。
- ・一方、DIがマイナスの状態に位置する政策（中柱）のうち、最も低い値を示したものは「2－（4）雇用の安定と働く環境の充実」で突出している。
これに次いで、「2－（6）可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合」「2－（3）産業の成長支援と企業誘致」の値が低くなっている。
- ・これらはすべて、まちづくり政策の「2 海と緑を生かした活気あふれるまち」を構成する政策である。

(前回調査との比較)

- ・全体的に改善・上昇傾向が窺え、DI が最も上昇したのは「３－（１）子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実」で 12.3 ポイントの上昇となった。次いで、「４－（４）健康づくりの推進と医療体制の充実」（12.0 ポイント上昇）となったが、いずれも DI はマイナスの状況にある。
- ・今回調査で２番目に高い値を示した「２－（２）魅力あふれる農水産業の振興」は、10 ポイントを超える上昇がみられた。
- ・一方、DI が最も低下したのは「２－（５）市街地のにぎわいづくり」で、▲8.0 ポイントとなった。
- ・今回調査で DI が低かった「２－（４）雇用の安定と働く環境の充実」は、マイナスの状況の中で若干の改善がみられる。

(図表 i－1 まちづくり政策の目標に対する市民の実感)

まちづくり 政策の目標	政策	DI		前回比
		平成25年 1 月	平成23年 3 月	
1 いきいきとした 交流が広がる まち	(1) 人を呼び込む環境づくり	▲ 3.8	▲ 13.7	9.9
	(2) 交流を支える情報の発信	▲ 12.0	▲ 19.5	7.5
	(3) 陸と海に広がる総合的なネットワークづくり	12.2	9.5	2.7
2 海と緑を生かした 活気あふれる まち	(1) 自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり	26.3	27.1	▲ 0.8
	(2) 魅力あふれる農水産業の振興	27.7	16.6	11.1
	(3) 産業の成長支援と企業誘致	▲ 27.4	▲ 33.7	6.3
	(4) 雇用の安定と働く環境の充実	▲ 56.1	▲ 61.6	5.5
	(5) 市街地のにぎわいづくり	▲ 26.6	▲ 18.6	▲ 8.0
	(6) 可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合	▲ 34.5	▲ 38.0	3.5
3 個性豊かな人 と文化が育つ まち	(1) 子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	▲ 16.1	▲ 28.4	12.3
	(2) 人間性豊かな子どもが育つ教育の充実	▲ 13.2	▲ 18.8	5.6
	(3) 生涯を通じて学び、活動できる環境づくり	▲ 2.6	▲ 9.2	6.6
	(4) 多様な文化の継承、発展、創造	▲ 10.6	▲ 7.5	▲ 3.1
	(5) 魅力ある景観の形成	19.8	19.6	0.2
4 健康でやさしい 心のふれあ うまち	(1) 平和と人権を尊重する誰にも開かれたまちづくり	▲ 16.0	▲ 18.6	2.6
	(2) ユニバーサルデザインのまちづくり	1.3	0.2	1.1
	(3) 総合的な地域福祉サービスの推進	▲ 8.8	▲ 16.4	7.6
	(4) 健康づくりの推進と医療体制の充実	▲ 1.0	▲ 13.0	12.0
	(5) コミュニティーへの支援	11.3	5.8	5.5
5 安全で快適に 暮らせるまち	(1) 災害・緊急事態に強いまちづくり	1.9	▲ 1.9	3.8
	(2) 安心して日常生活を送るための環境づくり	18.5	11.4	7.1
	(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり	42.6	43.0	▲ 0.4
	(4) 地球環境問題への対応	▲ 10.8	▲ 11.1	0.3

2. まちづくり政策の目標別集計結果

1 いきいきとした交流が広がるまち

(今回調査の傾向)

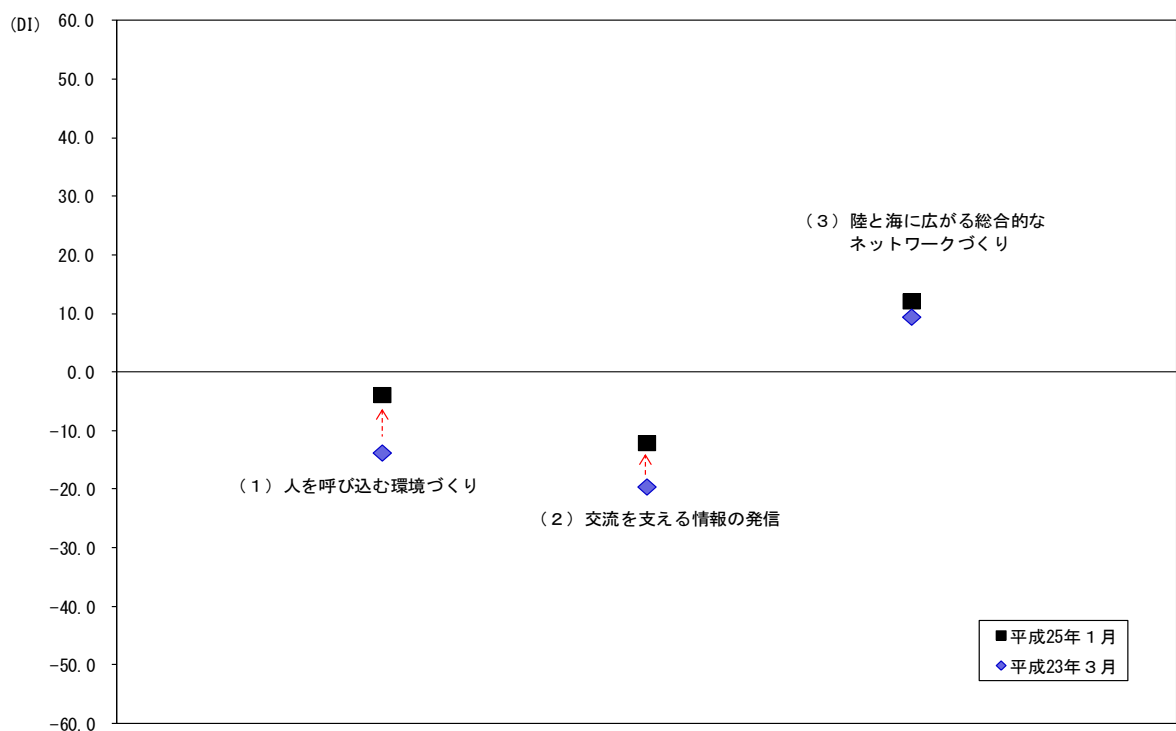
- ・ 3つの政策（中柱）のうち DI がプラスとなったものは「(3) 陸と海に広がる総合的なネットワークづくり」のみであった。

(前回調査との比較)

- ・ 3つの政策すべてで差がプラスとなり、中でも「(1) 人を呼び込む環境づくり」は約 10 ポイントの上昇がみられた。
- ・ しかし、2つの政策はマイナスの状態の中での上昇であり、改善傾向は窺えるものの、現時点での市民の実感が高いとはいえない状況にある。

(図表 i-2 「1 いきいきとした交流が広がるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる＋ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない＋ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 人を呼び込む 環境づくり	市外からの集客につながる魅力的なイベントの開催や、定住に結びつく取り組みが進められている。	平成25年1月	863	36.3	23.6	40.1	▲ 3.8	9.9
		平成23年3月	829	33.5	19.3	47.2	▲ 13.7	
(2) 交流を支える 情報の発信	市外からの集客につながる魅力やイベント情報の発信が積極的に行われている。	平成25年1月	848	32.0	24.1	44.0	▲ 12.0	7.5
		平成23年3月	822	28.8	22.9	48.3	▲ 19.5	
(3) 陸と海に広がる 総合的な ネットワーク づくり	近隣の都市とつながる道路や港湾の整備など、市民や事業者、来訪者が利用しやすい交通網づくりが進められている。	平成25年1月	867	42.8	26.6	30.6	12.2	2.7
		平成23年3月	830	43.6	22.3	34.1	9.5	



2 海と緑を生かした活気あふれるまち

(今回調査の傾向)

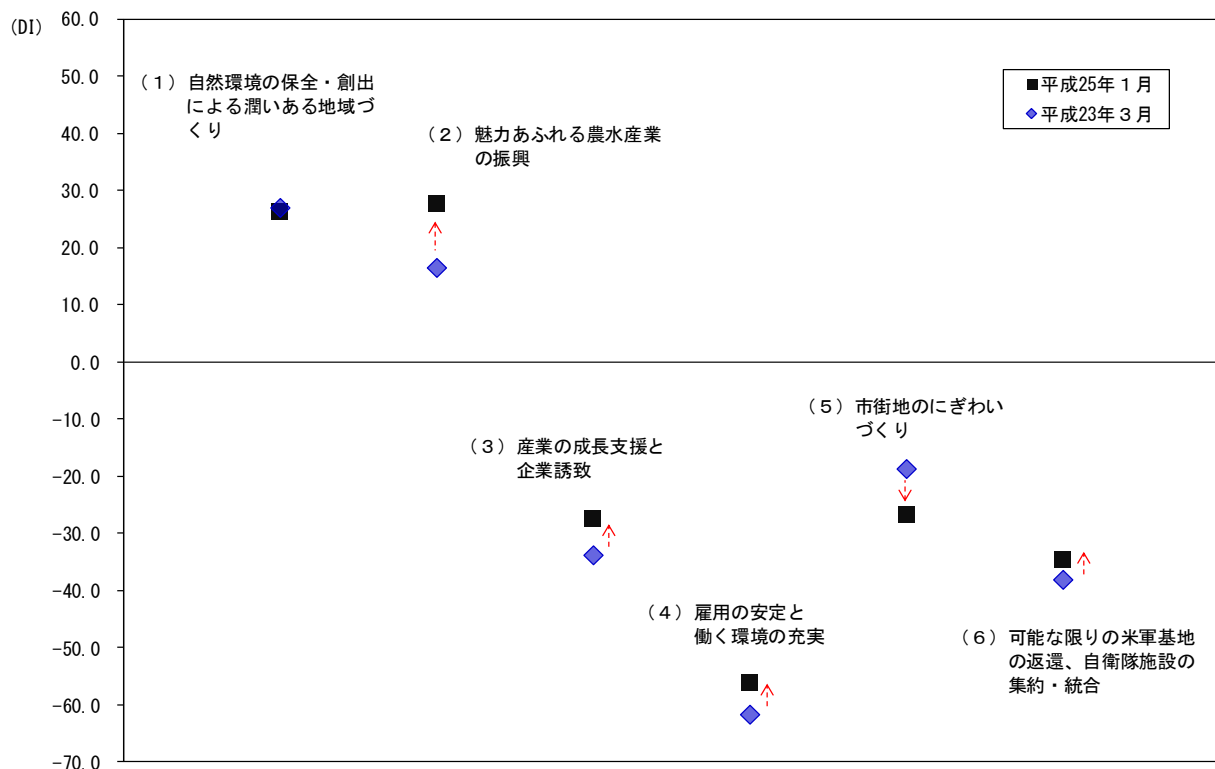
- ・ 6つの政策（中柱）のうち DI がプラスとなったものは「(1) 自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり」「(2) 魅力あふれる農水産業の振興」の2つで、特に、「(2) 魅力あふれる農水産業の振興」は、23の政策（中柱）全体の中で2番目に高い値となっており、地産地消の取り組みが、市民の実感に影響を与えているものと考えられる。
- ・ 一方、DI がマイナスとなった政策のうち、「(4) 雇用の安定と働く環境の充実」は、23の政策（中柱）全体の中で最も低い値となっており、まちづくり政策の目標（大柱）を構成する政策（中柱）に対する市民の実感に大きな差がみられる。

(前回調査との比較)

- ・ 最も DI の上昇がみられたのは「(2) 魅力あふれる農水産業の振興」で、10ポイントを超える上昇となった。
- ・ 一方、「(5) 市街地のにぎわいづくり」については、マイナスの状態の中でさらに低下している。

(図表 i - 3 「2 海と緑を生かした活気あふれるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる＋ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない＋ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり	海や緑、川などの自然環境の保全、自然豊かな公園・緑地の整備など、住んでいる人、訪れる人に潤いやゆとりを生むための取り組みが進められている。	平成25年1月	882	50.7	24.9	24.4	26.3	▲ 0.8
		平成23年3月	854	52.6	21.9	25.5	27.1	
(2) 魅力あふれる農水産業の振興	農業や漁業が生産地としてだけではなく、観光などさまざまな場面で活用されている。	平成25年1月	876	51.1	25.5	23.4	27.7	11.1
		平成23年3月	831	47.8	21.1	31.2	16.6	
(3) 産業の成長支援と企業誘致	新たな企業・研究機関の進出や地域企業の活動に対する支援が進められている。	平成25年1月	753	21.1	30.4	48.5	▲ 27.4	6.3
		平成23年3月	723	19.8	26.7	53.5	▲ 33.7	
(4) 雇用の安定と働く環境の充実	仕事に就くための支援が適切に行われている。また、勤労者の労働環境を改善する取り組みが進められている。	平成25年1月	748	7.5	28.9	63.6	▲ 56.1	5.5
		平成23年3月	748	6.8	24.7	68.4	▲ 61.6	
(5) 市街地のにぎわいづくり	商業施設や住居が駅など地域の拠点に集約され、魅力やにぎわいが生まれている。一方、郊外の住宅団地などについては良好な環境が保たれている。	平成25年1月	865	21.5	30.4	48.1	▲ 26.6	▲ 8.0
		平成23年3月	823	27.5	26.5	46.1	▲ 18.6	
(6) 可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合	現状を踏まえた中で、可能な限り米軍基地の返還や自衛隊施設の集約・統合に向けた要請活動などが行われている。	平成25年1月	727	17.1	31.4	51.6	▲ 34.5	3.5
		平成23年3月	693	14.1	33.8	52.1	▲ 38.0	



3 個性豊かな人と文化が育つまち

(今回調査の傾向)

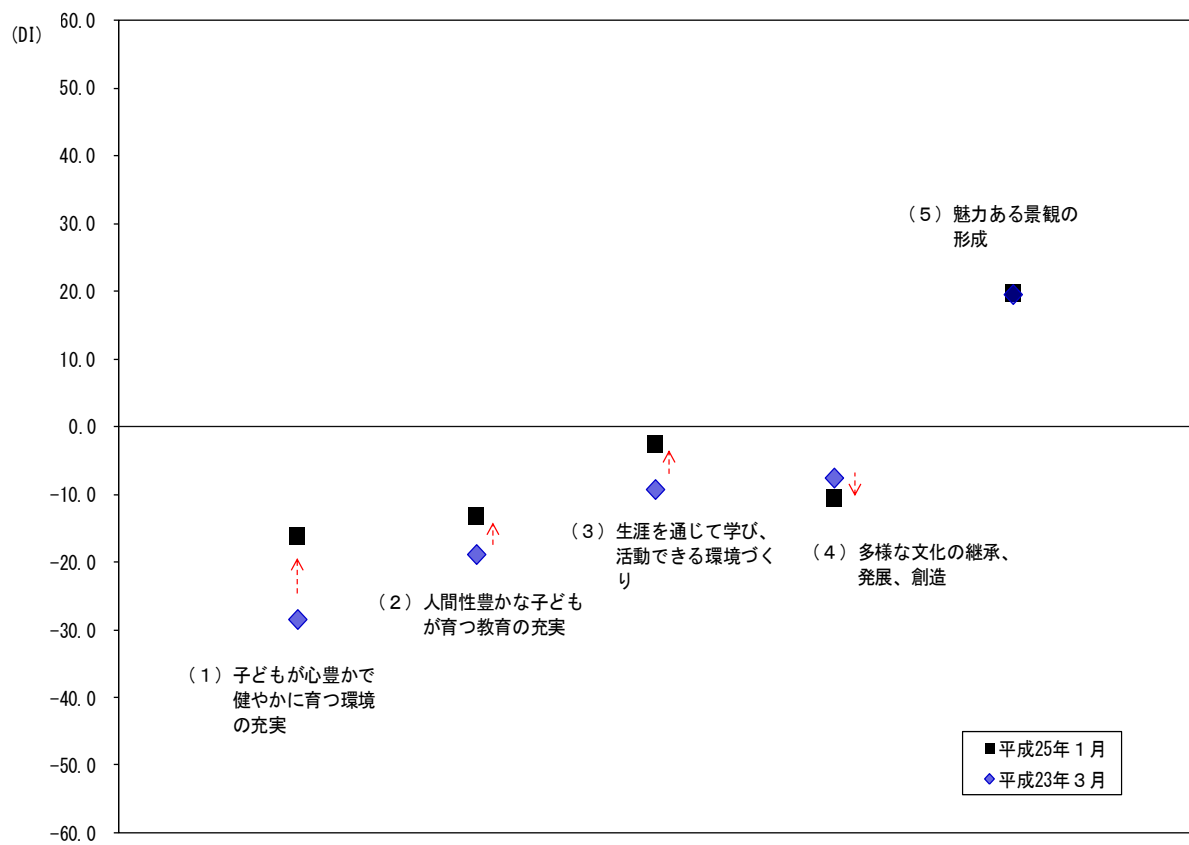
- ・ 5つの政策（中柱）のうち DI がプラスとなったものは「(5) 魅力ある景観の形成」のみで、ほかはすべてマイナスで、特に、「子育て」「教育」に関する政策については、10ポイントを超えるマイナスで実感を得られている状態にない。

(前回調査との比較)

- ・ 全体的に改善傾向が窺え、「(1) 子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実」は、23 の政策(中柱)全体の中で、前回調査との比較で最も DI の上昇がみられた(12.3 ポイント)。

(図表 i - 4 「3 個性豊かな人と文化が育つまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる+ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない+ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	子どもを産み育てやすく、また、子どもが健やかに育つ環境づくりが進められている。	平成25年1月	697	25.7	32.6	41.8	▲ 16.1	12.3
		平成23年3月	714	21.0	29.6	49.4	▲ 28.4	
(2) 人間性豊かな子どもが育つ教育の充実	子どもの「学力」「心」「体」がバランスよく育成されている。また、英語、パソコンなどを活用した独自性のある教育が充実している。	平成25年1月	602	25.7	35.4	38.9	▲ 13.2	5.6
		平成23年3月	629	24.6	32.0	43.4	▲ 18.8	
(3) 生涯を通じて学び、活動できる環境づくり	生涯を通じて学びやすスポーツ活動ができる、また、その活動の成果を地域に還元できる環境づくりが進められている。	平成25年1月	750	34.3	28.8	36.9	▲ 2.6	6.6
		平成23年3月	730	30.5	29.7	39.7	▲ 9.2	
(4) 多様な文化の継承、発展、創造	地域の伝統文化を含め、多様な文化が継承、創出されている。また、優れた芸術文化に親しむ環境がある。	平成25年1月	778	29.6	30.2	40.2	▲ 10.6	▲ 3.1
		平成23年3月	772	32.4	27.7	39.9	▲ 7.5	
(5) 魅力ある景観の形成	海や緑、歴史的な建造物などを生かした、横須賀らしい魅力ある景観づくりが進められている。	平成25年1月	848	47.3	25.2	27.5	19.8	0.2
		平成23年3月	829	49.8	20.0	30.2	19.6	



4 健康でやさしい心のふれあうまち

(今回調査の傾向)

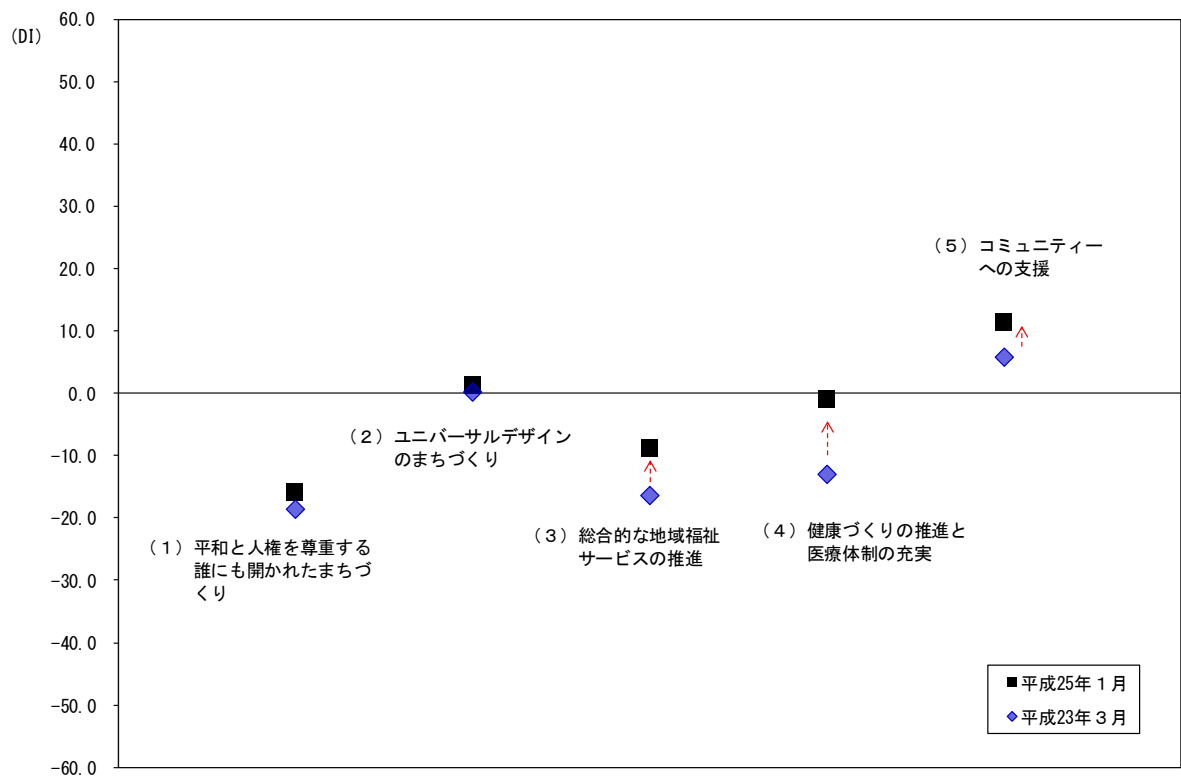
- ・ 5つの政策（中柱）のうち DI がプラスとなったものは2つで、「(2) ユニバーサルデザインのまちづくり」については値も高くはなく、当該まちづくり政策の目標（大柱）に対して現時点では市民からの実感が得られていない状況にあるといえる。

(前回調査との比較)

- ・ 5つの政策すべてで、前回比プラスとなった。最も DI の上昇がみられたのは「(4) 健康づくりの推進と医療体制の充実」で、マイナスの状態ではあるが、12.0 ポイントの大幅な上昇となった。

(図表 i - 5 「4 健康でやさしい心のふれあうまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる＋ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない＋ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 平和と人権を尊重する誰にも開かれたまちづくり	平和と人権が尊重される社会環境づくりが進められている。	平成25年 1 月	714	21.8	40.3	37.8	▲ 16.0	2.6
		平成23年 3 月	724	21.5	38.4	40.1	▲ 18.6	
(2) ユニバーサルデザインのまちづくり	誰もが、気軽に出かけたり、安心して利用できる施設づくりが進められている。また、さまざまな活動に参加できる環境づくりが進められている。	平成25年 1 月	825	35.4	30.5	34.1	1.3	1.1
		平成23年 3 月	810	34.8	30.6	34.6	0.2	
(3) 総合的な地域福祉サービスの推進	誰もが、その人らしく生活できるような福祉サービスが提供されている。また、そのための人づくりや場づくりが進められている。	平成25年 1 月	771	29.2	32.8	38.0	▲ 8.8	7.6
		平成23年 3 月	754	27.1	29.4	43.5	▲ 16.4	
(4) 健康づくりの推進と医療体制の充実	生涯を通じて心身ともに健康でいるための取り組みや、安心して医療サービスを受けられる環境づくりが進められている。	平成25年 1 月	817	34.6	29.7	35.6	▲ 1.0	12.0
		平成23年 3 月	798	29.7	27.6	42.7	▲ 13.0	
(5) コミュニティーへの支援	町内会や自治会活動をはじめ、福祉や教育などさまざまなテーマの自主活動が活発に行われている。	平成25年 1 月	788	40.7	29.8	29.4	11.3	5.5
		平成23年 3 月	760	38.3	29.2	32.5	5.8	



5 安全で快適に暮らせるまち

(今回調査の傾向)

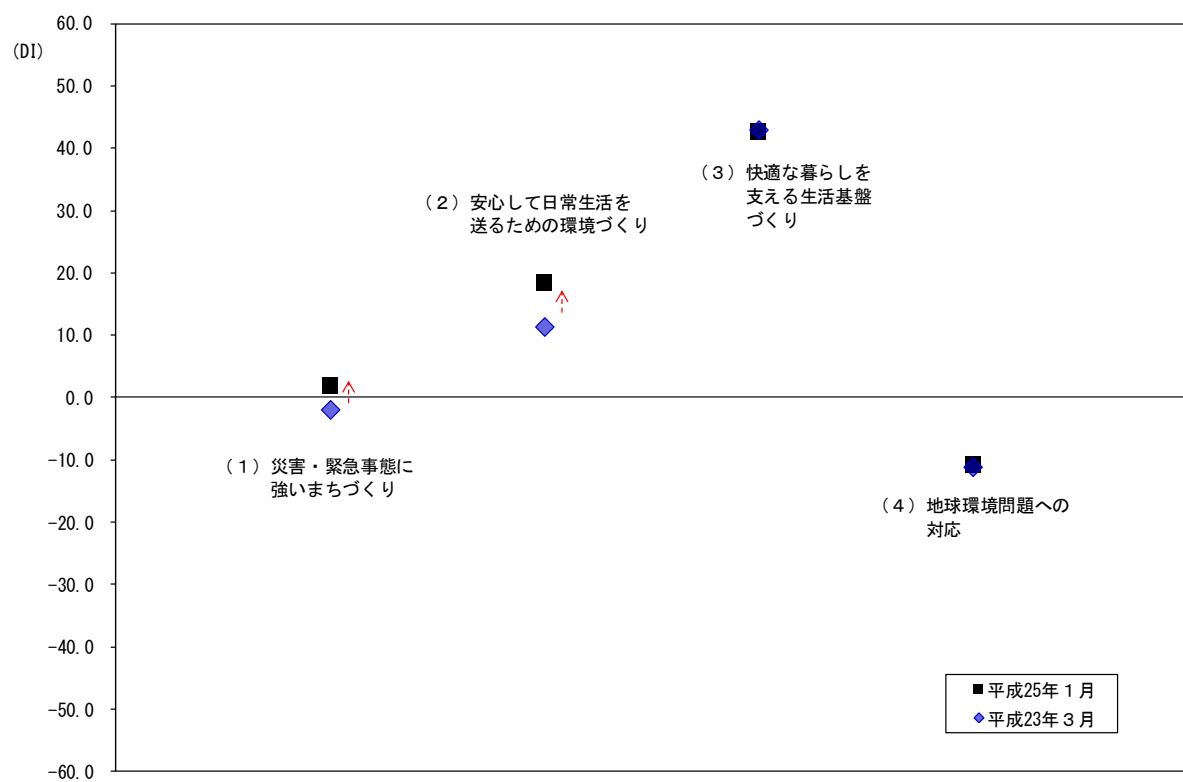
- ・4つの政策(中柱)のうち「(4) 地球環境問題への対応」のみ、DI がマイナスとなった。
- ・特に、「(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり」は、23 の政策(中柱)全体の中で最も高い値を示した。
- ・当該まちづくり政策の目標(大柱)に対する現時点での市民の実感、概ね良好な状況にあるといえる。

(前回調査との比較)

- ・「(3) 快適な暮らしを支える生活環境づくり」を除いて差がプラスで、最も DI の上昇がみられたのは「(2) 安心して日常生活を送るための環境づくり」となった(7.1 ポイント)。これ以外の政策(中柱)については大きな変化はみられない。

(図表 i-6 「5 安全で快適に暮らせるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる+ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない+ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 災害・緊急事態に強いまちづくり	公共施設の耐震化や市民による防災活動など危機管理の体制が充実し、災害・緊急事態のときに不安を感じることのないまちづくりが進められている。	平成25年 1 月	841	38.0	25.8	36.1	1.9	3.8
		平成23年 3 月	804	35.9	26.2	37.8	▲ 1.9	
(2) 安心して日常生活を送るための環境づくり	環境保全、消防・救急救助、防犯、交通安全、消費者保護など、安心して日常生活を送るための対策が進められている。	平成25年 1 月	824	45.1	28.3	26.6	18.5	7.1
		平成23年 3 月	811	41.9	27.6	30.5	11.4	
(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり	水道、下水道、ごみ処理、道路・交通環境、公園、河川管理など、市民の快適な暮らしを支える生活基盤づくりが適切に進められている。	平成25年 1 月	866	60.2	22.3	17.6	42.6	▲ 0.4
		平成23年 3 月	838	60.3	22.4	17.3	43.0	
(4) 地球環境問題への対応	温暖化対策など地球規模の問題に対して、市民、事業者、市役所など、さまざまな主体による取り組みが進められている。	平成25年 1 月	717	26.9	35.4	37.7	▲ 10.8	0.3
		平成23年 3 月	723	28.6	31.7	39.7	▲ 11.1	



3. まちづくりの推進姿勢の状況

(今回調査の傾向)

- ・まちづくりの推進姿勢で掲げた8つの政策(中柱)のうち、DIがプラスの状態に位置するものは3つとなった。
- ・DIが最も高い値を示したものは「2－(1)機動的で効率的な体制づくり」で、市役所の利用のしやすさ、情報システムの利用による手続きの便利さなどについて一定の評価を受けていると考えられる。
- ・一方、DIがマイナスの状態に位置する政策のうち、最も値が低いものは、「2－(3)健全な行財政運営」で、厳しい財政状況の中、将来的にも不安のない都市経営についての実感が得られていないとみることができる。

(前回調査との比較)

- ・全体的に改善・上昇傾向が窺え、中でも「2－(2)市政を支える意欲と能力のある人づくり」が、マイナスの状態ながら10ポイント近くの上昇となった。
- ・3つのまちづくりの推進姿勢(大柱)のうち、「2 効率的な都市経営の運営」を構成する政策(中柱)に改善の傾向がみられる。

(図表 i－7 まちづくりの推進姿勢に対する市民の実感)

まちづくりの 推進姿勢	政策(中柱)	DI		前回比
		平成25年1月	平成23年3月	
1 市民協働によるまちづくり の推進	(1) 情報公開・個人情報保護の充実	14.6	12.7	1.9
	(2) 広報広聴活動の充実	6.3	8.0	▲ 1.7
	(3) 市民協働の推進	▲ 8.0	▲ 11.0	3.0
2 効率的な都市 経営の運営	(1) 機動的で効率的な体制づくり	28.0	23.3	4.7
	(2) 市政を支える意欲と能力のある人づくり	▲ 1.1	▲ 10.7	9.6
	(3) 健全な行財政運営	▲ 24.7	▲ 30.4	5.7
3 地方分権と広 域連携の推進	(1) 地方分権の推進	▲ 16.1	▲ 15.6	▲ 0.5
	(2) 広域連携の推進	▲ 12.2	▲ 14.3	2.1

4. まちづくりの推進姿勢別集計結果

1 市民協働によるまちづくりの推進

(今回調査の傾向)

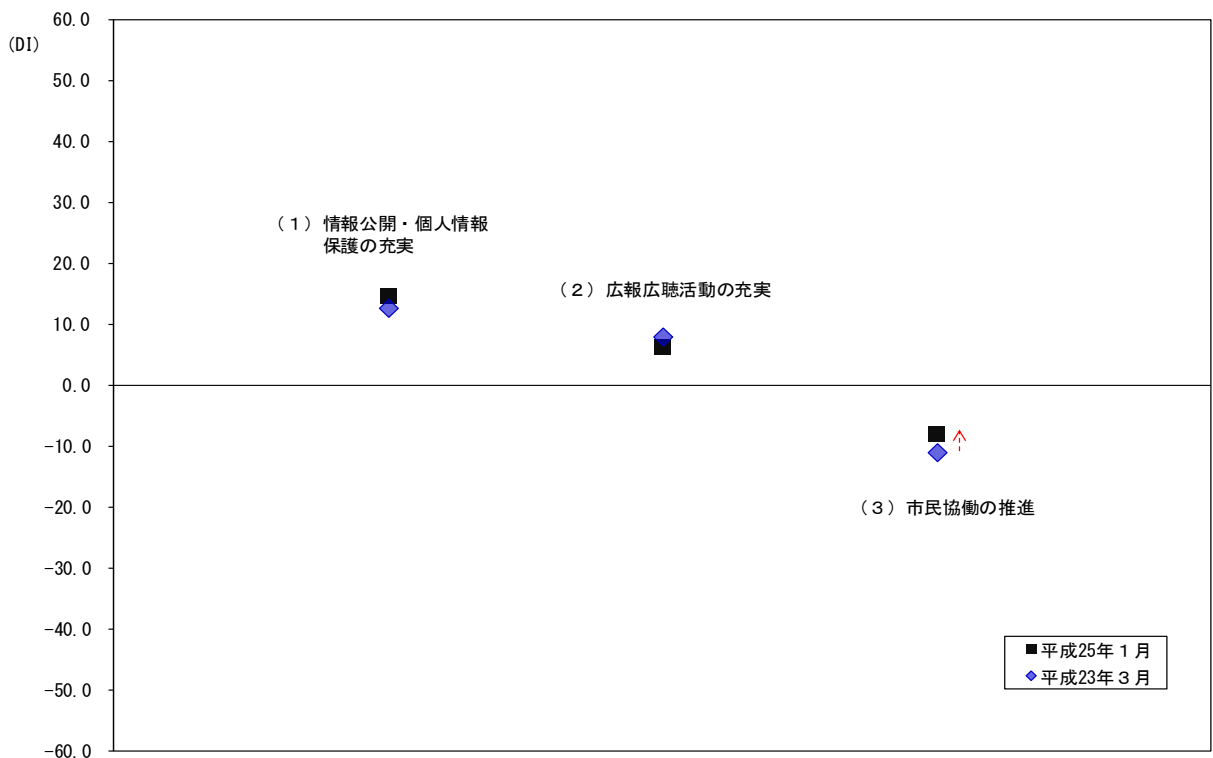
- ・ 3つの政策（中柱）の中では「(3) 市民協働の推進」のDIがマイナスとなった。

(前回調査との比較)

- ・ 3つの政策いずれも、DIにほとんど変化はみられなかった。

(図表 i - 8 「1 市民協働によるまちづくりの推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					前回比
				①感じる+ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない+ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)		
(1) 情報公開・ 個人情報保護 の充実	必要とする情報や市役 所の活動状況が積極的 に公開されている。また、 個人情報保護の適切な 管理が行われている。	平成25年1月	715	39.6	35.4	25.0	14.6	1.9	
		平成23年3月	689	40.3	32.1	27.6	12.7		
(2) 広報広聴活動 の充実	すべての市民に分かり やすい広報活動が行わ れている。また、多くの 市民から意見を聞く 活動やさまざまな相談 への対応が適切に行わ れている。	平成25年1月	771	37.4	31.5	31.1	6.3	▲ 1.7	
		平成23年3月	763	38.0	32.0	30.0	8.0		
(3) 市民協働の 推進	市民や民間団体が行う 公益的な活動への支援 が適切に行われている。 また、市の事業に 市民や事業者が積極的 に参画するなど、協働 による取り組みが進め られている。	平成25年1月	636	24.5	42.9	32.5	▲ 8.0	3.0	
		平成23年3月	623	23.8	41.4	34.8	▲ 11.0		



2 効率的な都市経営の推進に対する市民の実感

(今回調査の傾向)

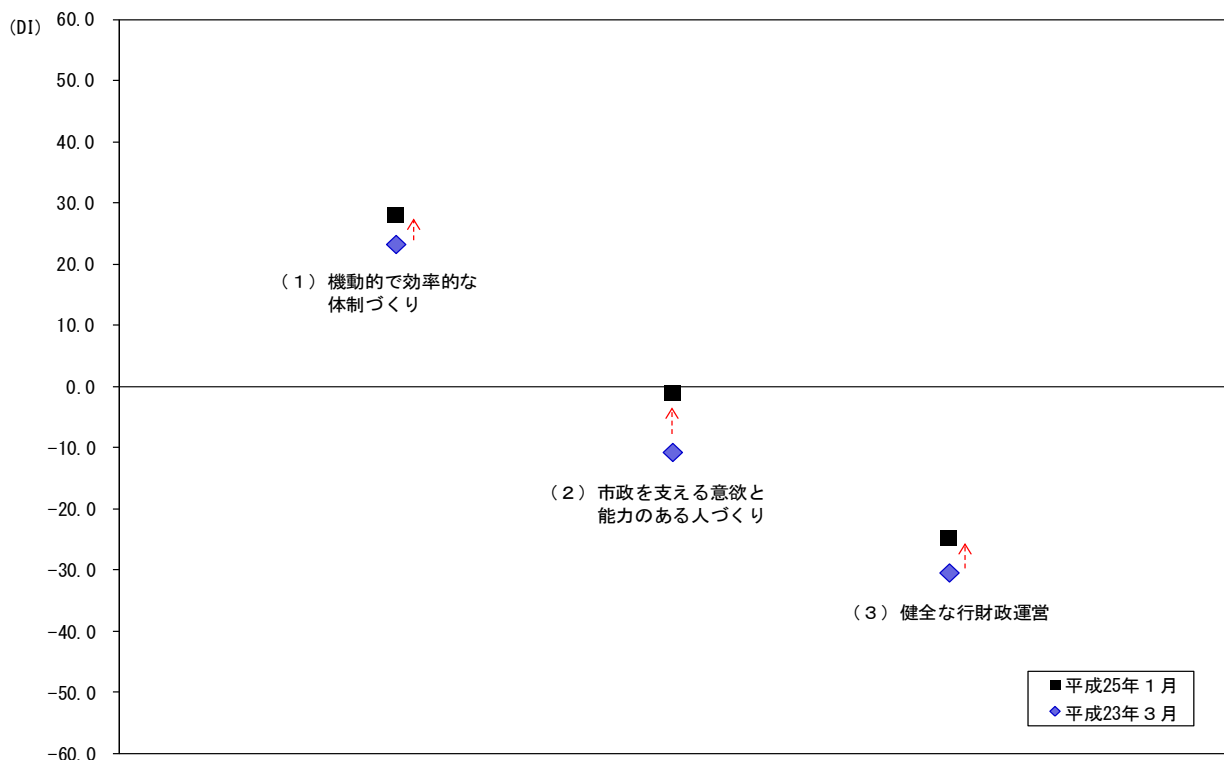
- ・「(1) 機動的で効率的な体制づくり」は、まちづくりの推進姿勢の8つの政策(中柱)全体の中で、DIが最も高い政策となった。一方、「(3) 健全な行財政運営」は、最も低い値となっており「2 効率的な都市経営の推進」を構成する政策(中柱)間で市民の実感に差がみられる。

(前回調査との比較)

- ・3つの政策すべてが前回比プラスとなった。中でも「(2) 市政を支える意欲と能力のある人づくり」のDIに最も上昇がみられた(9.6ポイント)。しかし、マイナスの状態の中での上昇であり、未だ実感が得られているとはいえない状況にある。

(図表 i - 9 「2 効率的な都市経営の推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)						(ポイント)	
				①感じる+ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない+ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比		
(1) 機動的で効率的な体制づくり	対応が迅速で、利用しやすい市役所になっている。また、情報システムの利用により手続き等が便利になっている。	平成25年1月	816	53.1	21.8	25.1	28.0	4.7		
		平成23年3月	779	49.6	24.1	26.3	23.3			
(2) 市政を支える意欲と能力のある人づくり	市の職員は、市民や市の将来のために熱意を持って働いている。	平成25年1月	747	32.9	33.1	34.0	▲ 1.1	9.6		
		平成23年3月	740	30.5	28.2	41.2	▲ 10.7			
(3) 健全な行財政運営	事業の見直しなど、行財政改革が適切に行われ、将来に不安のない健全な都市経営が進められている。	平成25年1月	663	17.5	40.3	42.2	▲ 24.7	5.7		
		平成23年3月	672	17.4	34.8	47.8	▲ 30.4			



3 地方分権と広域連携の推進に対する市民の実感

(今回調査の傾向)

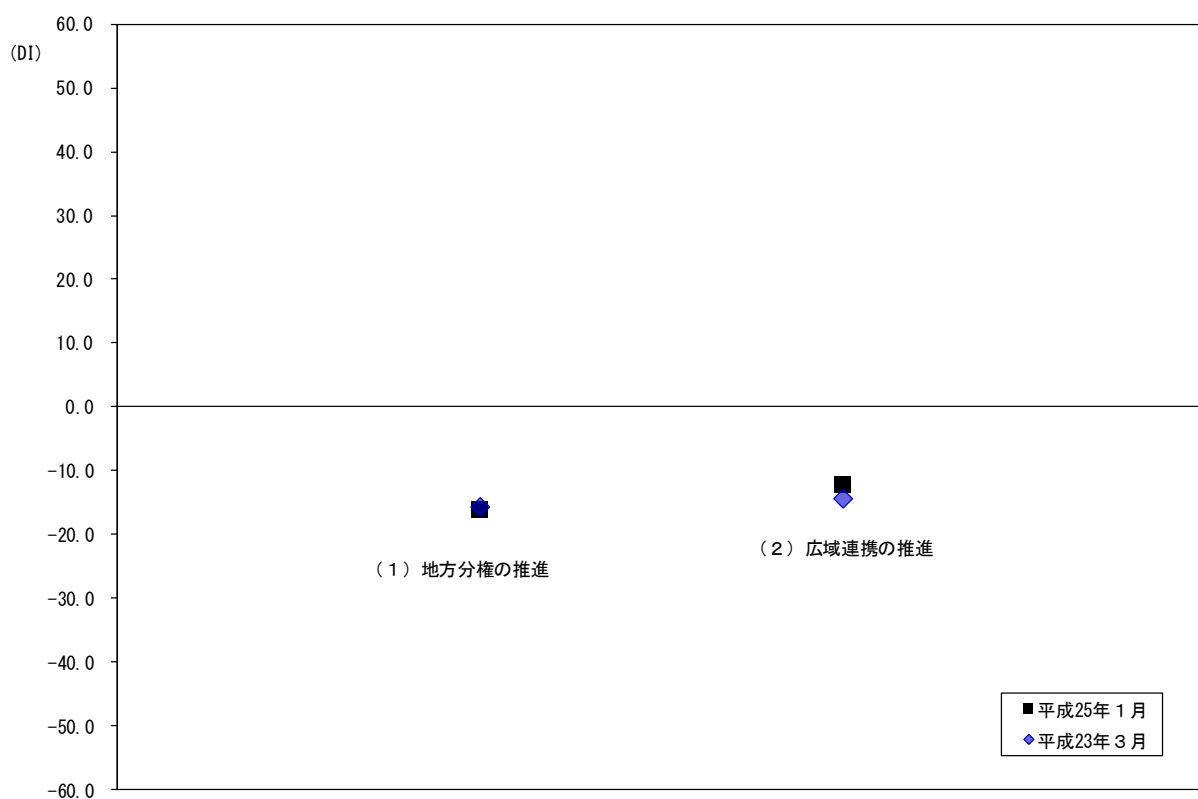
- ・ 2つの政策（中柱）のいずれも DI が 10 ポイントを超えるマイナスとなった。

(前回調査との比較)

- ・ 2つの政策ともに DI に変化がなく、当該まちづくりの推進姿勢（大柱）に対する現時点での実感は得られていないといえる。

(図表 i-10 「3 地方分権と広域連携の推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)				
				①感じる+ ②やや感じる (a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない+ ⑤感じない (b)	DI (a)-(b)	前回比
(1) 地方分権の 推進	横須賀ならではの取り組みが充実し、都市としての自立性が高まっている。また、住民が主体的に地域づくりに参画している。	平成25年 1 月	721	22.9	38.1	39.0	▲ 16.1	▲ 0.5
		平成23年 3 月	690	24.5	35.4	40.1	▲ 15.6	
(2) 広域連携の 推進	観光分野や日常生活に関連する課題に対して、近隣自治体や他地域の都市との協力や連携による取り組みが進められている。	平成25年 1 月	654	26.5	34.9	38.7	▲ 12.2	2.1
		平成23年 3 月	633	25.8	34.1	40.1	▲ 14.3	



政策形成編

Ⅲ. 調査結果の概要

注)【新規設問】今回のアンケートで新たに設定したもの

1. 横須賀の魅力的なところ（問1） ※複数回答3項目まで

- ・8割以上の回答者が本市の魅力として「海や緑などの自然環境に恵まれている」を選択した。

2. 横須賀への愛着（問2）

- ・「感じる」「やや感じている」を合わせると、8割以上の回答者が、本市への愛着を感じているという結果となった。

3. 横須賀の都市イメージ（問3） ※複数回答3項目まで

・【現在の都市イメージ】

9割近くの回答者が「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」を選択した。

・【望ましい都市イメージ】

「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」を選択した回答者が多かった。

4. 横須賀の住みよさ（問4）

- ・「住み良い」「まあまあ住み良い」を合わせると、回答者の8割以上にのぼり、多くの人が住み良いと感じている。

5. 横須賀への定住意識（問5）

- ・8割以上の回答者が「今住んでいるところに住み続けたい」「横須賀市内のどこかに住み続けたい」を選択した。
- ・これらの回答者（定住意向を持つ人）の気持ちが変わるきっかけとしては、5割近くの人が「自然環境が今よりも豊かでなくなる」を選択した。（複数回答2項目まで）
- ・一方、「市外に転居したい」と回答した人の気持ちが変わるきっかけとして、5割近くの人が「交通の便が今よりも良くなる」を選択した。（複数回答2項目まで）

6. 横須賀の公共交通の利便性（問6） 【新規設問】

- ・回答者の半数以上が、「公共交通の便が良く、外出に便利である」を選択した。
- ・公共交通別では、回答者の8割以上が「鉄道」の利便性を感じており、ほかの公共交通に比べて実感の高さが顕著であった。

7. 地域活動への参加、参画状況（問7）

- ・地域活動に「参加、参画している」と回答した人は3割を下回った。
- ・地域活動の参加内容として、8割近くの回答者が「地域のまちづくり活動（町内会・PTAの役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）」を選択した。（複数回答）
- ・一方、「参加、参画していない」を選択した回答者うち、今後の参加、参画意向のある人は3割弱で、希望する地域活動として、「ボランティア活動（福祉や国際交流、環境美化、青少年の健全育成など）」を選択した人が多かった。
- ・また、「今後も参加、参画したいと思わない」を選択した回答者の理由として、6割以上の回答者が「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」を選択し、地域活動に関心は抱いているものの参加には結びついていない状況が窺える。

※地域活動：「地域のまちづくり活動」「ボランティア活動」「NPO活動」「市が呼びかけた市民参加型事業」など

8. 日常生活に必要な情報の入手先（問8） ※複数回答3項目まで

- ・回答者の7割以上が「テレビ」を選択した。「新聞・チラシ」「広報よこすか」がこれに次いで活用されている。

9. 横須賀市が製作・放送している広報番組の視聴状況（問9） 【新規設問】

- ・テレビについては回答者の3割以上が「見たことがある」と回答しているものの、ラジオについては2割に届かなかった。
- ・認知度は、テレビについてはいずれも5割を超えた。

10. 日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ（問10）

- ・「どちらともいえない」を選択した人の割合が前回調査と同様、最も高い。
- ・「（利用しやすいと）思う」「やや思う」の肯定的な回答の合計割合が、「（利用しやすいと）思わない」「あまり思わない」の否定的な回答の合計割合をやや上回った。

11. 米軍基地に対する考え（問11）

- ・「あった方がよい」を選択した回答者は3割を超えたが、「ない方がよい」を選択した回答者の割合との差は、前回調査より小さくなった。
- ・「あった方がよい」とする回答者のうち5割弱が、理由として日本の安全上必要であることを挙げている。
- ・「ない方がよい」とする回答者のうち4割弱が、犯罪や事故が心配であることを理由として挙げている。

12. 自衛隊基地に対する考え（問 12）

- ・回答者の 5 割以上が「あった方がよい」を選択し、「ない方がよい」を大きく上回った。
- ・「あった方がよい」を選択した回答者の 5 割以上が、理由として日本の安全上必要であることを挙げている。
- ・「ない方がよい」を選択した回答者の 4 割弱が、理由として戦争の危険に巻き込まれるおそれがあることを挙げている。

13. 公演などの鑑賞状況（問 13） 【新規設問】

- ・「月に 1 回以上鑑賞する」「数カ月に 1 ～ 2 回程度鑑賞する」「年に 1 ～ 2 回程度鑑賞する」を選択した回答者が 5 割を超えた。
- ・「鑑賞しない」を選択した回答者のうち、今後、「機会があれば鑑賞したい」と回答した人が 7 割弱となった。

14. 文化芸術活動の活動状況（問 14） 【新規設問】

- ・「活動したことがない」を選択した回答者が最も多く、次いで、「今はしていないが過去に活動していたことがある」となった。
- ・現在、活動していない回答者のうち、「機会があれば活動したい」を選択した人が 6 割を超えた。

15. 横須賀の文化を豊かにするために必要な取り組み（問 15） 【新規設問】

※複数回答 3 項目まで

- ・「景観の保全および形成（豊かな自然や歴史的環境の保全、街並みづくりなど）」を選択した回答者が約 4 割と最も多かった。

16. 日々の暮らしにかかわる市役所サービスに対する満足度（問 16）

- ・「ほぼ満足している」を選択した回答者が 4 割弱で最も多かった。
- ・「満足している」「ほぼ満足している」の肯定的な回答の合計割合は 4 割を超え、「不満である」「やや不満である」の否定的な回答の合計割合を大幅に上回った。

17. 政策の優先度（問 17） ※複数回答 3 項目

- ・重点的に取り組むべき政策として、「地域経済の振興と雇用の安定」を選択した回答者が最も多かった。
- ・次いで「高齢者福祉」「子育て支援の充実」が選択されている。

IV. 集計結果

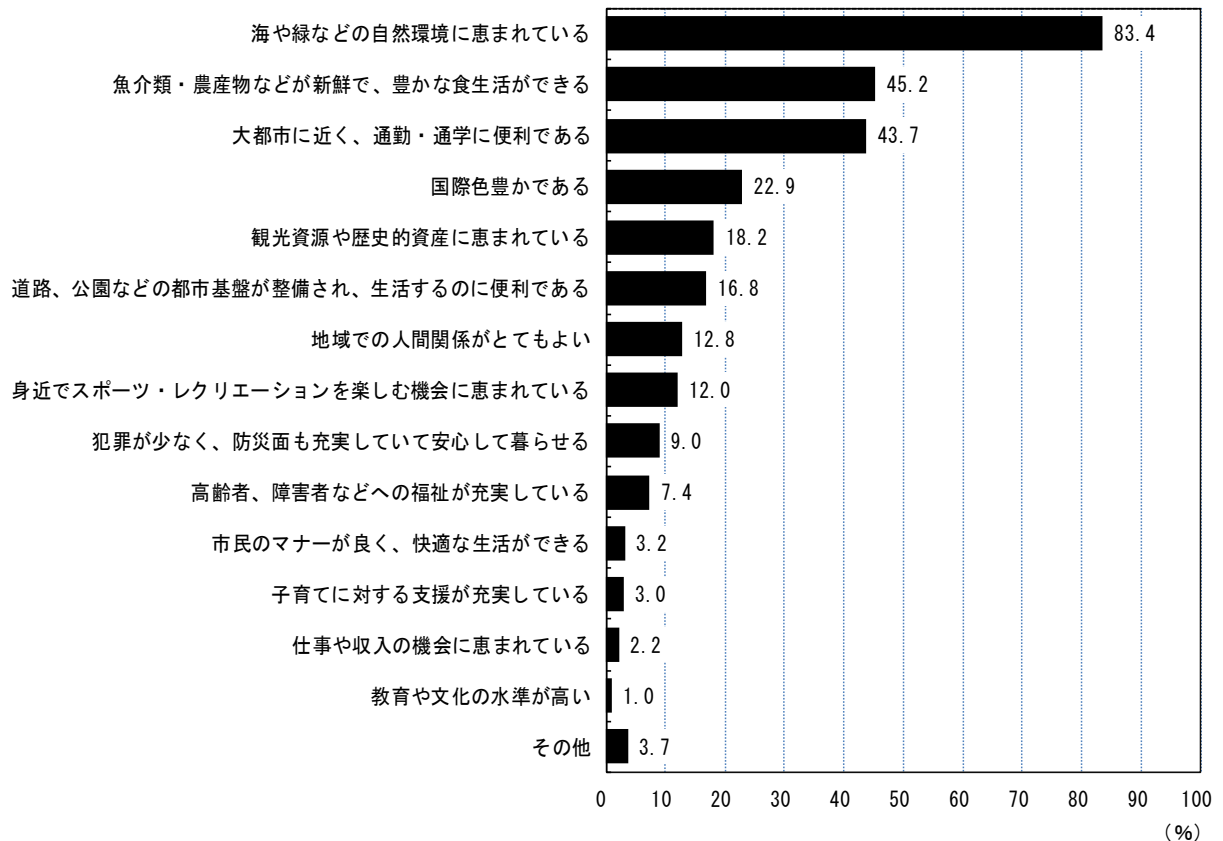
ii. 横須賀の魅力について

問1 あなたにとって横須賀の魅力的なところとは、どのようなところだと思いますか。
(あてはまるものを順に3つまで選択)

本市の魅力として8割以上の回答者が「海や緑などの自然環境に恵まれている」を選択した。(複数回答)

- ・今回調査では、「海や緑などの自然環境に恵まれている」が83.4%と最も多く、次いで、「魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる」(45.2%)、「大都市に近く、通勤・通学に便利である」(43.7%)などが多く挙げられている。
- ・前回調査と比較して、上位3項目はほとんど変化がみられない。
- ・そのほかの項目についても前回調査と大きな変化はみられないが、「道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である」「犯罪が少なく、防災面も充実して安心して暮らせる」など、生活環境に関わる項目の回答割合が若干減少した。

(図表 ii - 1 横須賀の魅力的なところ n=930)



(図表 ii - 2 横須賀の魅力的なところ 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=930)		平成23年 3 月調査 (n=901)		平成20年 6 月調査 (n=2,150)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	海や緑などの自然環境に恵まれている	83.4	海や緑などの自然環境に恵まれている	82.6	海や緑などの自然環境に恵まれている	83.1
2	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	45.2	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	44.8	大都市に近く、通勤・通学に便利である	42.4
3	大都市に近く、通勤・通学に便利である	43.7	大都市に近く、通勤・通学に便利である	43.8	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	37.2

横須賀の魅力の項目	平成25年 1 月 (n=930)		平成23年 3 月 (n=901)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
海や緑などの自然環境に恵まれている	1	83.4	1	82.6	0.8
魚貝類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	2	45.2	2	44.8	0.4
大都市に近く、通勤・通学に便利である	3	43.7	3	43.8	▲ 0.1
国際色豊かである	4	22.9	4	23.1	▲ 0.2
観光資源や歴史的資産に恵まれている	5	18.2	6	16.2	2.0
道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である	6	16.8	5	20.3	▲ 3.5
地域での人間関係がとてよい	7	12.8	8	10.8	2.0
身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている	8	12.0	9	8.4	3.6
犯罪が少なく、防災面も充実していて安心して暮らせる	9	9.0	7	12.8	▲ 3.8
高齢者、障害者などへの福祉が充実している	10	7.4	10	6.1	1.3
市民のマナーが良く、快適な生活ができる	11	3.2	11	3.8	▲ 0.6
子育てに対する支援が充実している	12	3.0	14	1.4	1.6
仕事や収入の機会に恵まれている	13	2.2	12	3.1	▲ 0.9
教育や文化の水準が高い	14	1.0	13	1.7	▲ 0.7
その他	—	3.7	—	3.1	0.6

iii. 横須賀への愛着やイメージについて

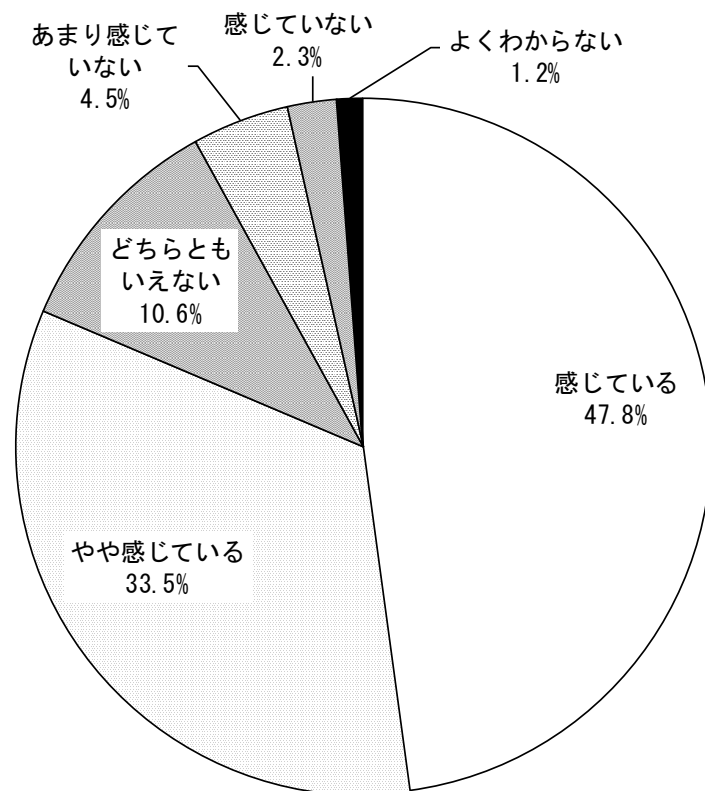
iii－1 横須賀への愛着

問2 あなたは横須賀市に自分のまちとしての愛着を感じますか。

(あてはまるものを1つ選択)

8割以上の回答者が、横須賀市に愛着を感じている。

(図表 iii－1 横須賀への愛着 n=939)



(図表 iii－2 横須賀への愛着 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)						①+②	④+⑤
		①感じて いる	②やや感 じている	③どちら ともいえ ない	④あまり 感じてい ない	⑤感じて いない	⑥よくわ からない		
平成25年 1 月	939	47.8	33.5	10.6	4.5	2.3	1.2	81.3	6.8
平成23年 3 月	910	46.6	31.1	13.2	5.7	1.8	1.6	77.7	7.5

iii－2 横須賀の都市イメージ

問3 あなたが考える横須賀市の「現在の都市イメージ」と「望ましい都市イメージ」をそれぞれ記入してください。（あてはまるものを順に3つまで選択）

（1）現在の都市イメージ

現在の都市イメージとして、9割近くの回答者が「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」を選択した。（複数回答）

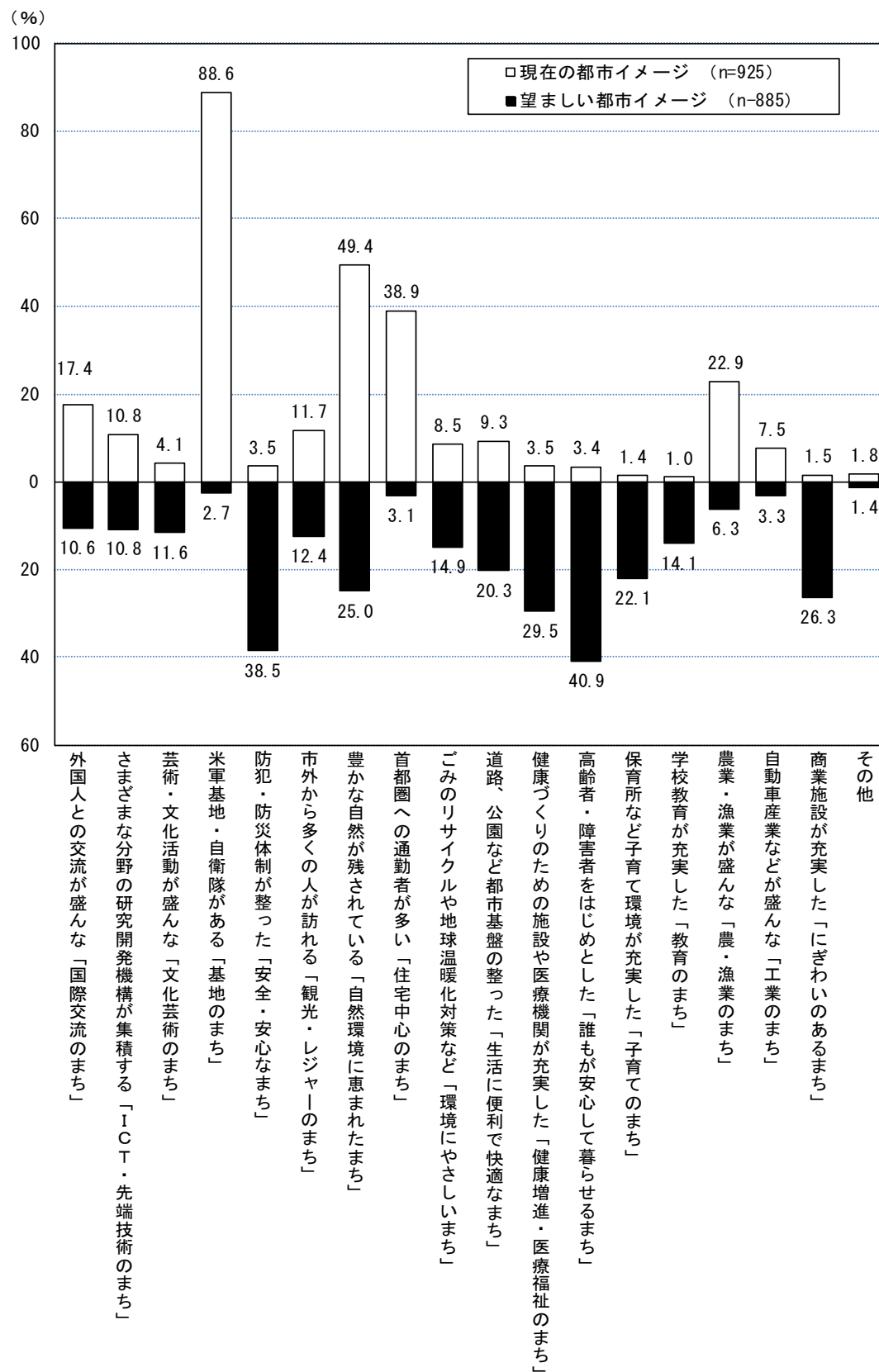
- ・今回調査では、前回の調査結果と同様、「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」が88.6%で、突出している。
- ・次いで「豊かな自然が残されている『自然環境に恵まれたまち』」（49.4%）、「首都圏への通勤者が多い『住宅中心のまち』」（38.9%）の順に選択された。
- ・前回調査と比較して、上位5項目は変化がなかった。
- ・すべての回答項目のうち「農業・漁業が盛んな『農・漁業のまち』」の回答割合が最も上昇した（4.1ポイント増）。

（2）望ましい都市イメージ

望ましい都市イメージとして、「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」を選択した回答者が多かった。（複数回答）

- ・今回調査では、前回の調査結果と同様、「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」（40.9%）、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」（38.5%）、「健康づくりのための施設や医療機関が充実した『健康増進・医療福祉のまち』」（29.5%）が高い回答割合となった。
- ・前回調査と比較して、項目ごとの回答割合には大きな変化がない中で、「商業施設が充実した『にぎわいのあるまち』」が最も上昇した（6ポイント増）。

(図表 iii - 3 現在の都市イメージと望ましい都市イメージ)



(図表 iii - 4 現在の都市イメージと望ましい都市イメージ 前回調査比較)

現在の都市イメージの項目	平成25年 1 月 (n=925)		平成23年 3 月 (n=892)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」	1	88.6	1	91.3	▲ 2.7
豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」	2	49.4	2	46.7	2.7
首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」	3	38.9	3	38.8	0.1
農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」	4	22.9	4	18.8	4.1
外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」	5	17.4	5	18.7	▲ 1.3
市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」	6	11.7	7	10.4	1.3
さまざまな分野の研究機関が集積する「ICT・先端技術のまち」	7	10.8	6	12.3	▲ 1.5
道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」	8	9.3	8	10.0	▲ 0.7
ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」	9	8.5	9	8.1	0.4
自動車産業などが盛んな「工業のまち」	10	7.5	10	7.4	0.1
芸術文化活動が盛んな「文化芸術のまち」	11	4.1	13	2.6	1.5
防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」	12	3.5	11	4.7	▲ 1.2
健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」	12	3.5	13	2.6	0.9
高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」	14	3.4	12	3.0	0.4
商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」	15	1.5	15	1.9	▲ 0.4
保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」	16	1.4	17	0.7	0.7
学校教育が充実した「教育のまち」	17	1.0	16	1.0	0.0
その他	—	1.8	—	1.6	0.2

望ましい都市イメージの項目	平成25年 1 月 (n=885)		平成23年 3 月 (n=852)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」	1	40.9	1	43.8	▲ 2.9
防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」	2	38.5	2	38.1	0.4
健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」	3	29.5	3	29.3	0.2
商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」	4	26.3	6	20.3	6.0
豊かな自然環境が残されている「自然環境に恵まれたまち」	5	25.0	4	27.0	▲ 2.0
保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」	6	22.1	5	21.7	0.4
道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」	7	20.3	7	19.8	0.5
ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」	8	14.9	8	15.5	▲ 0.6
学校教育が充実した「教育のまち」	9	14.1	9	14.4	▲ 0.3
市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」	10	12.4	11	10.6	1.8
芸術文化活動が盛んな「文化芸術のまち」	11	11.6	12	10.1	1.5
さまざまな分野の研究機関が集積する「ICT・先端技術のまち」	12	10.8	13	9.7	1.1
外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」	13	10.6	10	12.3	▲ 1.7
農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」	14	6.3	14	8.6	▲ 2.3
自動車産業などが盛んな「工業のまち」	15	3.3	16	4.0	▲ 0.7
首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」	16	3.1	17	2.2	0.9
米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」	17	2.7	15	4.1	▲ 1.4
その他	—	1.4	—	1.9	▲ 0.5

iv. 横須賀の住みよさについて

iv－1 横須賀の住みよさ

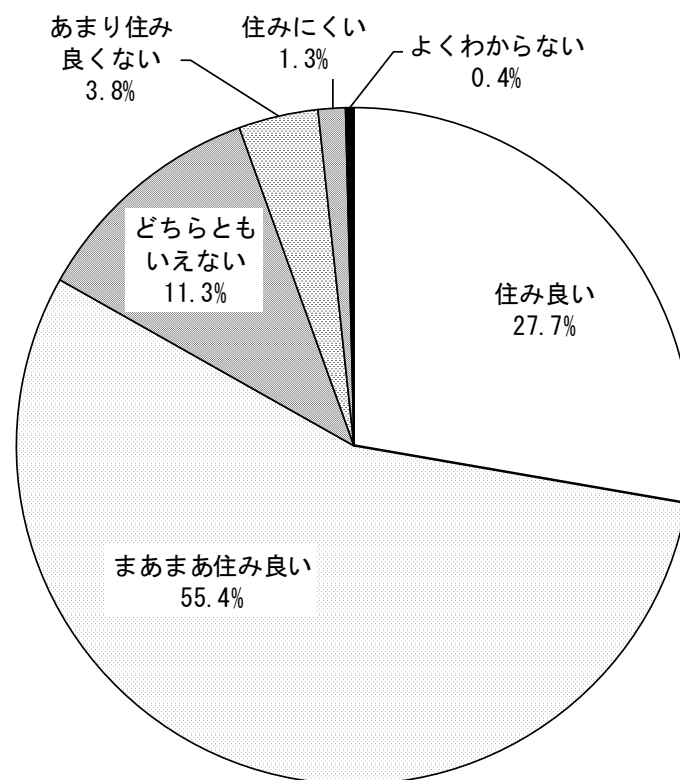
問4 あなたにとって横須賀市はどの程度住み良いですか。

(あてはまるものを1つ選択)

※今回調査では、回答項目に「どちらともいえない」を追加しているため前回調査との比較は行っていない。

8割以上の回答者が「住み良い」「まあまあ住み良い」を選択した。

(図表iv－1 横須賀の住みよさ n=938)



件数 (人)	回答項目・割合 (%)							
	①住み良い	②まあまあ住み良い	③どちらともいえない	④あまり住み良くない	⑤住みにくい	⑥よくわからない	①＋②	④＋⑤
938	27.7	55.4	11.3	3.8	1.3	0.4	83.1	5.1

iv－2 横須賀への定住意識

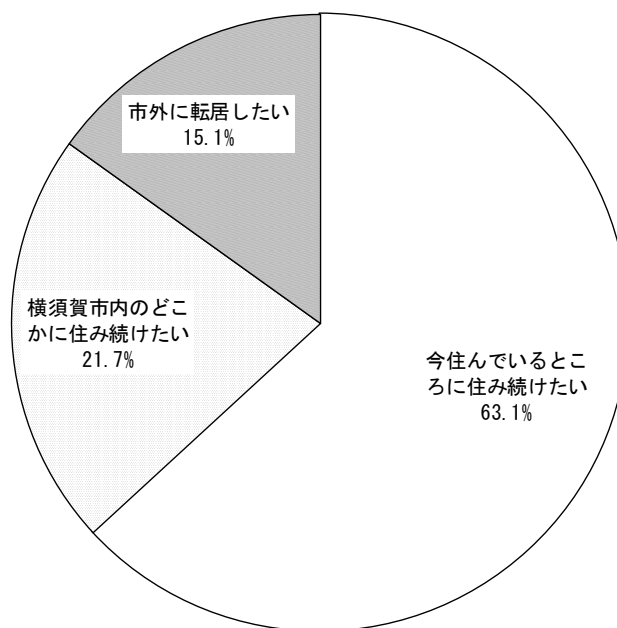
問5 あなたは、現在の横須賀市に住み続けたいと思いますか。

(あてはまるものを1つ選択)

8割以上の回答者が「今住んでいるところに住み続けたい」「横須賀市内のどこかに住み続けたい」を選択した。

- ・今回調査では、「今住んでいるところに住み続けたい」「横須賀市内のどこかに住み続けたい」の合計割合は、全体の84.8%を占め、定住意識の高さが窺える。
- ・この結果については、平成23年3月(84.7%)、平成20年6月の調査結果(84.4%)とほとんど変化がない。

(図表iv－2 横須賀への定住意識 n=925)



(図表iv－3 横須賀への定住意識 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)			
		①今住んでいるところに住み続けたい	②横須賀市内のどこかに住み続けたい	③市外に転居したい	①+②
平成25年1月	925	63.1	21.7	15.1	84.8
平成23年3月	871	64.1	20.6	15.4	84.7
平成20年6月	2,094	63.8	20.6	15.6	84.4

iv－2－（１）

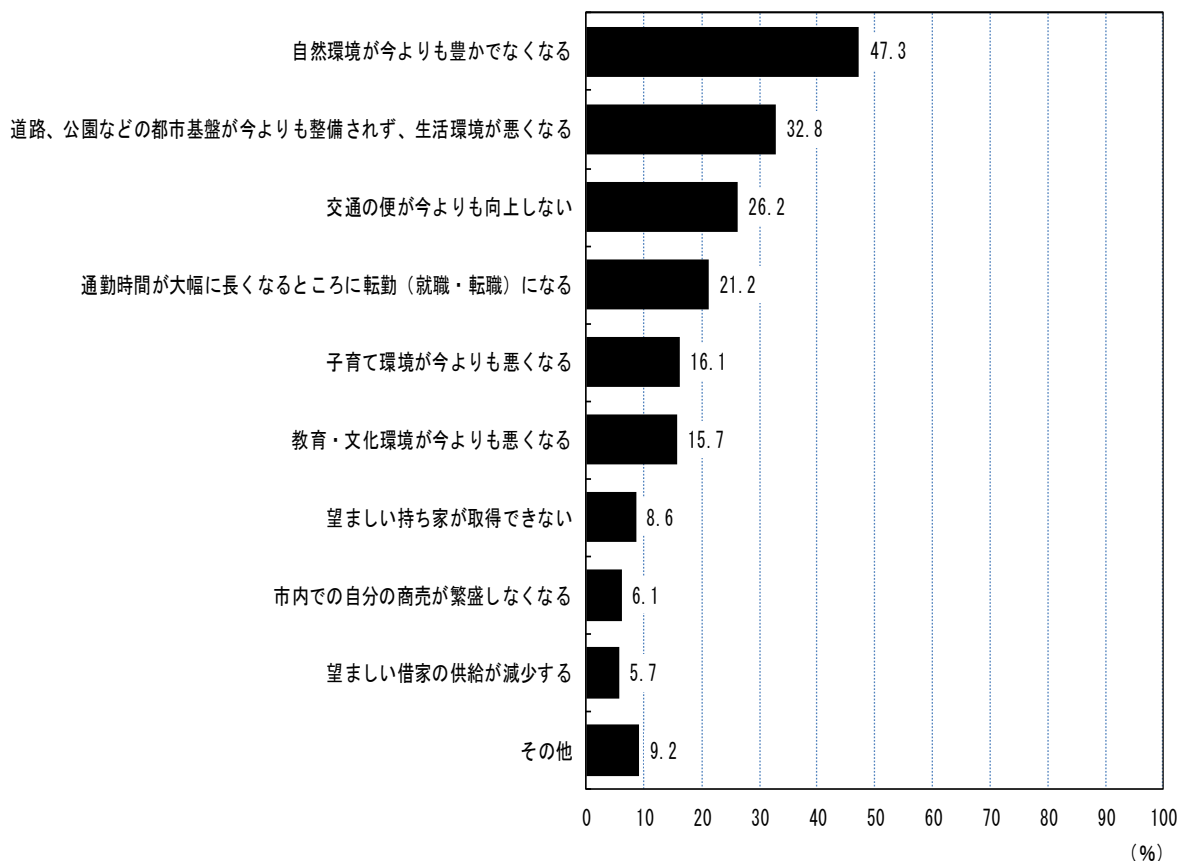
横須賀市への定住意識（定住意向のある人が転出したくなるきっかけ）

問５－１ 横須賀市に住み続けたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何か。（あてはまるものを順に２つまで選択）

定住する気持ちが変わるきっかけとして、５割近くの回答者が「自然環境が今よりも豊かでなくなる」を選択した。（複数回答）

- ・今回調査では、「自然環境が今よりも豊かでなくなる」が 47.3%と最も多く、これに次いで、「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備されず、生活環境が悪くなる」（32.8%）、「交通の便が今よりも向上しない」（26.2%）が多く挙げられている。
- ・前回調査との比較では、すべての項目で大きな変化はなく、「自然環境が今よりも豊かでなくなる」が 3.1 ポイントの減少（47.3%）、「交通の便が今よりも向上しない」は 2.4 ポイントの増加（26.2%）となった。
- ・項目別の順位も前回調査結果と変化がみられず、上位３項目は過去の調査結果との比較でも変動していない。

（図表iv－４ 定住意向のある人が転出したくなるきっかけ n=759）



(図表iv－5 定住意向のある人が転出したくなるきっかけ 前回調査比較)

順位	平成25年1月調査 (n=759)		平成23年3月調査 (n=710)		平成20年6月調査 (n=1,704)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	自然環境が今よりも豊か でなくなる	47.3	自然環境が今よりも豊か でなくなる	50.4	自然環境が今よりも豊か でなくなる	56.3
2	都市基盤が今よりも整備 されず、生活環境が悪く なる	32.8	都市基盤が今よりも整備 されず、生活環境が悪く なる	33.8	都市基盤が今よりも整備 されず、生活環境が悪く なる	38.8
3	交通の便が今よりも向上 しない	26.2	交通の便が今よりも向上 しない	23.8	交通の便が今よりも向上 しない	22.7

定住意向のある人が転出したくなるきっかけの項目	平成25年1月 (n=759)		平成23年3月 (n=710)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
自然環境が今よりも豊か でなくなる	1	47.3	1	50.4	▲ 3.1
道路、公園などの都市基盤が今よりも整備されず、生活環境が悪くなる	2	32.8	2	33.8	▲ 1.0
交通の便が今よりも向上しない	3	26.2	3	23.8	2.4
通勤時間が大幅に長くなるところに転勤（就職・転職）になる	4	21.2	4	22.3	▲ 1.1
子育て環境が今よりも悪くなる	5	16.1	5	16.8	▲ 0.7
教育・文化環境が今よりも悪くなる	6	15.7	6	16.3	▲ 0.6
望ましい持ち家が取得できない	7	8.6	7	10.4	▲ 1.8
市内での自分の商売が繁盛しなくなる	8	6.1	8	4.8	1.3
望ましい借家の供給が減少する	9	5.7	9	4.4	1.3
その他	—	9.2	—	7.2	2.0

(参考)「その他」の分類

その他（自由記述） 分類	延件数(人)	構成比(%)
介護・福祉体制の低下、独居困難、老後不安	14	20.6
実家への居住や、近親者との離別などの家族関係	5	7.4
治安の悪化、犯罪の増加	6	8.8
米軍基地の存在による安全性の低下や、放射能関係	6	8.8
高台・坂道の多さによる平坦地の希望や電車がいないこと	6	8.8
商業施設の減少	5	7.4
税負担の増大（税金の高額化）	4	5.9
上記以外	22	32.4
	68	100.0

iv－2－（2）

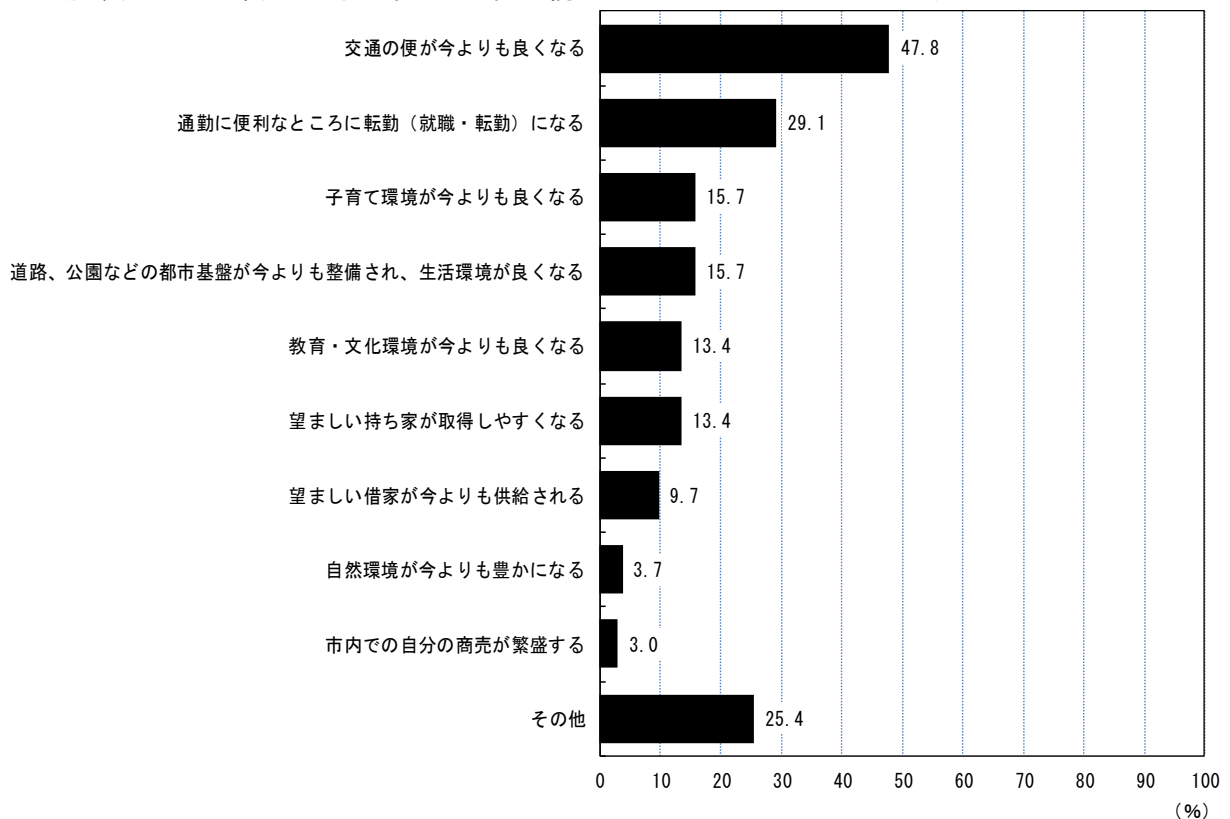
横須賀への定住意識（転出意向のある人が住み続けたくなくなるきっかけ）

問5－2 市外に移りたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。（あてはまるものを順に2つまで選択）

転出したいという気持ちに変化する理由として、回答者の5割近くが「交通の便が今よりも良くなる」を選択した。（複数回答）

- ・上位3項目の順位は、前回調査結果と大きな変化はみられないものの、項目別の回答割合では、「道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる」が前回調査に引き続き減少し（15.7%）、平成20年6月調査の約半分にまで減少している。
- ・問5－1で上昇傾向がみられた「交通の便」については、本設問でも前回比4.5ポイントと上昇傾向がみられる（47.8%）。「通勤に便利なところに転勤（転職・就職）になる」も7.1ポイントの上昇（29.1%）と、交通に関する意識に上昇傾向が窺える。
- ・前回調査で約6ポイントの増加がみられた「子育て環境が今よりも良くなる」（前回調査18.1%）は、今回の調査では若干の減少となった（15.7%）。
- ・「自然環境が今よりも豊かになる」は、前回比マイナス10.5ポイントと大きく減少した。

（図表iv－6 転出意向のある人が住み続けたくなくなるきっかけ n=134）



(図表iv－7 転出意向のある人が住み続けたくなくなるきっかけ 前回調査比較)

順位	平成25年1月調査 (n=134)		平成23年3月調査 (n=127)		平成20年6月調査 (n=317)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	交通の便が今よりも良くなる	47.8	交通の便が今よりも良くなる	43.3	交通の便が今よりも良くなる	42.6
2	通勤に便利なところに転勤（転職・就職）になる	29.1	通勤に便利なところに転勤（転職・就職）になる	22.0	都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	30.3
3	子育て環境が今よりも良くなる	15.7	都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	19.7	通勤に便利なところに転勤（転職・就職）になる	23.7
3	都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	15.7				

転出意向のある人が住み続けたくなくなるきっかけの項目	平成25年1月 (n=134)		平成23年3月 (n=127)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
交通の便が今よりも良くなる	1	47.8	1	43.3	4.5
通勤に便利なところに転勤（就職・転職）になる	2	29.1	2	22.0	7.1
子育て環境が今よりも良くなる	3	15.7	4	18.1	▲ 2.4
道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる	4	15.7	3	19.7	▲ 4.0
教育・文化環境が今よりも良くなる	5	13.4	4	18.1	▲ 4.7
望ましい持ち家が取得しやすくなる	6	13.4	7	13.4	0.0
望ましい借家が今よりも供給される	7	9.7	8	6.3	3.4
自然環境が今よりも豊かになる	8	3.7	6	14.2	▲ 10.5
市内での自分の商売が繁盛する	9	3.0	9	3.1	▲ 0.1
その他	—	25.4	—	22.0	3.4

(参考)「その他」の分類

その他（自由記述） 分類	延件数(人)	構成比(%)
高齢者施設、福祉の充実	5	26.3
基地、核燃料施設等がなくなる	2	10.5
地震への不安の減少や防災対策の充実	2	10.5
商業施設の充実	2	10.5
上記以外	8	42.1
	19	100.0

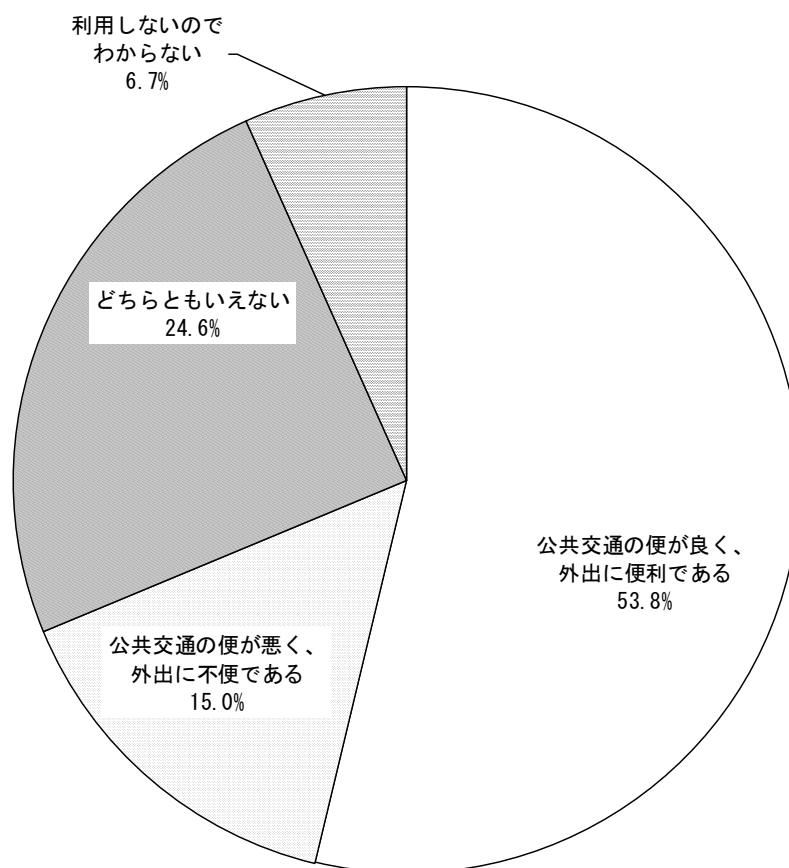
iv－3 横須賀の公共交通の利便性 ※新規設問

問6 あなたは、買い物や通勤・通学などで外出する際、市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について、どのように感じていますか。
（あてはまるものを1つ選択）

回答者の半数以上が、「公共交通の便が良く、外出に便利である」を選択した。

- ・「公共交通の便が良く、外出に便利である」が53.8%と、回答者の半数を上回った。
- ・一方、「どちらともいえない」を選択した回答者も24.6%と少なくない。

（図表iv－8 公共交通の利便性 n=945）



iv－3－（１） 横須賀の公共交通の利便性（それぞれの利便性）

問６－１ 買い物や通勤・通学などで外出する際の公共交通（鉄道・バス・タクシー）
それぞれの利便性に対する実感について、あてはまるものを選んでください。
（１つ選択）

回答者の８割以上が「鉄道」については利便性を感じており、６割が「①感じる」を選択するなど、ほかの公共交通に比べて実感の高さが顕著であった。

- ・「鉄道」については、回答者の８割以上が利便性を感じている（85.5%）。さらに「①感じる」を選択した回答者が約６割を占め、実感の高さが窺える。
- ・「バス」については、回答者の６割が利便性を感じているものの、利便性を感じていない回答者の割合が最も多い（35.2%）。
- ・「タクシー」については、「バス」と大きな差がないが、利便性を感じている回答者、感じていない回答者の割合がいずれも「バス」を下回った。
- ・「バス」「タクシー」については、「どちらともいえない」を選択した回答者も２割以上と少なくない。

（図表iv－9 公共交通それぞれの利便性）

公共交通	件数 (人)	回答項目・割合（％）						①＋②	③＋④
		①感じる	②やや感じる	④あまり感じない	⑤感じない	⑥どちらともいえない			
鉄道	848	60.6	24.9	7.7	5.5	1.3	85.5	13.2	
バス	840	30.2	29.8	22.7	12.5	4.8	60.0	35.2	
タクシー	826	28.3	28.6	20.8	9.7	12.6	56.9	30.5	

v. 地域活動への参加状況について

v-1 地域活動への参加、参画状況

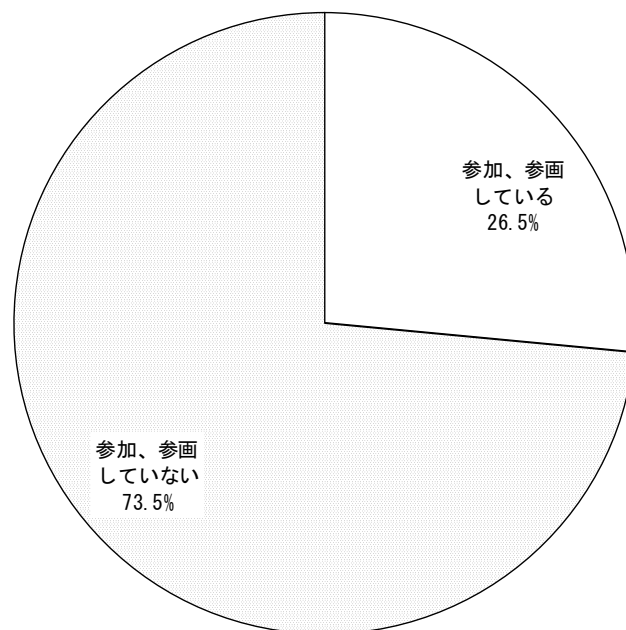
問7 あなたは、地域のまちづくり活動やボランティア活動、NPO活動、市が呼びかけた市民参加型事業に参加、参画していますか。

(あてはまるものを1つ選択)

地域活動に参加、参画していると回答した人は3割を下回った。

- ・今回調査で、地域活動に「参加、参画している」と回答した人は26.5%で、前回調査から若干増加したものの、平成20年度の調査結果(26.4%)と差異はなく、参加状況の傾向に変化はみられない。

(図表 v-1 地域活動への参加、参画状況 n=931)



(図表 v-2 地域活動への参加、参画状況 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)	
		参加、参画している	参加、参画していない
平成25年 1 月	931	26.5	73.5
平成23年 3 月	903	22.9	77.1
平成20年 6 月	2,068	26.4	73.6

v-1-(1) 地域活動への参加、参画状況（参加した活動の内容）

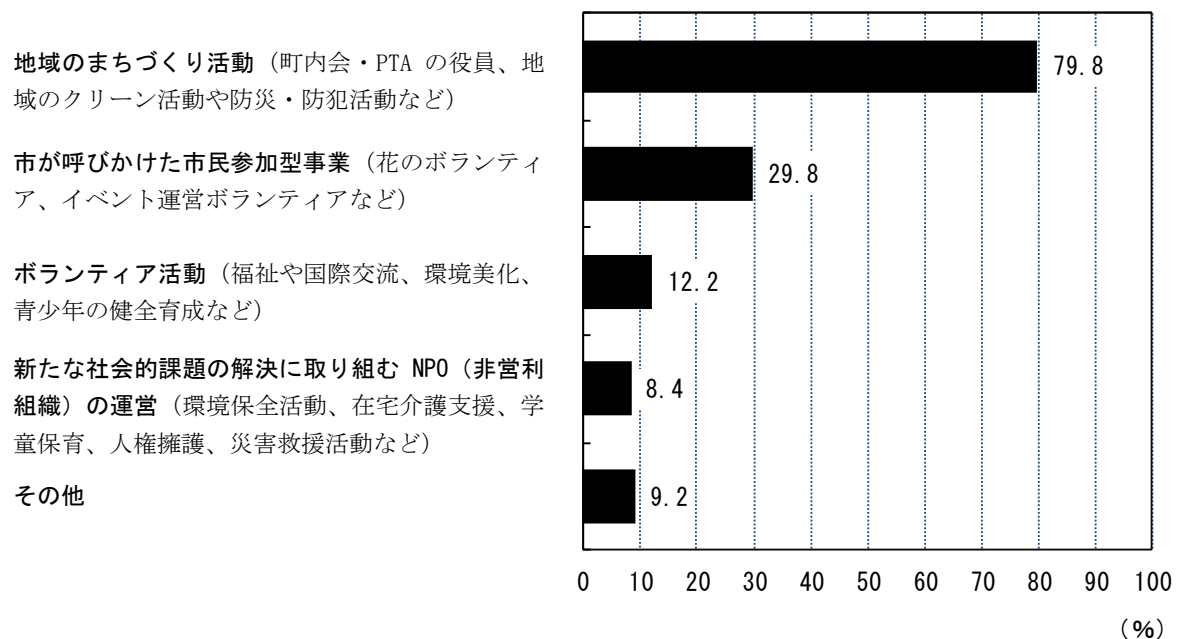
問7-1 あなたが参加、参画しているのはどのような活動ですか。

（あてはまるものをすべて選択）

地域活動の参加内容として、8割近くの回答者が「地域のまちづくり活動（町内会・PTAの役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）」を選択した。（複数回答）

- ・今回調査では、「地域のまちづくり活動（町内会・PTAの役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）」が79.8%で、突出している。
- ・前回調査と比較して、「地域のまちづくり活動」「ボランティア活動」の回答割合に動きがみられるが、平成20年6月調査以降、全体の傾向に大きな変化はなく、「市が呼びかけた市民参加型事業」は減少傾向である。

（図表v-3 参加した活動の内容 n=238）



（図表v-4 参加した活動の内容 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		市が呼びかけた 市民参加型事業	地域のまちづくり 活動	ボランティア活動	新たな社会的課題 の解決に向けて取 組むNPOの運営	その他
平成25年1月	238	12.2	79.8	29.8	8.4	9.2
平成23年3月	199	14.6	85.4	22.1	8.0	5.0
平成20年6月	540	20.0	80.2	27.2	10.4	5.9

v－1－(2) 地域活動への参加、参画状況（参加経験がない人の今後の参加意向）

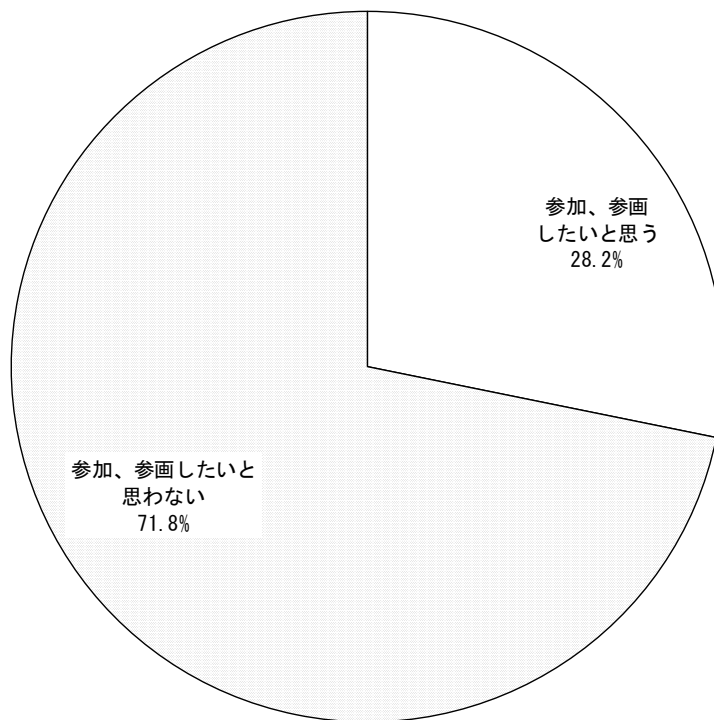
問7－2 今後、これらの活動に参加、参画したいと思いますか。

（はい／いいえのいずれか1つを選択）

これまで地域活動への参加経験がない回答者のうち、今後、参加、参画したい人（「はい」を選択した人）は3割弱となった。

- ・これまで地域活動への参加経験がない回答者のうち、今後、参加、参画したいと考えている人の割合は28.2%で、前回調査から5.1ポイント低下し、減少傾向がみられる。

（図表v－5 参加経験がない回答者の今後の参加意向の有無 n=631）



（図表v－6 参加経験がない回答者の今後の参加意向 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)	
		参加、参画したいと思う	参加、参画したいと思わない
平成25年 1 月	631	28.2	71.8
平成23年 3 月	652	33.3	66.7
平成20年 6 月	1,426	34.4	65.6

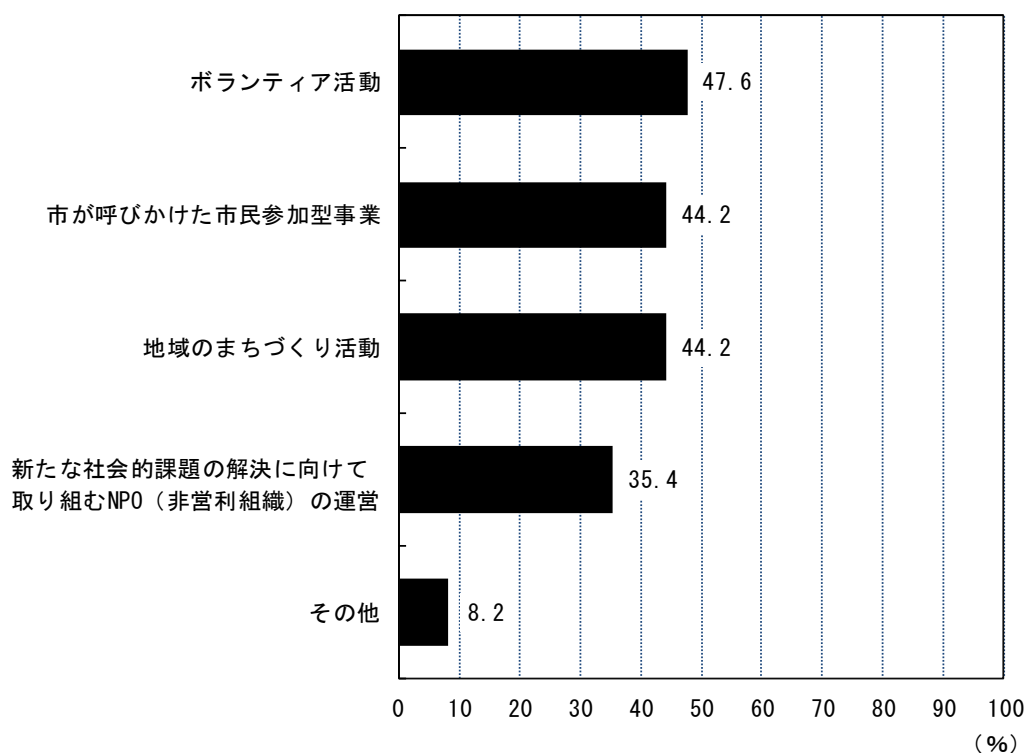
v-1-(3)

地域活動への参加、参画状況（今後の参加意向がある人の参加したい活動内容）

問7-2（1） それはどのような活動ですか。（あてはまるものをすべて選択）

今後参加、参画したい地域活動は、「ボランティア活動（福祉や国際交流、環境美化、青少年の健全育成など）」を選択した回答者が多かった。（複数回答）

（図表 v-7 参加経験がない回答者が今後参加したい活動 n=147）



（図表 v-8 参加経験がない回答者が今後参加したい活動 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		市が呼びかけた 市民参加型事業	地域のまちづくり 活動	ボランティア活動	新たな社会的課題 の解決に向けて取 り組むNPOの運営	その他
平成25年 1 月	147	44.2	44.2	47.6	35.4	8.2
平成23年 3 月	191	39.8	49.2	44.0	30.4	6.3
平成20年 6 月	392	43.4	46.4	40.1	30.1	3.8

v-1-(4)

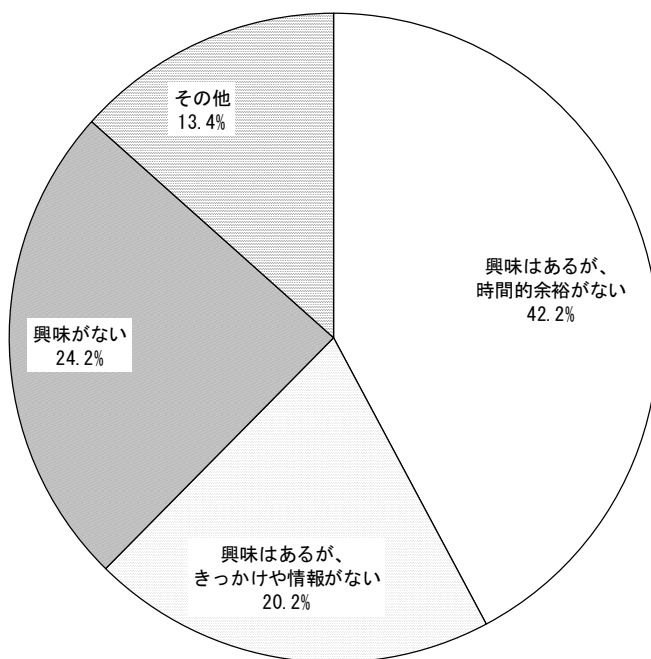
地域活動への参加、参画状況（今後の参加意向がない人のその理由）

問7-2（2） それはなぜですか。（考えに近いものを1つ選択）

6割以上の回答者が「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」を選択し、依然として地域活動に関心は抱いているものの参加には結びついていない状況が窺える。

- ・今回調査で、「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」の合計割合は6割以上を占めるが、平成20年6月調査から減少傾向である。
- ・一方、「興味がない」を選択した回答者は、前回調査から6.4ポイント増加し（24.2%）、増加傾向である。

（図表v-9 参加経験がない回答者が今後も参加したいと思わない理由 n=396）



（図表v-10 参加経験がない回答者が今後も参加したいと思わない理由 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		①興味はあるが、 時間的余裕がない	②興味はあるが、 きっかけや情報がない	③興味がない	④その他	①+②
平成25年1月	396	42.2	20.2	24.2	13.4	62.4
平成23年3月	415	43.4	25.8	17.8	13.0	69.2
平成20年6月	869	48.6	22.4	15.8	13.2	71.0

vi. 情報の入手方法、市民相談について

vi-1 日常生活に必要な情報の入手先

問8 あなたは、日常生活の中で必要な情報をどのような方法で入手していますか。

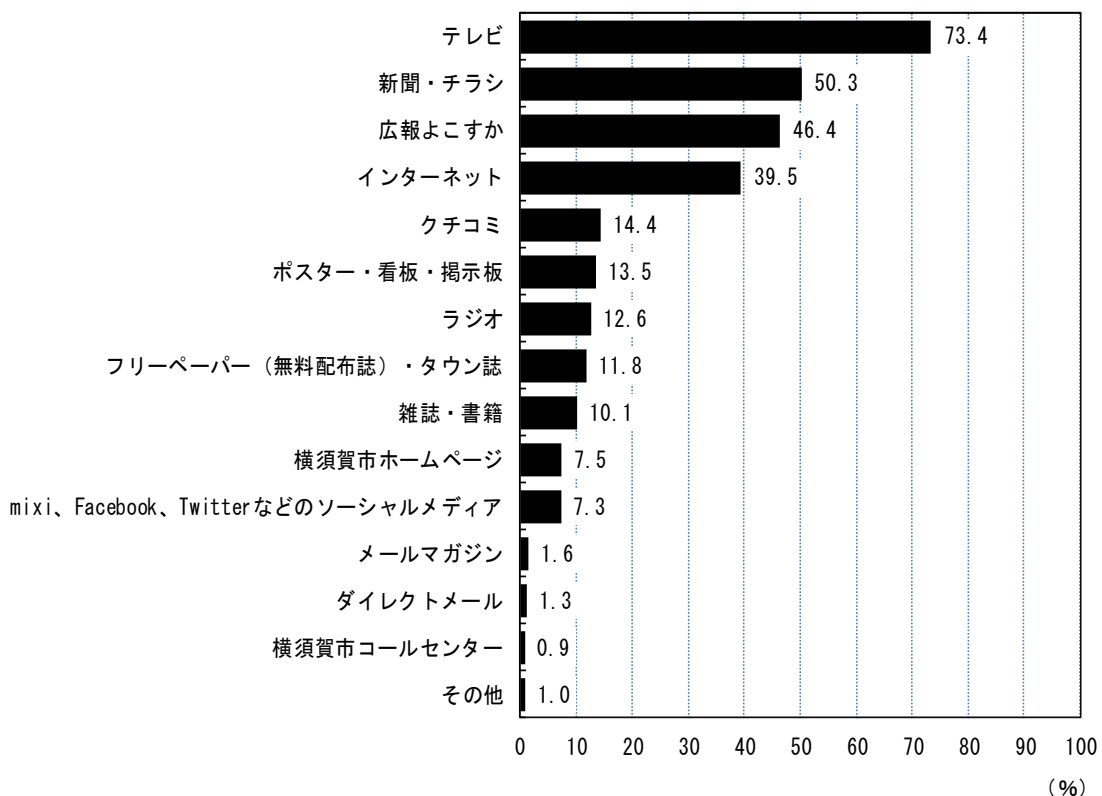
(よく活用しているものを順に3つまで選択)

※今回調査では、新たに「mixi、Facebook、Twitterなどのソーシャルメディア」を追加した。

回答者の7割以上が「テレビ」を選択した。「新聞・チラシ」「広報よこすか」がこれに次いで活用されている。(複数回答)

- ・上位3項目は、「テレビ」(73.4%)、「新聞・チラシ」(50.3%)、「広報よこすか」(46.4%)で、これらに次いで「インターネット」(39.5%)が多く挙げられているが、そのほかの媒体はすべて2割以下となった。
- ・これらの傾向は前回調査から変化がないが、「広報よこすか」が5.4ポイント減少し、インターネットの利用も減少がみられる(ただし、前回調査はパソコン利用/携帯電話利用で別項目であったため単純な比較はできない)。
- ・今回調査で新たに設定した「mixi、Facebook、Twitterなどのソーシャルメディア」が7.3%となり、「横須賀市ホームページ」とほぼ同割合であった。

(図表vi-1 日常生活に必要な情報の入手先 n=933)



(図表vi－2 日常生活に必要な情報の入手先 前回調査比較)

情報の入手先の項目	平成25年1月 (n=933)		平成23年3月 (n=908)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
テレビ	1	73.4	1	72.1	1.3
新聞・チラシ	2	50.3	2	52.0	▲ 1.7
広報よこすか	3	46.4	3	51.8	▲ 5.4
インターネット (H23調査はパソコン利用、携帯電話利用を合算)	4	39.5	4	43.1	▲ 3.6
クチコミ	5	14.4	5	18.7	▲ 4.3
ポスター・看板・掲示板	6	13.5	6	14.3	▲ 0.8
ラジオ	7	12.6	8	8.8	3.8
フリーペーパー (無料配布誌)・タウン誌	8	11.8	7	11.9	▲ 0.1
雑誌・書籍 (H23調査は雑誌、書籍を合算)	9	10.1	9	7.2	2.9
横須賀市ホームページ	10	7.5	10	6.9	0.6
mixi、Facebook、Twitterなどのソーシャルメディア (H25調査新規)	11	7.3	—	—	—
メールマガジン	12	1.6	13	0.4	1.2
ダイレクトメール	13	1.3	11	1.0	0.3
横須賀市コールセンター	14	0.9	12	0.9	0.0
その他	—	1.0	—	1.1	▲ 0.1

※インターネットは、H23 調査ではパソコン／携帯電話で別項目であったため単純な比較はできない。

※雑誌、書籍は、H23 調査では別項目であったため単純な比較はできない。

vi－2 横須賀市が製作・放送している広報番組の視聴状況 ※新規設問

問9 横須賀市では、テレビ・ラジオによる広報番組の製作・放送をしています。あなたは、市が製作した番組を見たり聞いたりしたことがありますか。
(それぞれあてはまるものを1つ選択)

- (1) tvk (テレビ神奈川)「マイコミュニティよこすか」
- (2) ケーブルテレビ ジェイコム湘南「YOKOSUKAほっとナビ」
- (3) ラジオ FM ブルー湘南「耳で聞く広報よこすか」

・テレビについては回答者の3割以上が「見たことがある」と回答しているものの、ラジオについては「聞いたことがある」回答者は2割に届かなかった。
・認知度は、テレビについてはいずれも5割を超えた。

- ・「マイコミュニティよこすか」「YOKOSUKAほっとナビ」のテレビ番組については、いずれも「見たことがある」回答者が3割以上で、番組を知っている回答者は（「見たことがある」「知っているが見たことはない」の合計割合）5割を超えた。
- ・ラジオ番組「耳で聞く広報よこすか」については、「聞いたことがある」とした回答者は16.9%と2割に届かなかったが、番組を知っている回答者は3割を超える。

(図表vi－3 横須賀市が製作・放送している広報番組の視聴状況)

番組	件数 (人)	回答項目・割合 (%)			
		①見たこと・聞いた ことがある	②知っているが見たこ と・聞いたことはない	③知らない	①+②
マイコミュニティ よこすか	896	35.7	16.7	47.5	52.4
YOKOSUKA ほっとナビ	891	32.2	22.3	45.5	54.5
耳で聞く広報よこ すか	891	16.9	20.0	63.1	36.9

vi－3 市民相談

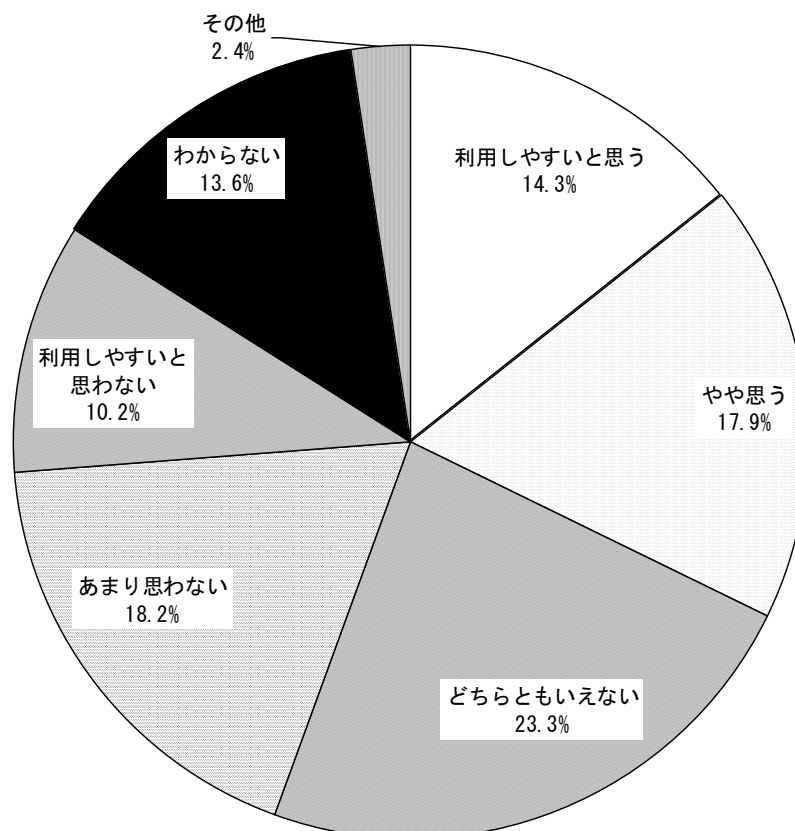
問 10 横須賀市では、市政に対する意見や要望のほかに、相続や離婚などの家庭問題、近隣トラブル、多重債務問題など日常生活で生じるさまざまな問題について、市民相談室を設けて相談に応じています。

あなたは、日常生活の困りごとなどを相談する場所として、市役所は利用しやすい場所だと思いますか。（あてはまるものを1つ選択）

「どちらともいえない」を選択した人の割合が23.3%で、前回調査と同様、最も高い。

- ・ 前回の調査と同様、「(利用しやすいと) 思う」「やや思う」の合計割合は、「(利用しやすいと) 思わない」「あまり思わない」の合計割合を約4ポイント上回った。
- ・ 「どちらともいえない」を選択した回答者が23.3%で最も多い。

(図表vi－4 日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ n=910)



(図表vi－5 日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)								
		①利用し やすいと 思う	②やや思 う	③どちら ともいえ ない	④あまり 思わない	⑤利用し やすいと 思わない	⑥わから ない	⑦その他	①＋②	④＋⑤
平成25年 1 月	910	14.3	17.9	23.3	18.2	10.2	13.6	2.4	32.2	28.4
平成23年 3 月	901	15.9	17.5	24.6	19.0	10.3	10.4	2.2	33.4	29.3

(参考)「その他」の分類

その他（自由記述） 分類	延件数(人)	構成比(%)
利用しない（わからない）	5	22.7
対応が悪い、相談した意味がなかった	5	22.7
気軽に利用できない、開設時間が合わない	4	18.2
市民相談室を知らなかった	4	18.2
上記以外	4	18.2
	22	100.0

vii. 基地について

vii－1 米軍基地に対する考え

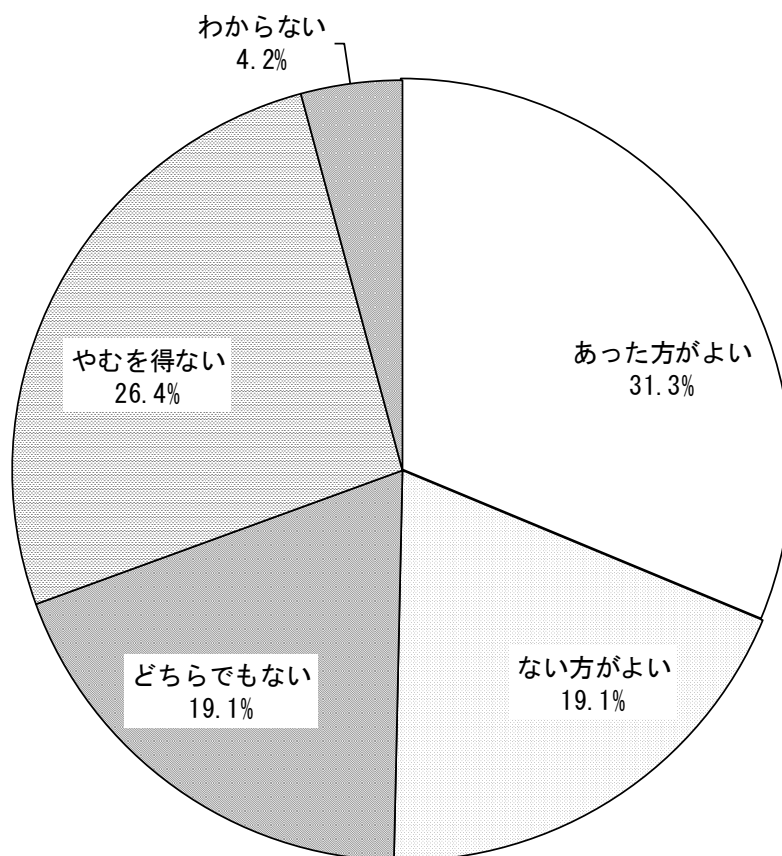
問 11 横須賀市内にある米軍基地について、どのようにお考えですか。

(考えに近いものを1つ選択)

米軍基地について「あった方がよい」を選択した回答者は3割を超えたが、「ない方がよい」を選択した回答者の割合との差は小さくなった。

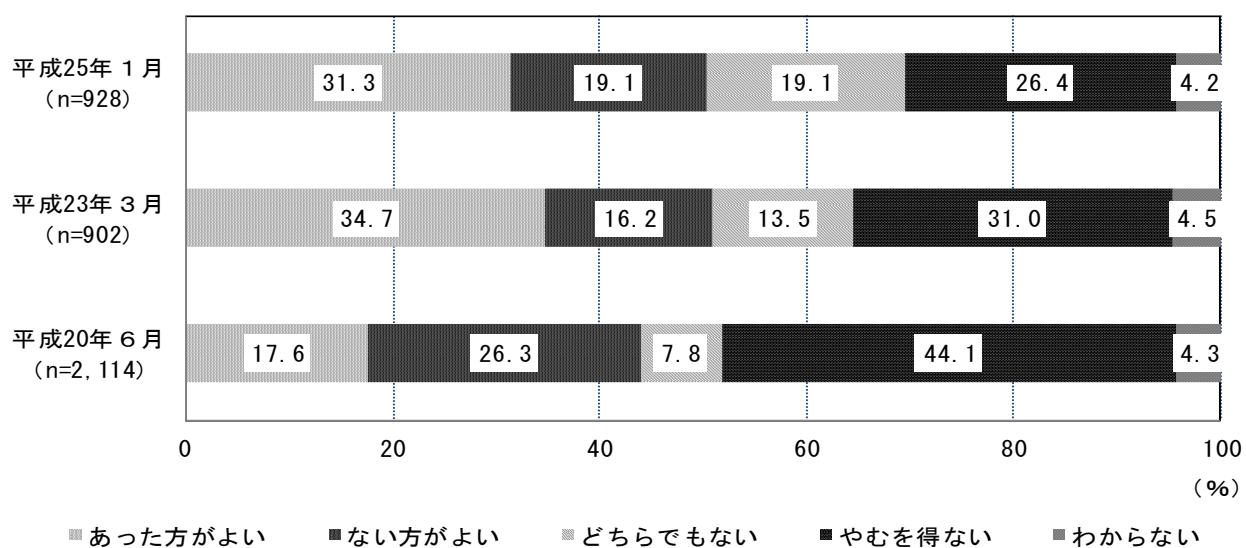
- ・前回調査と同様、「あった方がよい」(31.3%)の次に「やむを得ない」(26.4%)が選択されている。
- ・「ない方がよい」「どちらでもない」(いずれも19.1%)を選択した回答者の割合が、前回調査からそれぞれ増加した。

(図表vii－1 米軍基地に対する考え n=928)



(図表vii－2 米軍基地に対する考え 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=928)		平成23年 3 月調査 (n=902)		平成20年 6 月調査 (n=2,114)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	あった方がよい	31.3	あった方がよい	34.7	やむを得ない	44.1
2	やむを得ない	26.4	やむを得ない	31.0	ない方がよい	26.3
3	ない方がよい	19.1	ない方がよい	16.2	あった方がよい	17.6
3	どちらでもない	19.1				



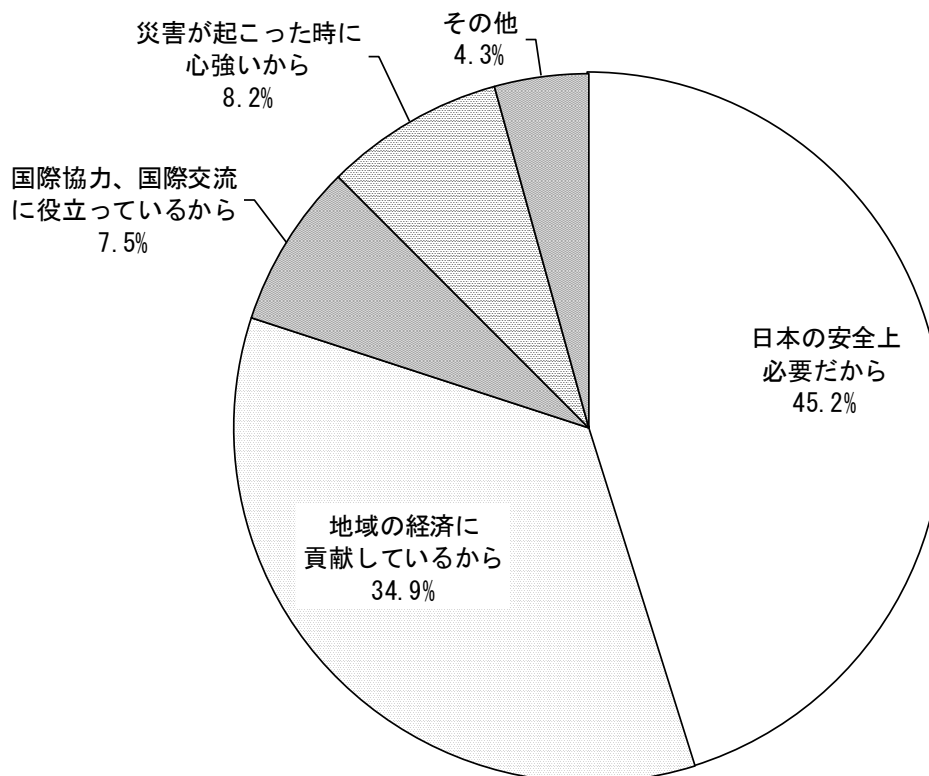
vii－１－（１） 米軍基地に対する考え（米軍基地があった方がよい理由）

問 11－１ その理由について、あなたのお考えに近いものを１つだけ選んでください。

米軍基地があった方がよいとする回答者のうち５割弱が、選択理由として日本の安全上必要であることを挙げている。

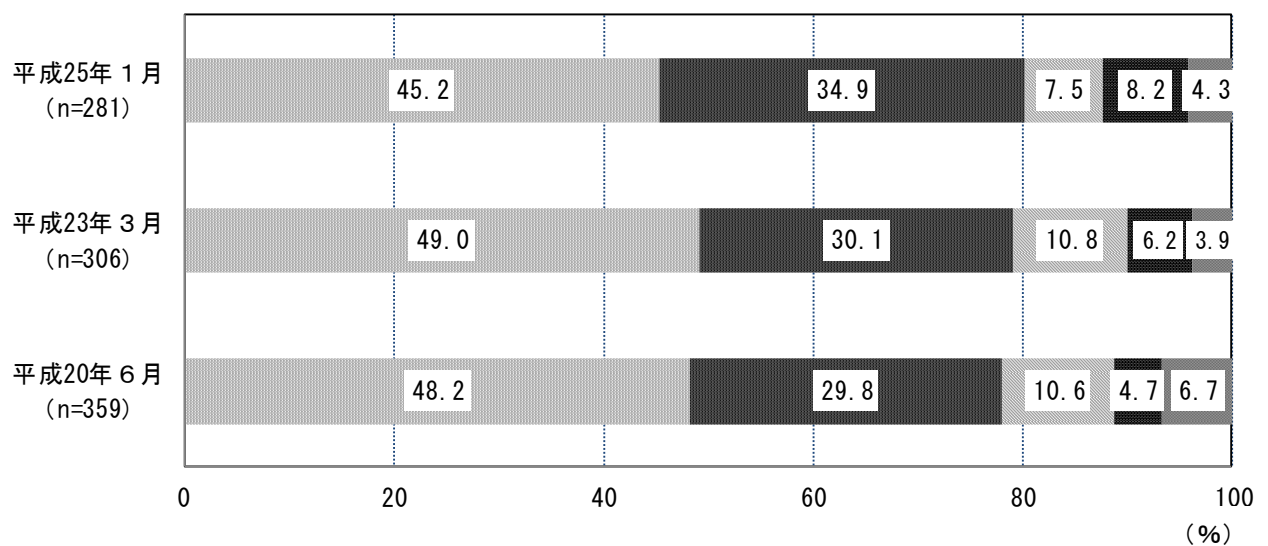
- ・米軍基地が「あった方がよい」を選択した理由として、「日本の安全上必要だから」が最も多く 45.2% を占める。
- ・これに次いで、「地域の経済に貢献しているから」(34.9%) が多く、以下、「災害が起こった時に心強いから」(8.2%) が続く。
- ・「災害が起こった時に心強いから」は、今回調査で初めて上位３項目となった。
- ・平成 20 年 6 月調査から、「地域の経済に貢献しているから」についても増加傾向がみられる。

（図表vii－３ 米軍基地があった方がよい理由 n＝281）



(図表vii－4 米軍基地があった方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=281)		平成23年 3 月調査 (n=306)		平成20年 6 月調査 (n=359)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	日本の安全上必要だから	45.2	日本の安全上必要だから	49.0	日本の安全上必要だから	48.2
2	地域の経済に貢献しているから	34.9	地域の経済に貢献しているから	30.1	地域の経済に貢献しているから	29.8
3	災害が起こった時に心強いから	8.2	国際親善、国際交流に役立っているから	10.8	国際親善、国際交流に役立っているから	10.6



- 日本の安全上必要だから
- 地域の経済に貢献しているから
- 国際協力（親善）、国際交流に役立っているから
- 災害が起こった時に心強いから
- その他

(参考)「その他」の分類

その他（自由記述）	分類	延件数(人)	構成比(%)
就労している人がいる		6	46.2
上記以外		7	53.8
		13	100.0

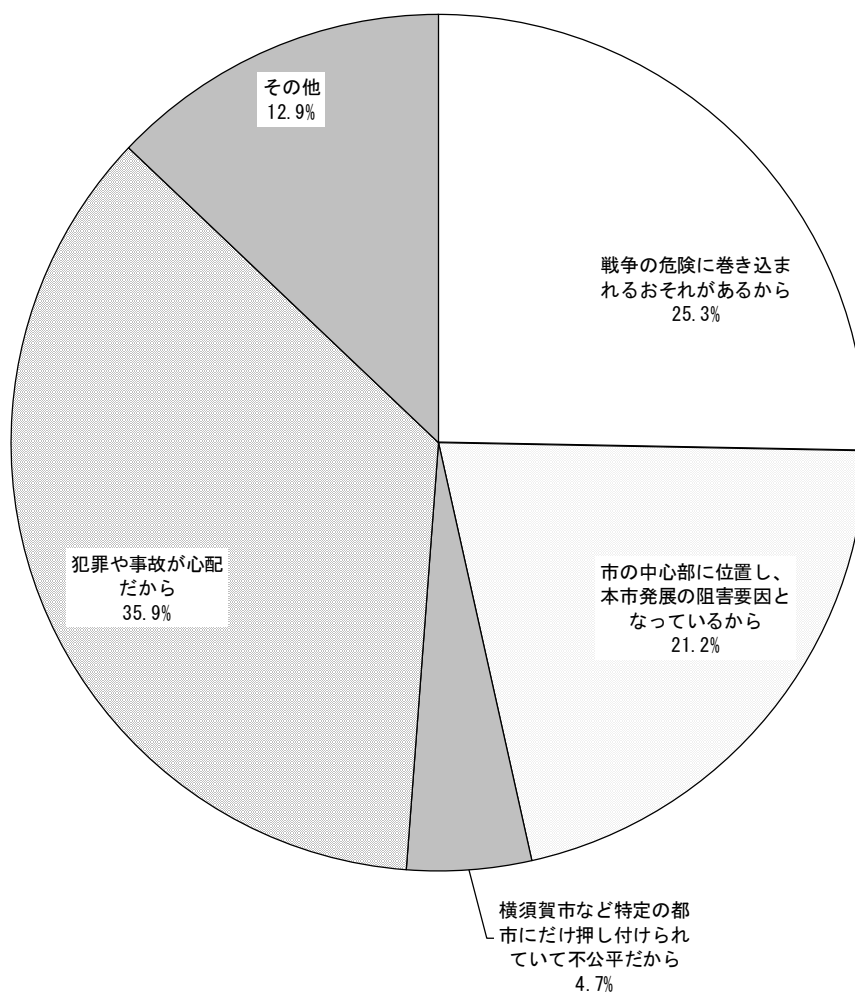
vii－１－（２） 米軍基地に対する考え（米軍基地がない方がよい理由）

問 11－２ その理由について、あなたのお考えに近いものを１つだけ選んでください。

米軍基地がない方がよいとする回答者のうち４割弱が、犯罪や事故が心配であることを選択理由として挙げている。

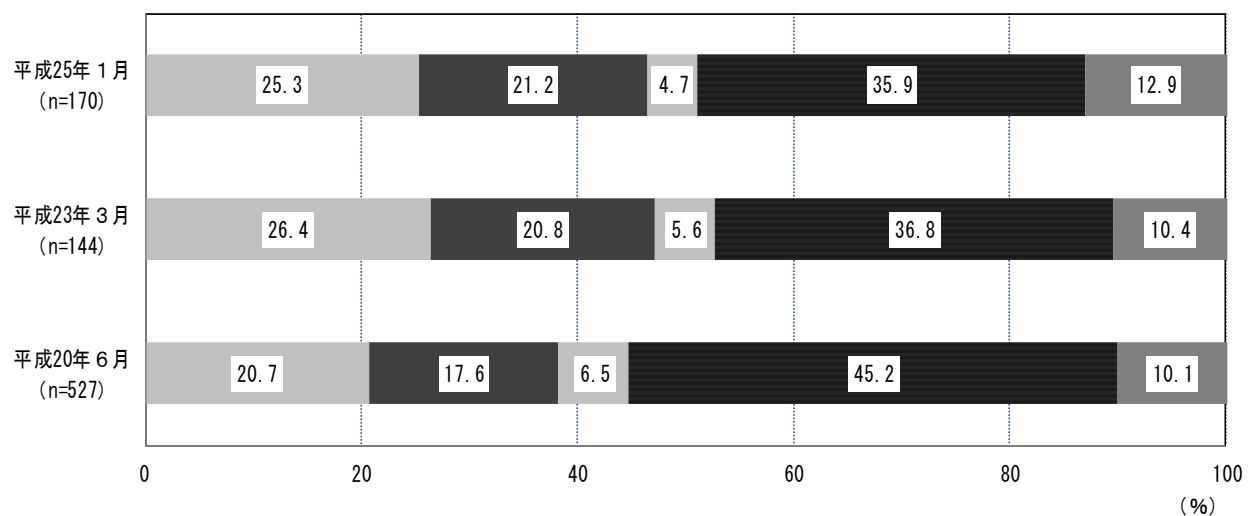
- ・ 米軍基地が「ない方がよい」を選択した理由として、「犯罪や事故が心配だから」が最も多く 35.9%を占めている。
- ・ これに次いで、「戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから」（25.3%）、「市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから」（21.2%）が多く挙げられている。
- ・ 前回調査と回答傾向にほとんど変化はみられない。

（図表vii－５ 米軍基地がない方がよい理由 n=170）



(図表 vii－6 米軍基地がない方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=170)		平成23年 3 月調査 (n=144)		平成20年 6 月調査 (n=527)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	犯罪や事故が心配だから	35.9	犯罪や事故が心配だから	36.8	犯罪や事故が心配だから	45.2
2	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	25.3	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	26.4	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	20.7
3	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	21.2	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	20.8	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	17.6



- 戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから
- 市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
- 横須賀市など特定の市にだけ押し付けられていて不公平だから
- 犯罪や事故が心配だから
- その他

(参考)「その他」の分類

その他 (自由記述) 分類	延件数 (人)	構成比 (%)
自衛隊等により自衛すべき、米国に依存すべきでない	5	20.0
危険である、有事の際に影響を受ける	4	16.0
原子力空母など放射能汚染が心配	3	12.0
回答項目①②④若しくは全ての複合的要因	3	12.0
上記以外	10	40.0
	25	100.0

vii－2 自衛隊基地に対する考え

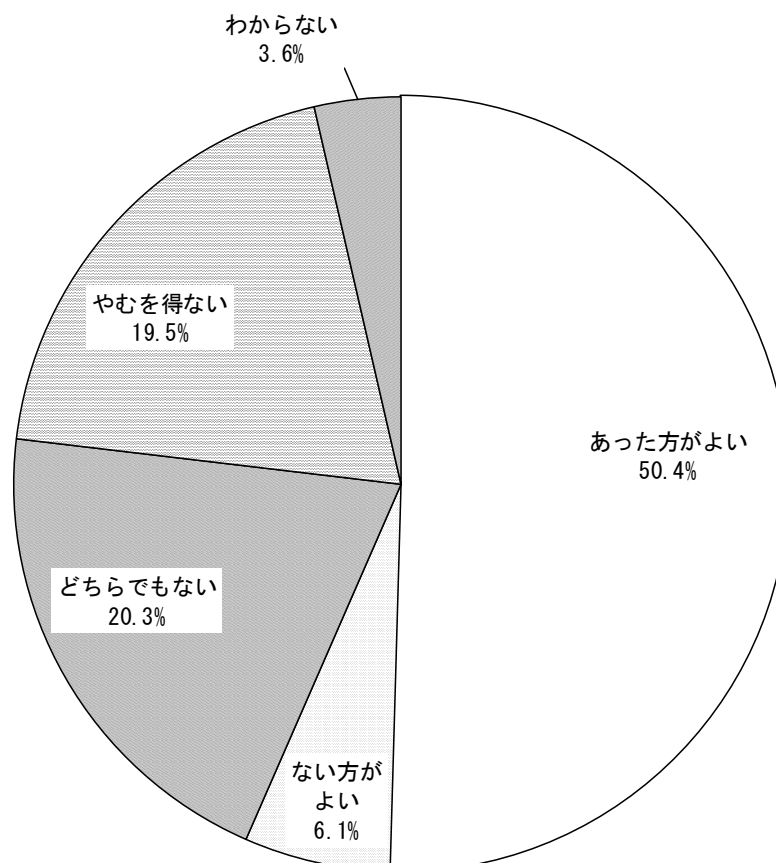
問 12 横須賀市内にある自衛隊基地について、どのようにお考えですか。

(考えに近いものを1つ選択)

自衛隊基地について、回答者の5割以上が「あった方がよい」を選択し、「ない方がよい」を大きく上回った。

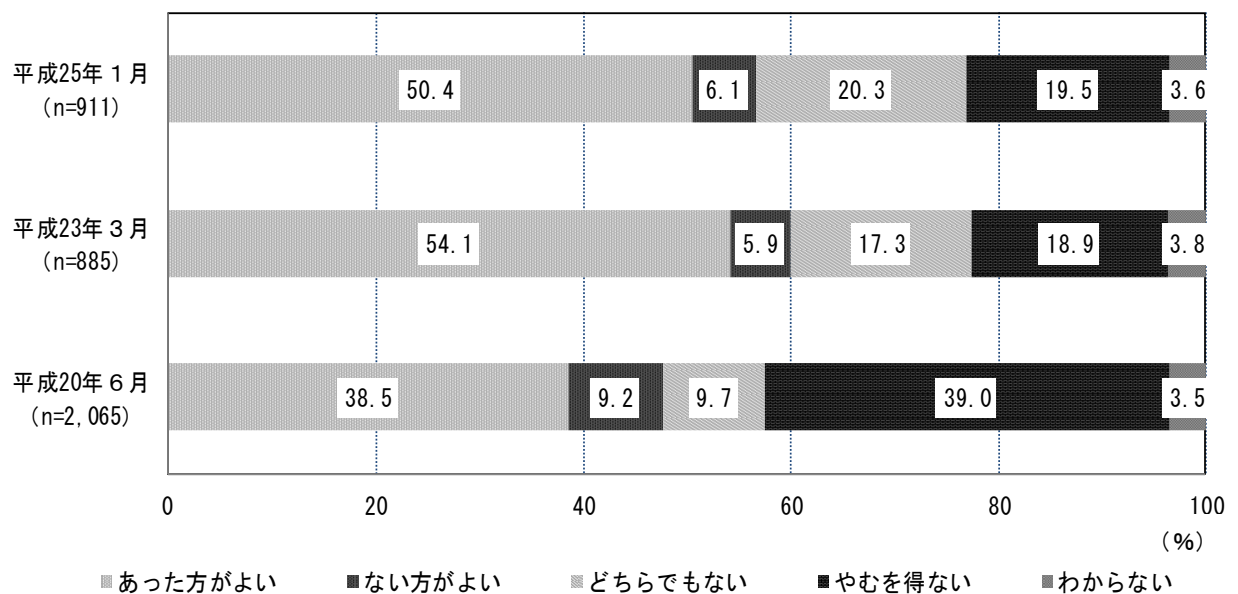
- ・「あった方がよい」と回答した人の割合は5割を超えたが、前回調査からは若干減少した(50.4%)。
- ・「どちらでもない」と回答した人の割合は、前回調査からやや増加し(20.3%)、今回調査で初めて、2番目に多い回答割合の項目となった。

(図表vii－7 自衛隊基地に対する考え n=911)



(図表vii－8 自衛隊基地に対する考え 前回調査比較)

順位	平成25年1月調査 (n=911)		平成23年3月調査 (n=885)		平成20年6月調査 (n=2,065)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	あった方がよい	50.4	あった方がよい	54.1	やむを得ない	39.0
2	どちらでもない	20.3	やむを得ない	18.9	あった方がよい	38.5
3	やむを得ない	19.5	どちらでもない	17.3	どちらでもない	9.7

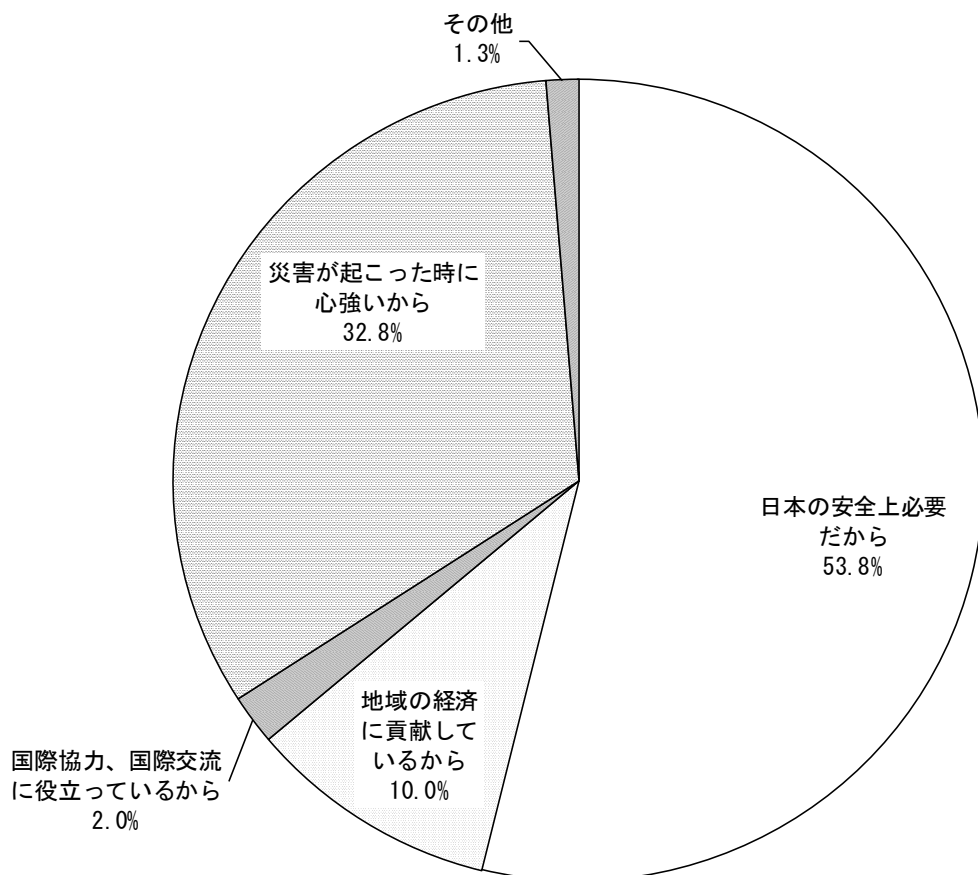


vii－2－（１） 自衛隊基地に対する考え（自衛隊基地があった方がよい理由）
問 12－１ その理由について、あなたのお考えに近いものを１つだけ選んでください。

自衛隊基地が「あった方がよい」を選択した回答者の５割以上が、選択理由として日本の安全上必要であることを挙げている。

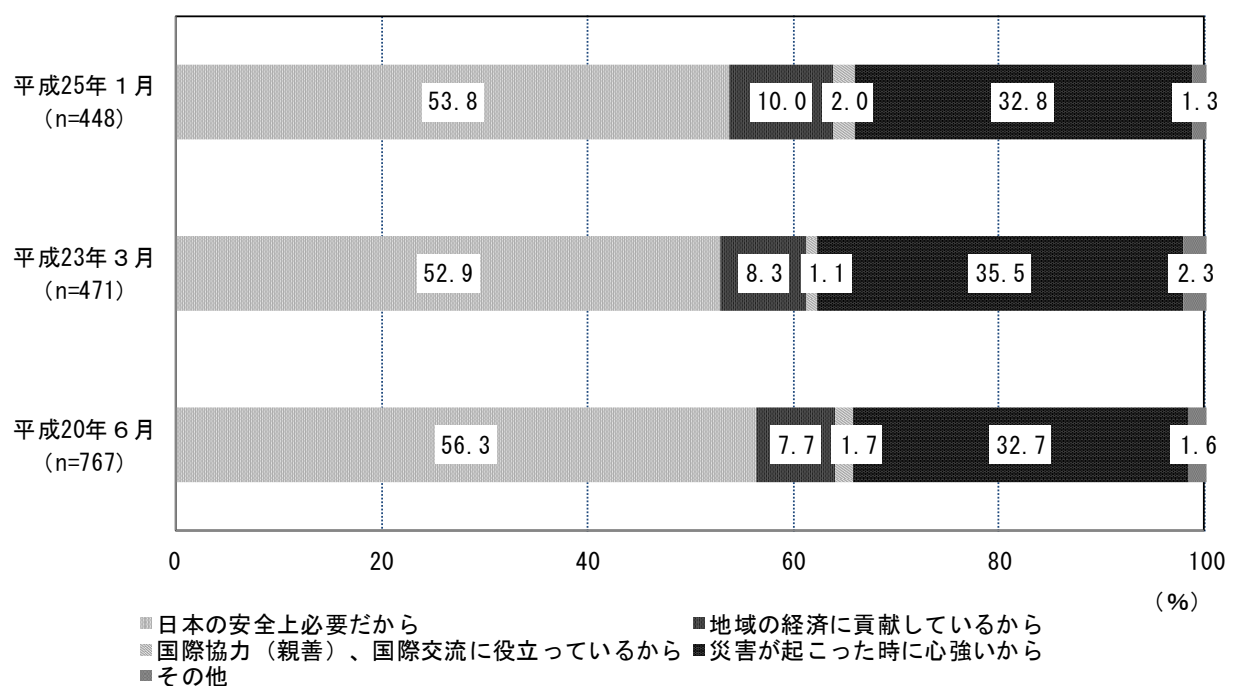
- ・自衛隊基地が「あった方がよい」を選択した理由として「日本の安全上必要だから」が最も多く 53.8%を占めている。また、「災害が起こった時に心強いから」も 32.8%と多い。
- ・これらの回答傾向は、平成 20 年 6 月調査から大きな変化はみられない。
- ・「地域の経済に貢献しているから」は、やや上昇傾向がみられる。

（図表 vii－9 自衛隊基地があった方がよい理由 n=448）



(図表 vii－10 自衛隊基地があった方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=448)		平成23年 3 月調査 (n=471)		平成20年 6 月調査 (n=767)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	日本の安全上必要だから	53.8	日本の安全上必要だから	52.9	日本の安全上必要だから	56.3
2	災害が起こった時に心強いから	32.8	災害が起こった時に心強いから	35.5	災害が起こった時に心強いから	32.7
3	地域の経済に貢献しているから	10.0	地域の経済に貢献しているから	8.3	地域の経済に貢献しているから	7.7

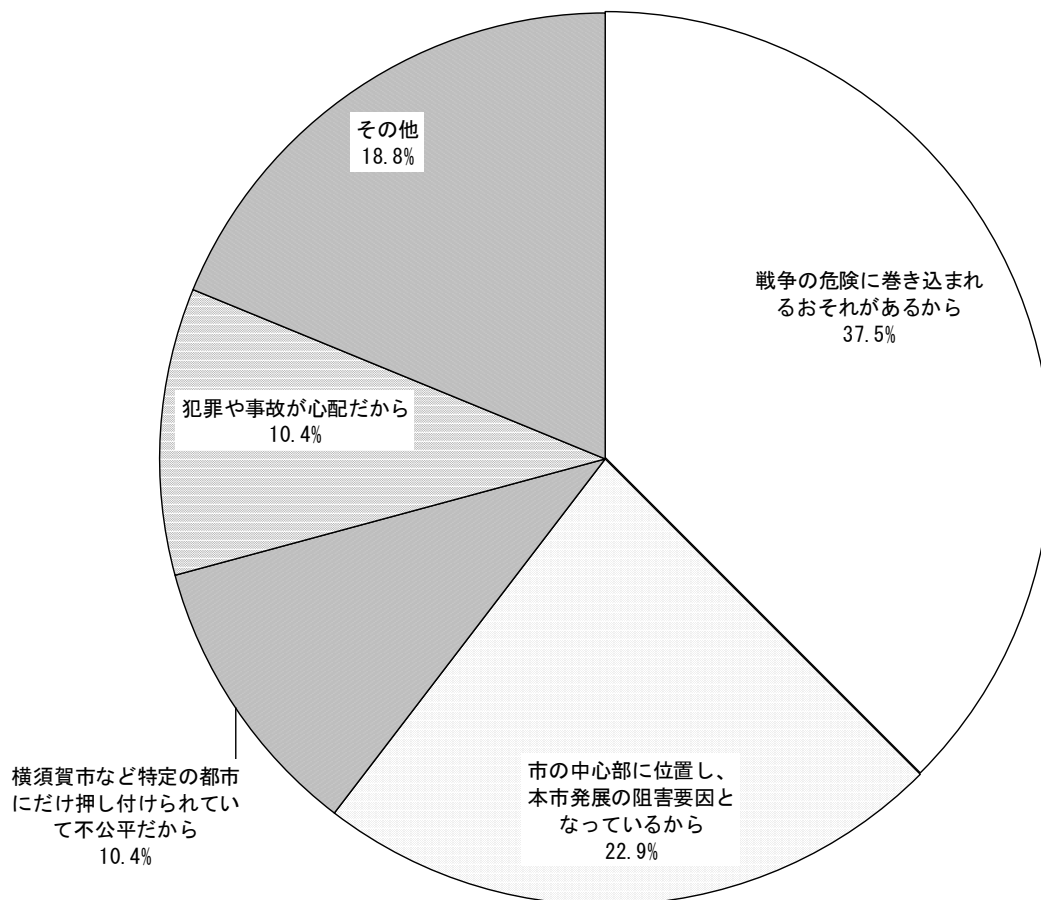


vii－2－（２） 自衛隊基地に対する考え（自衛隊基地がない方がよい理由）
問 12－2 その理由について、あなたのお考えに近いものを１つだけ選んでください。

自衛隊基地が「ない方がよい」を選択した回答者の４割弱が、選択理由として戦争の危険に巻き込まれるおそれがあることを挙げている。

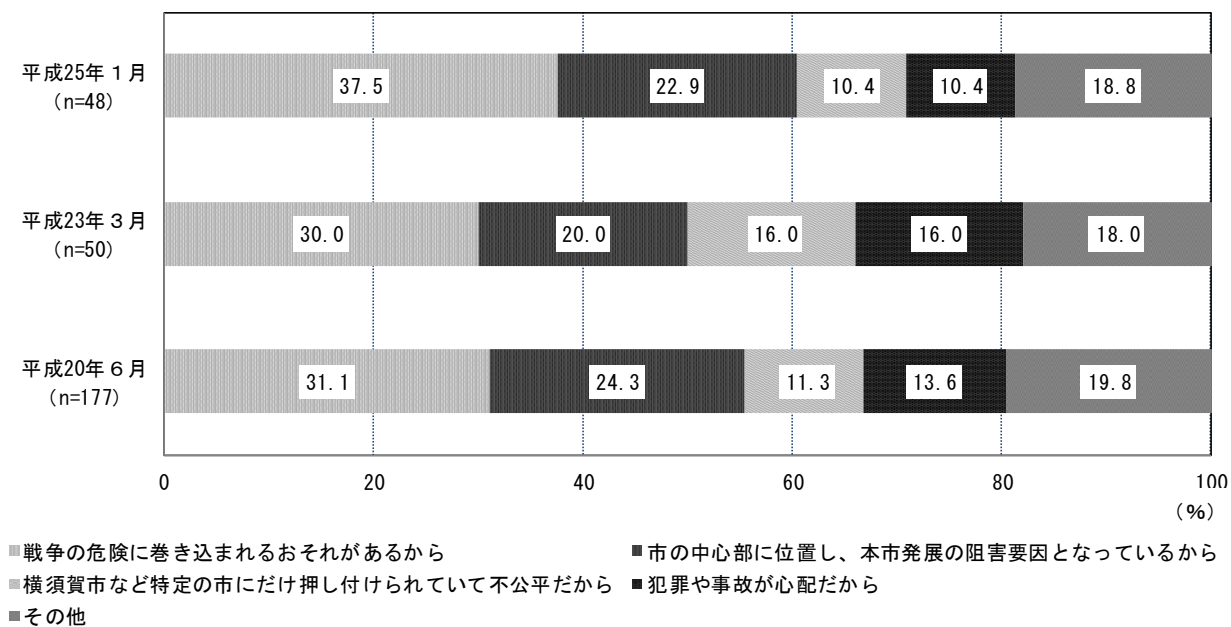
- ・自衛隊基地が「ない方がよい」を選択した理由の上位の回答項目については、平成 20 年 6 月調査から大きな変化はないが、「戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから」は、前回調査から 7.5 ポイント上昇した（37.5%）。
- ・一方、「横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから」「犯罪や事故が心配だから」は前回調査からそれぞれ 5.6 ポイント減少した（いずれも 10.4%）。

（図表 vii－11 自衛隊基地がない方がよい理由 n=48）



(図表 vii-12 自衛隊基地がない方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成25年 1 月調査 (n=48)		平成23年 3 月調査 (n=50)		平成20年 6 月調査 (n=117)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	37.5	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	30.0	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	31.1
2	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	22.9	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	20.0	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	24.3
3	横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから	10.4	横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから	16.0	犯罪や事故が心配だから	13.6
3	犯罪や事故が心配だから	10.4	犯罪や事故が心配だから	16.0		



viii. 公演などの鑑賞、文化芸術活動の状況、文化の振興について

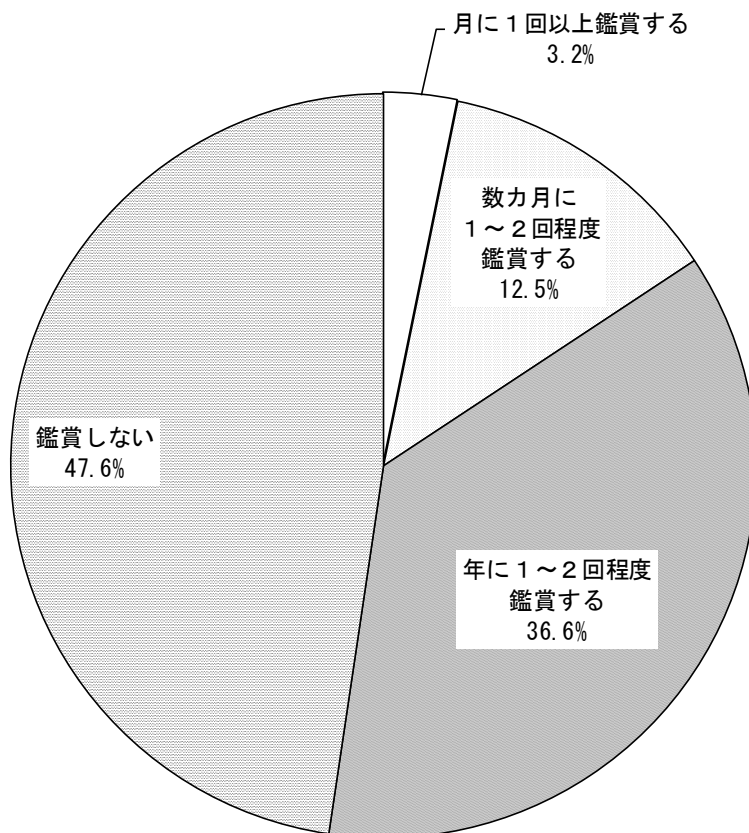
viii-1 公演などの鑑賞 ※新規設問

問 13 あなたは、さまざまな会場で行われる公演や展覧会などを鑑賞することがありますか。（あてはまるものを1つ選択）

「月に1回以上鑑賞する」「数カ月に1～2回程度鑑賞する」「年に1～2回程度鑑賞する」を選択した、鑑賞機会を持つ回答者が5割を超えた。

- ・「年に1～2回程度鑑賞する」を選択した回答者が36.6%と最も多く、「月に1回以上鑑賞する」「数カ月に1～2回程度鑑賞する」「年に1～2回程度鑑賞する」を選択した鑑賞機会をもつ回答者が5割を超えた。
- ・一方で、鑑賞しないとする回答者も半数近くに上り、その傾向が二分される結果となった。

（図表viii-1 公演などの鑑賞状況 n=934）



viii－１－（１） 公演などの鑑賞 （鑑賞しない人の今後の鑑賞意向）

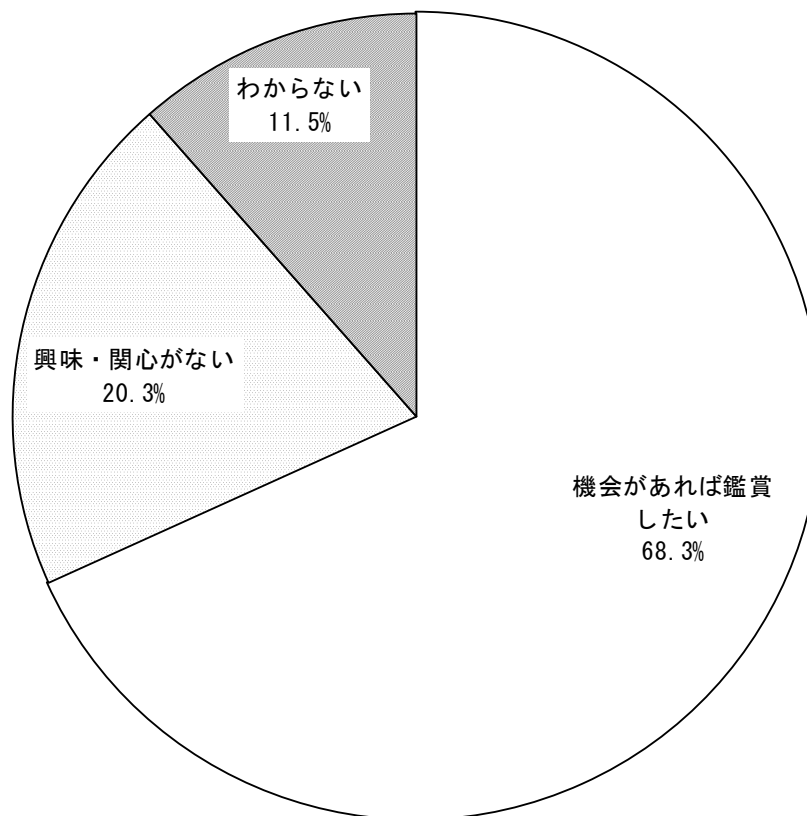
問 13－１ 今後、公演や展覧会などの鑑賞をしてみたいと思いますか。

（あてはまるものを１つ選択）

「鑑賞しない」を選択した回答者のうち、「機会があれば鑑賞したい」と回答した人は７割近くにのぼる。

- ・ 鑑賞しない人のうち、「機会があれば鑑賞したい」を選択した回答者は７割近くに上り、潜在的な鑑賞意向が窺える結果となった。
- ・ 一方、「興味・関心がない」を選択した回答者も 20％強で少なくはない。

（図表viii－２ 今後の鑑賞意向 n=419）



viii－2 文化芸術活動 ※新規設問

問 14 あなたは、現在、何らかの文化芸術活動を行っていますか。

(あてはまるものを1つ選択)

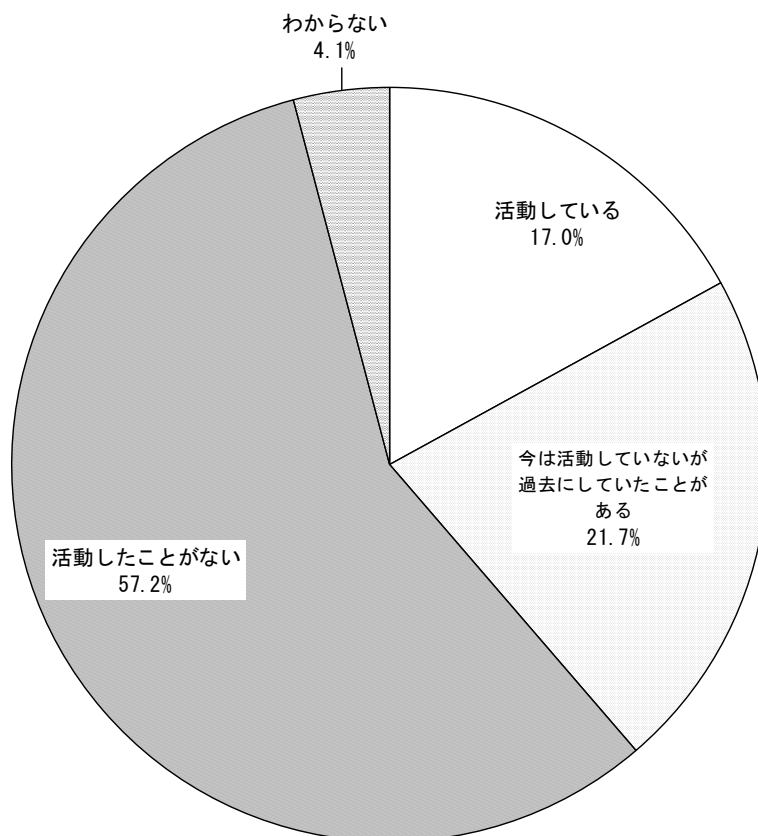
※ここでの「文化芸術活動」とは、次のものへの参加、学習、普及支援などの活動をいいます。

芸術（文学・音楽・美術・写真・演劇・舞踊など）／伝統芸能（歌舞伎・能楽など）／
芸能（落語・歌唱など）／生活文化（茶道・華道・書道・陶芸など）／
国民娯楽（囲碁・将棋など）／その他これらに類するもの

「活動したことがない」を選択した回答者が 57.2%で最も多く、次いで、「今はしていないが過去に活動していたことがある」が 27.1%となった。

- ・「活動したことがない」を選択した回答者が 57.2%で最も多く、次いで、「今はしていないが過去に活動していたことがある」が 21.7%となり、現在、活動していない人が約8割となった。

(図表viii－3 文化芸術活動の状況 n=900)



viii－2－（１） 文化芸術活動（現在、活動していない人の今後の活動意向）

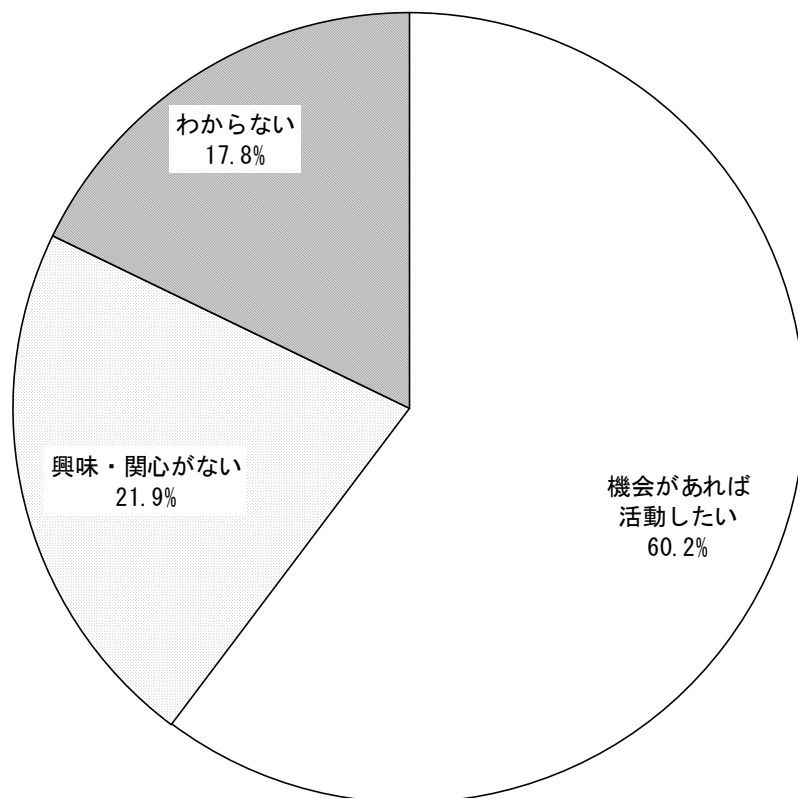
問 14－１ 今後、何らかの文化芸術活動をしてみたいと思いますか。

（あてはまるものを１つ選択）

現在、活動していない回答者のうち、「機会があれば活動したい」を選択した人が
６割を超えた。

- ・現在、活動していない回答者のうち、「機会があれば活動したい」を選択した回答者が 6 割を超えており、潜在的な活動意向が窺える。
- ・一方、「興味・関心がない」を選択した回答者も 20％強と少なくはない。

（図表 viii－４ 文化芸術活動への今後の参加意向 n＝729）



viii－3 文化の振興に向けて ※新規設問

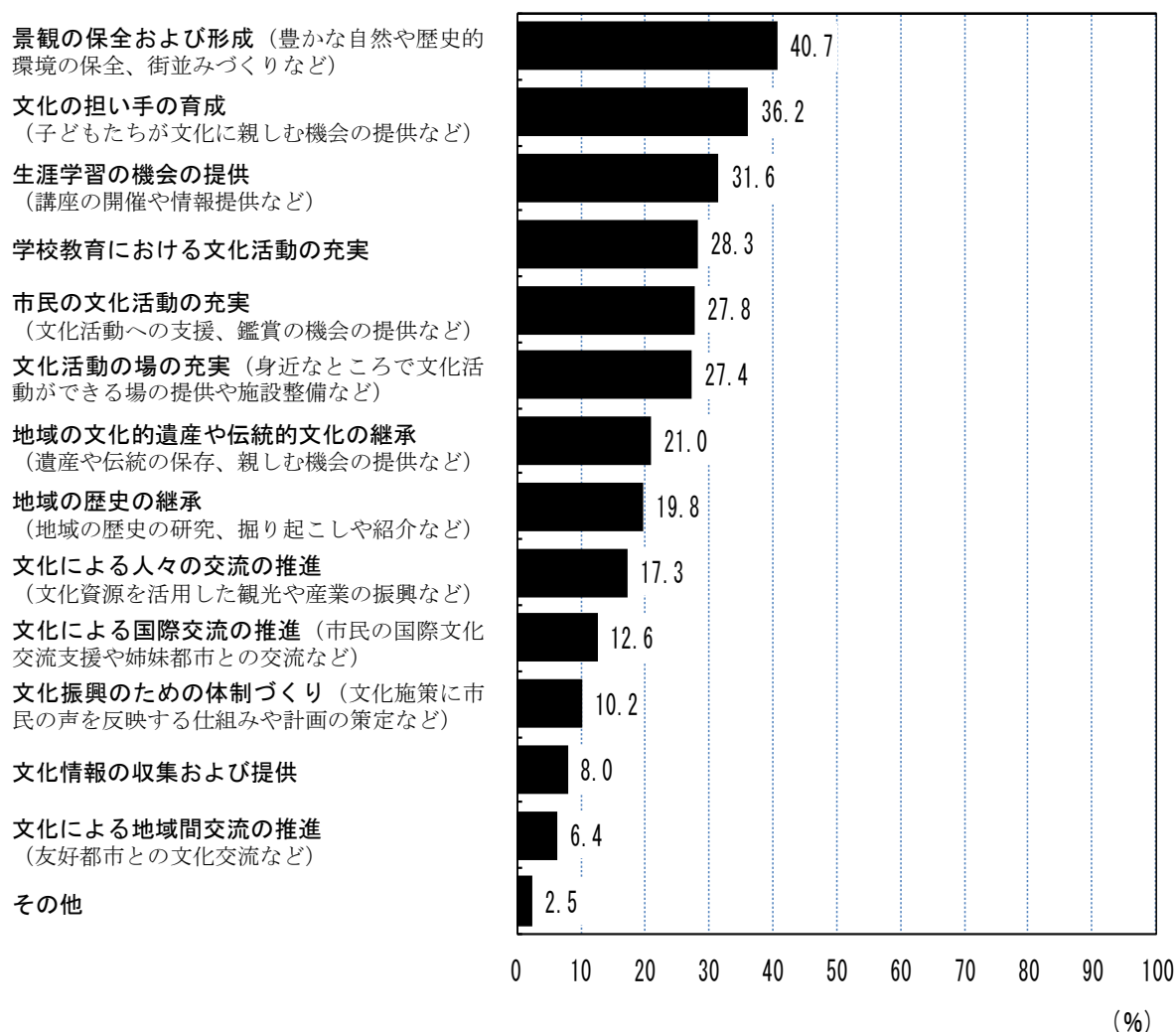
問 15 市では、横須賀ならではの地域文化や新しい文化を創造するための取り組みを進めています。

横須賀の文化を豊かにするために、あなたが必要だと思う取り組みについて、あてはまるものを順に3つまで選んでください。

「景観の保全および形成（豊かな自然や歴史的環境の保全、街並みづくりなど）」を選択した回答者が約4割と最も多かった。（複数回答）

・「景観の保全および形成（豊かな自然や歴史的環境の保全、街並みづくりなど）」が40.7%で最も多く、次いで「文化の担い手の育成（子どもたちが文化に親しむ機会の提供など）」（36.2%）、「生涯学習の機会の提供（講座の開催や情報提供など）」（31.6%）となった。

（図表viii－5 横須賀の文化を豊かにするために必要な取り組み n=873）



ix. 政策の優先度や市役所サービスへの満足度について

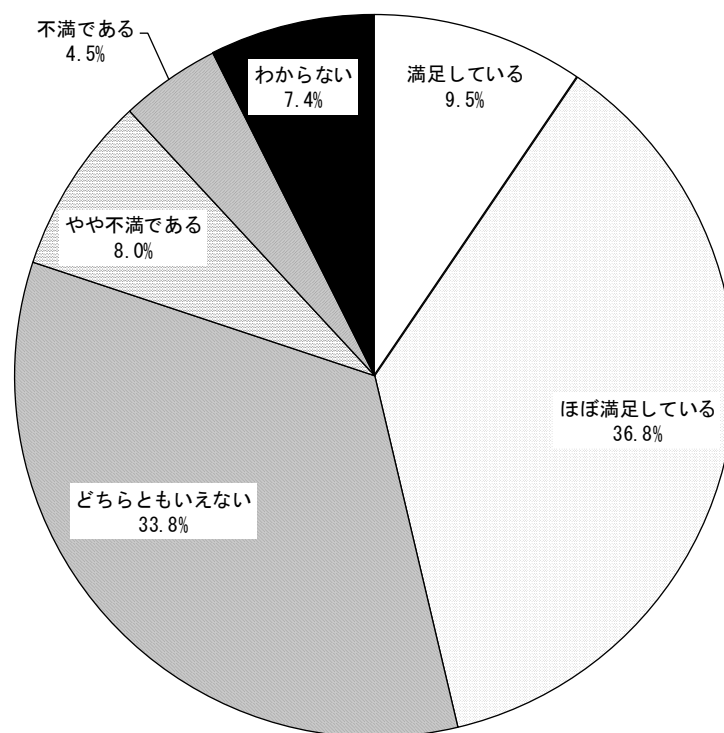
ix－1 日々の暮らしにかかわる市役所サービスへの満足度

問 16 日々の暮らしにかかわる市役所のサービスに対する、あなたの「満足度」について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

「ほぼ満足している」を選択した回答者が4割弱で最も多かった。

- ・今回調査で、「満足している」「ほぼ満足している」の合計割合は4割を超え、「不満である」「やや不満である」の合計割合（12.5％）を大幅に上回った。
- ・他方、「どちらともいえない」の回答割合が33.8％と2番目に高く、この傾向は前回調査と同様である。

（図表 ix－1 市役所サービスへの満足度 n=929）



（図表 ix－2 市役所サービスへの満足度 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)						①+②	④+⑤
		①満足している	②ほぼ満足している	③どちらともいえない	④やや不満である	⑤不満である	⑥わからない		
平成25年 1 月	929	9.5	36.8	33.8	8.0	4.5	7.4	46.3	12.5
平成23年 3 月	903	7.1	37.8	31.7	8.9	6.0	8.6	44.9	14.9

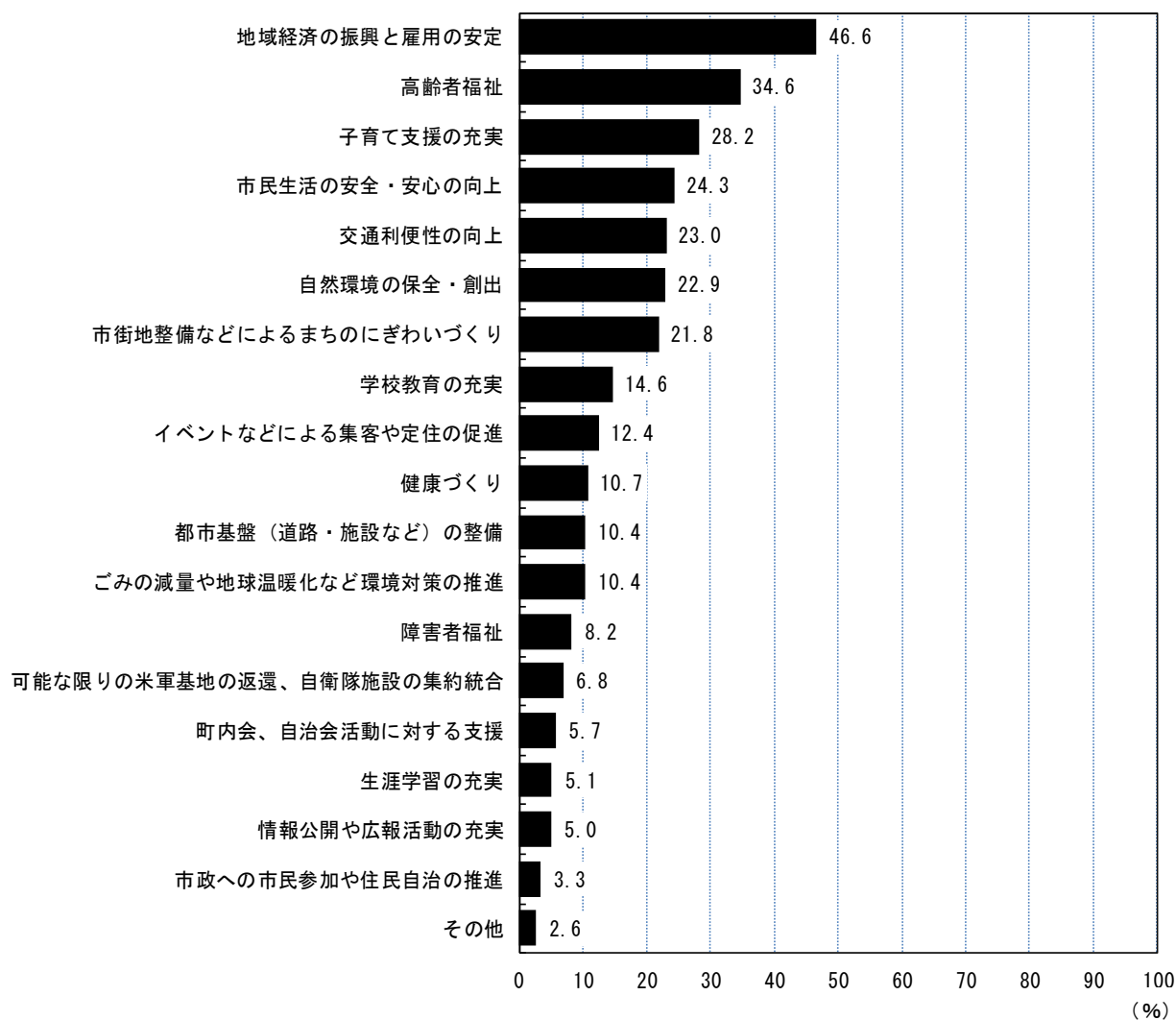
ix－2 政策の優先度

問 17 10年後、20年後の将来、横須賀市が着実に成長できる都市であるためには、財源に限りがある中で、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。
(あてはまるものを順に3つ選択)

重点的に取り組むべき政策として、「地域経済の振興と雇用の安定」を選択した回答者が最も多かった。(複数回答)

- ・「地域経済の振興と雇用の安定」の回答割合が最も高く(46.6%)、次いで「高齢者福祉」が高い割合を示した(34.6%)。
- ・これらに続き、「子育て支援の充実」選択された。前回調査と比較して上位項目で減少が見られる中、3.4ポイント増加して3番目に高い割合を示した(28.2%; 前回調査5位)。

(図表 ix－3 政策の優先度 n=923) ※選択順位にかかわらず選択された割合で算出



(図表 ix - 4 政策の優先度 前回調査比較)

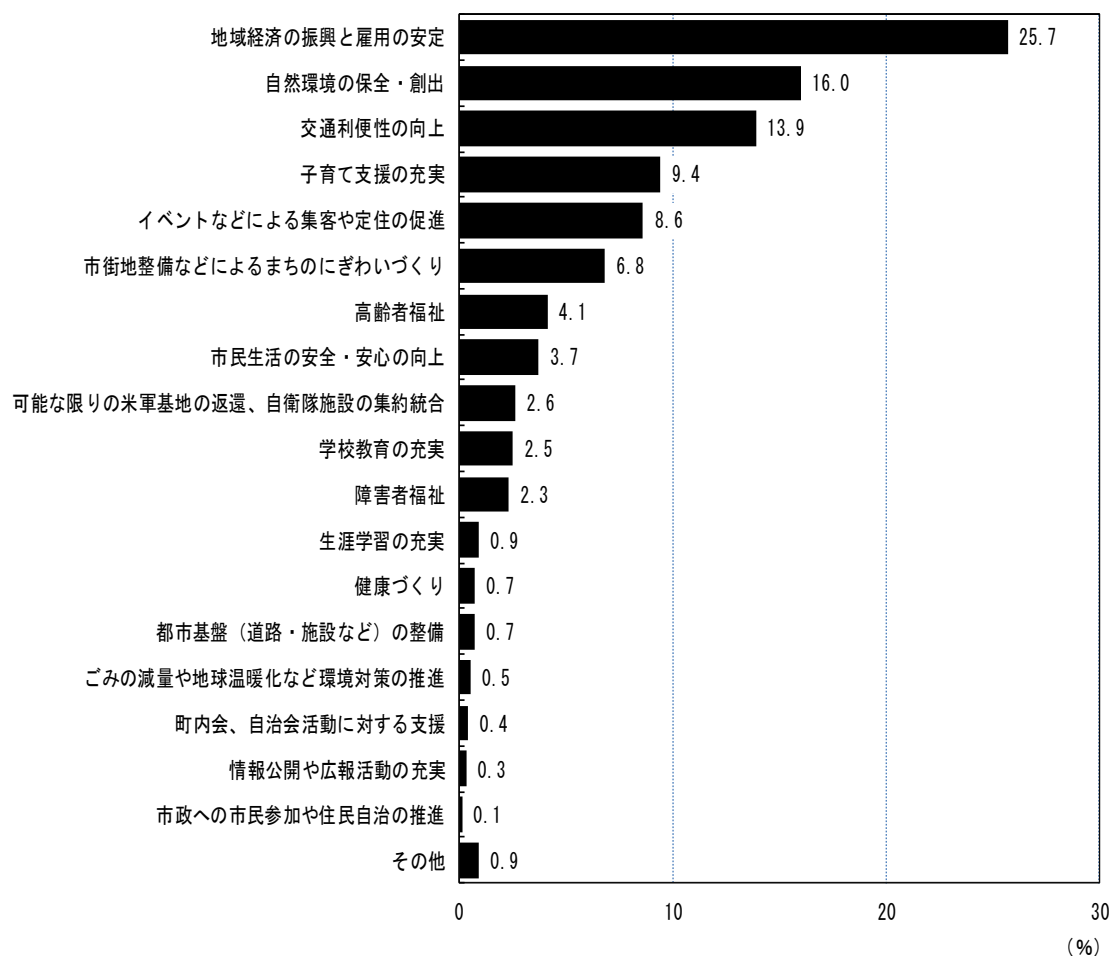
重点的に取り組むべき政策の項目	平成25年 1 月 (n=923)		平成23年 3 月 (n=901)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
地域経済の振興と雇用の安定	1	46.6	1	49.6	▲ 3.0
高齢者福祉	2	34.6	2	39.8	▲ 5.2
子育て支援の充実	3	28.2	5	24.8	3.4
市民生活の安全・安心の向上	4	24.3	3	29.7	▲ 5.4
交通利便性の向上	5	23.0	6	21.8	1.2
自然環境の保全・創出	6	22.9	4	28.0	▲ 5.1
市街地整備などによるまちのにぎわいづくり	7	21.8	7	16.4	5.4
学校教育の充実	8	14.6	8	14.0	0.6
イベントなどによる集客や定住の促進	9	12.4	10	9.4	3.0
健康づくり	10	10.7	15	6.0	4.7
都市基盤（道路・施設など）の整備	11	10.4	11	9.2	1.2
ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進	11	10.4	12	8.3	2.1
障害者福祉	13	8.2	12	8.3	▲ 0.1
可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	14	6.8	9	10.0	▲ 3.2
町内会、自治会活動に対する支援	15	5.7	14	6.2	▲ 0.5
生涯学習の充実	16	5.1	17	3.8	1.3
情報公開や広報活動の充実	17	5.0	18	3.1	1.9
市政への市民参加や住民自治の推進	18	3.3	16	4.3	▲ 1.0
その他	—	2.6	—	3.7	▲ 1.1

【選択順位別の傾向】

（１）重点的に取り組むべき政策 ＜１番目＞

- ・今回調査で、１番目に選択された政策で最も多いのは、「地域経済の振興と雇用の安定」（25.7％）で、２位の「自然環境の保全・創出」（16.0％）と約 10 ポイントの差がみられる。
- ・次いで、「交通利便性の向上」（13.9％）が多く選択されており、これらの傾向は前回調査と同様である。

（図表 ix－５ 政策の優先度 ＜１番目＞ n=923）



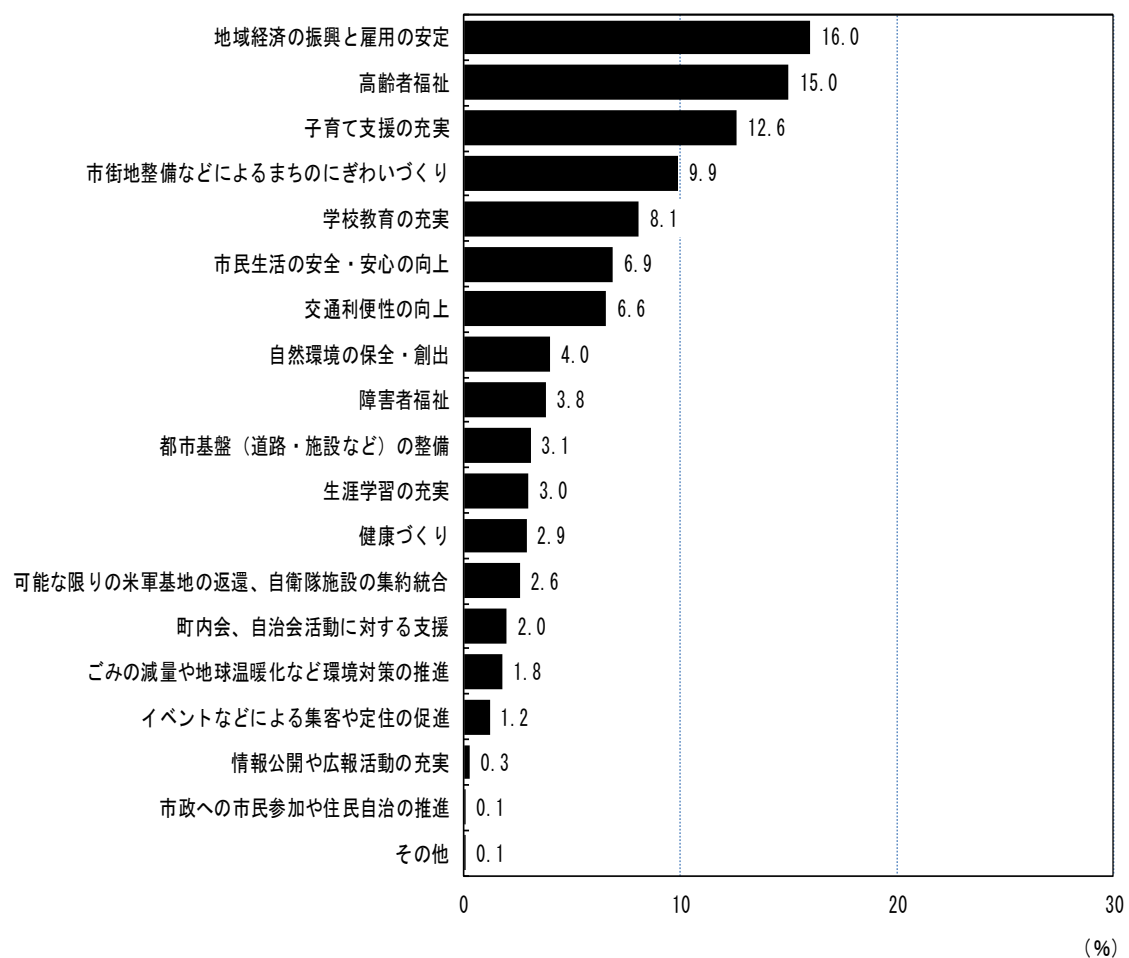
(図表 ix - 6 政策の優先度 < 1 番目 > 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成25年 1 月 (n=923)		平成23年 3 月 (n=901)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
地域経済の振興と雇用の安定	1	25.7	1	27.6	▲ 1.9
自然環境の保全・創出	2	16.0	2	19.8	▲ 3.8
交通利便性の向上	3	13.9	3	12.2	1.7
子育て支援の充実	4	9.4	4	7.8	1.6
イベントなどによる集客や定住の促進	5	8.6	6	6.4	2.2
市街地整備などによるまちのにぎわいづくり	6	6.8	7	4.0	2.8
高齢者福祉	7	4.1	5	7.2	▲ 3.1
市民生活の安全・安心の向上	8	3.7	8	3.7	0.0
可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	9	2.6	10	2.4	0.2
学校教育の充実	10	2.5	9	2.7	▲ 0.2
障害者福祉	11	2.3	10	2.4	▲ 0.1
生涯学習の充実	12	0.9	16	0.3	0.6
健康づくり	13	0.7	14	0.6	0.1
都市基盤（道路・施設など）の整備	13	0.7	12	0.8	▲ 0.1
ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進	15	0.5	14	0.6	▲ 0.1
町内会、自治会活動に対する支援	16	0.4	13	0.7	▲ 0.3
情報公開や広報活動の充実	17	0.3	18	0.1	0.2
市政への市民参加や住民自治の推進	18	0.1	17	0.2	▲ 0.1
その他	—	0.9	—	0.6	0.3

（２）重点的に取り組むべき政策 ＜２番目＞

- ・今回調査で、２番目に選択された政策で最も多いのは、１番目と同様に「地域経済の振興と雇用の安定」（16.0％）であった。
- ・２位以降は「高齢者福祉」（15.0％）、「子育て支援の充実」（12.6％）が続き、回答割合に大きな差もなく、１番目に選択された政策とは傾向が異なる。
- ・これらの傾向は前回調査と同様であり、上位３項目の値も変化がみられない。

（図表 ix－７ 政策の優先度 ＜２番目＞ n=911）



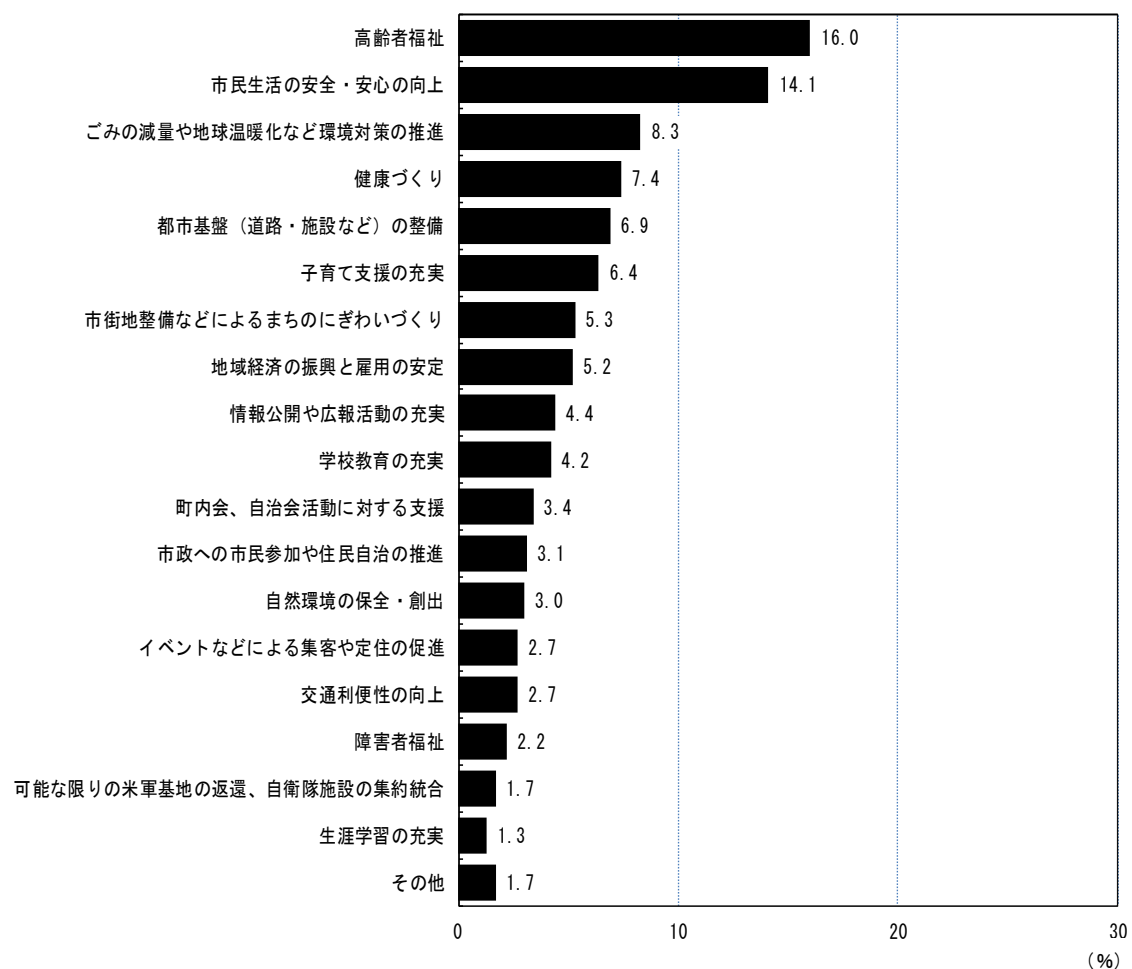
(図表 ix - 8 政策の優先度 < 2 番目 > 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成25年 1 月 (n=911)		平成23年 3 月 (n=893)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
地域経済の振興と雇用の安定	1	16.0	1	16.1	▲ 0.1
高齢者福祉	2	15.0	2	15.7	▲ 0.7
子育て支援の充実	3	12.6	3	12.7	▲ 0.1
市街地整備などによるまちのにぎわいづくり	4	9.9	5	7.4	2.5
学校教育の充実	5	8.1	6	6.8	1.3
市民生活の安全・安心の向上	6	6.9	4	8.3	▲ 1.4
交通利便性の向上	7	6.6	7	6.5	0.1
自然環境の保全・創出	8	4.0	10	4.0	0.0
障害者福祉	9	3.8	9	4.3	▲ 0.5
都市基盤（道路・施設など）の整備	10	3.1	11	2.4	0.7
生涯学習の充実	11	3.0	13	2.1	0.9
健康づくり	12	2.9	11	2.4	0.5
可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	13	2.6	8	4.9	▲ 2.3
町内会、自治会活動に対する支援	14	2.0	14	2.0	0.0
ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進	15	1.8	15	1.7	0.1
イベントなどによる集客や定住の促進	16	1.2	16	1.2	0.0
情報公開や広報活動の充実	17	0.3	18	0.6	▲ 0.3
市政への市民参加や住民自治の推進	18	0.1	17	0.8	▲ 0.7
その他	—	0.1	—	0.2	▲ 0.1

（３）重点的に取り組むべき政策 ＜３番目＞

- ・今回調査で、３番目に選択された政策で最も多いのは、「高齢者福祉」（16.0％）であった。
- ・２位以降は「市民生活の安全・安心の向上」（14.1％）、「ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進」（8.3％）が続いている。
- ・２位と３位の政策の回答割合には約６ポイントの差があり、３位以降はほとんど差がみられない。

（図表 ix－９ 政策の優先度 ＜３番目＞ n＝902）



(図表 ix -10 政策の優先度 <3 番目> 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成25年1月 (n=902)		平成23年3月 (n=877)		前回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	
高齢者福祉	1	16.0	2	17.6	▲ 1.6
市民生活の安全・安心の向上	2	14.1	1	18.4	▲ 4.3
ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進	3	8.3	3	6.3	2.0
健康づくり	4	7.4	12	3.2	4.2
都市基盤（道路・施設など）の整備	5	6.9	3	6.3	0.6
子育て支援の充実	6	6.4	8	4.6	1.8
市街地整備などによるまちのにぎわいづくり	7	5.3	6	5.2	0.1
地域経済の振興と雇用の安定	8	5.2	5	6.2	▲ 1.0
情報公開や広報活動の充実	9	4.4	15	2.5	1.9
学校教育の充実	10	4.2	7	4.7	▲ 0.5
町内会、自治会活動に対する支援	11	3.4	10	3.6	▲ 0.2
市政への市民参加や住民自治の推進	12	3.1	11	3.4	▲ 0.3
自然環境の保全・創出	13	3.0	9	4.3	▲ 1.3
イベントなどによる集客や定住の促進	14	2.7	16	1.8	0.9
交通利便性の向上	14	2.7	12	3.2	▲ 0.5
障害者福祉	16	2.2	17	1.7	0.5
可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	17	1.7	14	2.7	▲ 1.0
生涯学習の充実	18	1.3	18	1.4	▲ 0.1
その他	—	1.7	—	3.0	▲ 1.3

（４）重点的に取り組むべき政策全体と選択順位別

- ・重点的に取り組むべき政策の選択順位別の状況は、全体で最も高い割合を示した「地域経済の振興と雇用の安定」は１番目、２番目で回答割合が最も高く、最も重要な政策として捉えられている。
- ・全体では高い割合を示した「高齢者福祉」「子育て支援の充実」「市民生活の安全・安心の向上」は、１番目としての回答割合は高くはないものの、２番目、３番目で比較的高い割合を示しており、重要な政策として捉えられている。
- ・他方、「交通利便性の向上」「自然環境の保全・創出」は、１番目に選択している回答者が多い反面、２番目、３番目での回答割合が低く、全体の順位は上述の項目と比較して低くなっている。

（図表 ix－11 政策の優先度 重点的に取り組むべき政策全体と選択順位別）

重点的に取り組むべき政策の項目	全体 (n=923)			１番目 (n=923)			２番目 (n=911)			３番目 (n=902)		
	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)
地域経済の振興と雇用の安定	1	430	46.6	1	237	25.7	1	146	16.0	8	47	5.2
高齢者福祉	2	319	34.6	7	38	4.1	2	137	15.0	1	144	16.0
子育て支援の充実	3	260	28.2	4	87	9.4	3	115	12.6	6	58	6.4
市民生活の安全・安心の向上	4	224	24.3	8	34	3.7	6	63	6.9	2	127	14.1
交通利便性の向上	5	212	23.0	3	128	13.9	7	60	6.6	14	24	2.7
自然環境の保全・創出	6	211	22.9	2	148	16.0	8	36	4.0	13	27	3.0
市街地整備などによるまちのにぎわいづくり	7	201	21.8	6	63	6.8	4	90	9.9	7	48	5.3
学校教育の充実	8	135	14.6	10	23	2.5	5	74	8.1	10	38	4.2
イベントなどによる集客や定住の促進	9	114	12.4	5	79	8.6	16	11	1.2	14	24	2.7
健康づくり	10	99	10.7	13	6	0.7	12	26	2.9	4	67	7.4
都市基盤（道路・施設など）の整備	11	96	10.4	13	6	0.7	10	28	3.1	5	62	6.9
ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進	12	96	10.4	15	5	0.5	15	16	1.8	3	75	8.3
障害者福祉	13	76	8.2	11	21	2.3	9	35	3.8	16	20	2.2
可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	14	63	6.8	9	24	2.6	13	24	2.6	17	15	1.7
町内会、自治会活動に対する支援	15	53	5.7	16	4	0.4	14	18	2.0	11	31	3.4
生涯学習の充実	16	47	5.1	12	8	0.9	11	27	3.0	18	12	1.3
情報公開や広報活動の充実	17	46	5.0	17	3	0.3	17	3	0.3	9	40	4.4
市政への市民参加や住民自治の推進	18	30	3.3	18	1	0.1	18	1	0.1	12	28	3.1
その他	－	24	2.6	－	8	0.9	－	1	0.1	－	15	1.7

※回答は順に３つの複数選択のため、それぞれのサンプル数は異なる。

V. 基本的な属性（F 1 ～ F 7）

※各構成比（％）は無回答を除いて算出

1. 性別（F 1）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
男性	387	41.8	42.4	▲ 0.6
女性	538	58.2	57.6	0.6
無回答	20	—	—	—

2. 年齢（F 2）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
15～19 歳	34	3.7	4.3	▲ 0.6
20～24 歳	29	3.1	3.5	▲ 0.4
25～29 歳	49	5.3	3.9	1.4
30～34 歳	51	5.5	5.7	▲ 0.2
35～39 歳	69	7.5	9.3	▲ 1.8
40～44 歳	72	7.8	8.1	▲ 0.3
45～49 歳	74	8.0	6.7	1.3
50～54 歳	84	9.1	7.6	1.5
55～59 歳	91	9.8	10.7	▲ 0.9
60～64 歳	87	9.4	9.8	▲ 0.4
65～69 歳	95	10.3	11.0	▲ 0.7
70～74 歳	107	11.6	11.6	0.0
75 歳以上	83	9.0	7.8	1.2
無回答	20	—	—	—

3. 居住地域（F 3）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
本庁地域	128	13.9	14.3	▲ 0.4
追浜地域	77	8.4	7.7	0.7
田浦地域	49	5.3	4.6	0.7
逸見地域	20	2.2	2.6	▲ 0.4
衣笠地域	115	12.5	13.2	▲ 0.7
大津地域	98	10.6	11.5	▲ 0.9
浦賀地域	119	12.9	12.0	0.9
久里浜地域	138	15.0	15.8	▲ 0.8
北下浦地域	71	7.7	6.6	1.1
西地域	106	11.5	11.5	0.0
無回答	24	—	—	—

4. 職業（F4）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
農林漁業	4	0.4	0.1	0.3
自営（商店・工務店・工場等）	15	1.6	1.9	▲ 0.3
自営（サービス業）	24	2.6	2.1	0.5
会社員・公務員 （事務職・専門職・管理職）	148	16.0	15.0	1.0
会社員・公務員 （販売／サービス）	69	7.5	8.4	▲ 0.9
会社員・公務員 （保安・運輸／通信・建設／労務）	38	4.1	4.7	▲ 0.6
自由業	14	1.5	1.1	0.4
家事専業	167	18.1	19.1	▲ 1.0
アルバイト・パートタイマー・ 派遣社員	149	16.1	16.1	0.0
学生	46	5.0	5.2	▲ 0.2
無職	225	24.4	24.1	0.3
その他	25	2.7	2.1	0.6
無回答	21	—	—	—

5. 世帯の状況（F5）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
0～14 歳の子どもがいる	147	25.0	26.8	▲ 1.8
65 歳以上の高齢者がいる	325	55.3	56.5	▲ 1.2
単身世帯（一人暮らし）	146	24.8	23.0	1.8
無回答	357	—	—	—

※複数回答可のため総回答数 945 件と一致しない。無回答には回答項目に該当しない回答者を含む。

6. 市内居住年数（F6）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
1 年未満	14	1.5	1.2	0.3
1～3 年	31	3.4	3.7	▲ 0.3
4～9 年	49	5.3	7.3	▲ 2.0
10～14 年	53	5.7	5.6	0.1
15～19 年	78	8.5	7.6	0.9
20～24 年	70	7.6	6.8	0.8
25 年以上	628	68.0	67.8	0.2
無回答	22	—	—	—

7. 住宅形態（F7）

属性の項目	回答数（人）	構成比（％）		
		平成 25 年 1 月	平成 23 年 3 月	増減
全体	945	—	—	—
持ち家 一戸建て	556	60.4	59.1	1.3
持ち家 中高層集合住宅	141	15.3	15.1	0.2
その他の持ち家	12	1.3	2.7	▲ 1.4
借家 一戸建て	41	4.5	2.6	1.9
借家 民間のアパート	71	7.7	6.2	1.5
借家 民間のマンション	28	3.0	3.8	▲ 0.8
UR（旧公団）・公社の借家	5	0.5	0.6	▲ 0.1
公営の借家	29	3.2	5.9	▲ 2.7
社宅・官舎	22	2.4	2.3	0.1
間借り	3	0.3	0.1	0.2
その他の借家	12	1.3	1.7	▲ 0.4
無回答	25	—	—	—

調 査 票

総合計画市民アンケート調査票

回答は、すべて別紙の「回答用紙」にご記入ください。

I 横須賀の魅力について伺います

問1【横須賀の魅力について】

あなたにとって横須賀の魅力的なところは、どのようなところだと思いますか。次の中からあてはまるものを順に3つまで選んでください。

- ①教育や文化の水準が高い
- ②子育てに対する支援が充実している
- ③高齢者、障害者などへの福祉が充実している
- ④道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である
- ⑤身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている
- ⑥犯罪が少なく、防災面も充実していて安心して暮らせる
- ⑦大都市に近く、通勤・通学に便利である
- ⑧仕事や収入の機会に恵まれている
- ⑨海や緑などの自然環境に恵まれている
- ⑩魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる
- ⑪観光資源や歴史的資産に恵まれている
- ⑫国際色豊かである
- ⑬市民のマナーが良く、快適な生活ができる
- ⑭地域での人間関係がとてもよい
- ⑮その他（具体的にお書きください）

II 横須賀への愛着やイメージについて伺います

問2【横須賀への愛着について】

あなたは横須賀市に自分のまちとしての愛着を感じますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①感じている ②やや感じている ③どちらともいえない ④あまり感じていない
- ⑤感じていない ⑥よくわからない

問3【横須賀のイメージについて】

あなたが考える横須賀市のイメージについて、次の中からあてはまるものを順に3つまで選び、現在の都市イメージを「A欄」に、また、望ましい都市イメージを「B欄」にそれぞれ記入してください。

- ①外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」
- ②さまざまな分野の研究開発機関が集積する「ICT（情報通信技術）・先端技術のまち」
- ③芸術・文化活動が盛んな「文化芸術のまち」
- ④米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」
- ⑤防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」
- ⑥市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」
- ⑦豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」
- ⑧首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」
- ⑨ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」
- ⑩道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」
- ⑪健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」
- ⑫高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」
- ⑬保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」
- ⑭学校教育が充実した「教育のまち」
- ⑮農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」
- ⑯自動車産業などが盛んな「工業のまち」
- ⑰商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」
- ⑱その他（ご自由にお書きください）

Ⅲ 横須賀の住みよさについて伺います

問4【住みよさについて】

あなたにとって横須賀市はどの程度住み良いですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①住み良い ②まあまあ住み良い ③どちらともいえない
- ④あまり住み良くない ⑤住みにくい ⑥よくわからない

問5【定住意識について】

あなたは現在の横須賀市に住み続けたいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①今住んでいるところに住み続けたい ☐ → 問5－1へ
- ②横須賀市内のどこかに住み続けたい ☐ → 問5－1へ
- ③市外に転居したい ☐ → 問5－2へ

問5－1 問5で①か②を選んだ方に伺います。横須賀市に住み続けたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを順に2つまで選んでください。

- ①教育・文化環境が今よりも悪くなる
- ②子育て環境が今よりも悪くなる
- ③道路、公園などの都市基盤が今よりも整備されず、生活環境が悪くなる
- ④交通の便が今よりも向上しない
- ⑤自然環境が今よりも豊かでなくなる
- ⑥市内での自分の商売が繁盛しなくなる
- ⑦通勤時間が大幅に長くなるところに転勤（就職・転職）になる
- ⑧望ましい持ち家が取得できない
- ⑨望ましい借家の供給が減少する
- ⑩その他（具体的にお書きください）

問5－2 問5で③を選んだ方に伺います。市外に移りたいというあなたの気持ちが変わるとしたら、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを順に2つまで選んでください。

- ①教育・文化環境が今よりも良くなる
- ②子育て環境が今よりも良くなる
- ③道路、公園などの都市基盤が今よりも整備され、生活環境が良くなる
- ④交通の便が今よりも良くなる
- ⑤自然環境が今よりも豊かになる
- ⑥市内での自分の商売が繁盛する
- ⑦通勤に便利なところに転勤（就職・転職）になる
- ⑧望ましい持ち家が取得しやすくなる
- ⑨望ましい借家が今よりも供給される
- ⑩その他（具体的にお書きください）

問6【公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について】

あなたは、買い物や通勤・通学などで外出する際、市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について、どのように感じていますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①公共交通の便が良く、外出に便利である
- ②公共交通の便が悪く、外出に不便である
- ③どちらともいえない
- ④利用しないのでわからない → 5ページ（問7）へ

問6－1 問6で①②③のいずれかを選んだ方に伺います。買い物や通勤・通学などで外出する際の公共交通（鉄道・バス・タクシー）それぞれの利便性に対する実感について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

（1）「鉄道」について利便性を感じていますか。

- ①感じる
- ②やや感じる
- ③あまり感じない
- ④感じない
- ⑤どちらともいえない

（2）「バス」について利便性を感じていますか。

- ①感じる
- ②やや感じる
- ③あまり感じない
- ④感じない
- ⑤どちらともいえない

（3）「タクシー」について利便性を感じていますか。

- ①感じる
- ②やや感じる
- ③あまり感じない
- ④感じない
- ⑤どちらともいえない

Ⅳ 地域活動への参加状況について伺います

問 7 【地域活動への参加について】

あなたは、地域のまちづくり活動やボランティア活動、NPO活動、市が呼びかけた市民参加型事業に参加、参画していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

①はい → 問 7-1 へ

②いいえ → 問 7-2 へ

問 7-1 問 7 で①を選んだ方に伺います。あなたが参加、参画しているのはどのような活動ですか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- ①市が呼びかけた市民参加型事業（例：花のボランティア、イベント運営ボランティアなど）
- ②地域のまちづくり活動（例：町内会・PTAの役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）
- ③ボランティア活動（例：福祉や国際交流、環境美化、青少年の健全育成など）
- ④新たな社会的課題の解決に向けて取り組むNPO（非営利組織）の運営
（例：環境保全活動、在宅介護支援、学童保育、人権擁護、災害救援活動など）
- ⑤その他（具体的にお書きください）

問 7-2 問 7 で②を選んだ方に伺います。今後、これらの活動に参加、参画したいと思いますか。

（１）か（２）のうち、あてはまるものを1つだけ選び、それぞれの設問に答えてください。

（１）はい → それはどのような活動ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ①市が呼びかけた市民参加型事業（例：花のボランティア、イベント運営ボランティアなど）
- ②地域のまちづくり活動（例：町内会・PTAの役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）
- ③ボランティア活動（例：福祉や国際交流、環境美化、青少年の健全育成など）
- ④新たな社会的課題の解決に向けて取り組むNPO（非営利組織）の運営
（例：環境保全活動、在宅介護支援、学童保育、人権擁護、災害救援活動など）
- ⑤その他（具体的にお書きください）

（２）いいえ → それはなぜですか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ①興味はあるが、時間的余裕がない
- ②興味はあるが、きっかけや情報がない
- ③興味がない
- ④その他（具体的にお書きください）

V 情報の入手方法、市民相談について伺います

問 8 【情報の入手先について】

あなたは、日常生活の中で必要な情報をどのような方法で入手していますか。次の中から入手方法としてよく活用しているものを順に3つまで選んでください。

- ①テレビ
- ②ラジオ
- ③広報よこすか
- ④横須賀市ホームページ
- ⑤新聞・チラシ
- ⑥雑誌・書籍
- ⑦ポスター・看板・掲示板
- ⑧ダイレクトメール
- ⑨フリーペーパー（無料配布誌）・タウン誌
- ⑩インターネット
- ⑪メールマガジン
- ⑫mixi、Facebook、ミクシィ フェイスブック ツイッター Twitterなどのソーシャルメディア
- ⑬クチコミ
- ⑭横須賀市コールセンター
- ⑮その他（具体的にお書きください）

問 9 【テレビ・ラジオによる市の情報発信について】

横須賀市では、テレビ・ラジオによる広報番組の製作・放送をしています。

あなたは、市が製作した番組を見たり聞いたりしたことがありますか。それぞれあてはまるものを1つだけ選んでください。

（1）tvk（テレビ神奈川）「マイコミュニティよこすか」について

- ①見たことがある
- ②知っているが見たことはない
- ③知らない

（2）ケーブルテレビ ジェイコム湘南「YOKOSUKAほっとナビ」について

- ①見たことがある
- ②知っているが見たことはない
- ③知らない

（3）ラジオ FM ブルー湘南「耳で聞く広報よこすか」について

- ①聞いたことがある
- ②知っているが聞いたことはない
- ③知らない

問 10【市民相談について】

横須賀市では、市政に対する意見や要望のほかに、相続や離婚などの家庭問題、近隣トラブル、多重債務問題など日常生活で生じるさまざまな問題について、市民相談室を設けて相談に応じています。

あなたは、日常生活の困りごとなどを相談する場所として、市役所は利用しやすい場所だと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ① 思う ② やや思う ③ どちらともいえない ④ あまり思わない ⑤ 思わない
⑥ わからない ⑦ その他（具体的にお書きください）

VI 基地について伺います

問 11【米軍基地について】

横須賀市内にある米軍基地について、どのようにお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ① あった方がよい —————> 問 11－1 へ
② ない方がよい —————> 問 11－2 へ
③ どちらでもない }
④ やむを得ない } 次ページ（問 12）へ
⑤ わからない }

問 11－1 問 11 で①を選んだ方に伺います。①を選んだ理由について、次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ① 日本の安全上必要だから
② 地域の経済に貢献しているから
③ 国際協力、国際交流に役立っているから
④ 災害が起こった時に心強いから
⑤ その他（具体的にお書きください）

問 11－2 問 11 で②を選んだ方に伺います。②を選んだ理由について、次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ① 戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから
② 市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
③ 横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから
④ 犯罪や事故が心配だから
⑤ その他（具体的にお書きください）

問 12【自衛隊基地について】

横須賀市内にある自衛隊基地について、どのようにお考えですか。次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ①あった方がよい → 問 12－1 へ
- ②ない方がよい → 問 12－2 へ
- ③どちらでもない } 次ページ（問 13） へ
- ④やむを得ない }
- ⑤わからない }

問 12－1 問 12 で①を選んだ方に伺います。①を選んだ理由について、次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ①日本の安全上必要だから
- ②地域の経済に貢献しているから
- ③国際協力、国際交流に役立っているから
- ④災害が起こった時に心強いから
- ⑤その他（具体的にお書きください）

問 12－2 問 12 で②を選んだ方に伺います。②を選んだ理由について、次の中からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- ①戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから
- ②市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
- ③横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから
- ④犯罪や事故が心配だから
- ⑤その他（具体的にお書きください）

VII 公演などの鑑賞、文化芸術活動の状況、文化の振興について伺います

問 13【公演などの鑑賞について】

あなたは、さまざまな会場で行われる公演や展覧会などを鑑賞することがありますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①月に1回以上鑑賞する
 - ②数カ月間に1～2回程度鑑賞する
 - ③年に1～2回程度鑑賞する
 - ④鑑賞しない
- 問 14 へ
- 問 13-1 へ

問 13-1 問 13 で④を選んだ方に伺います。今後、公演や展覧会などの鑑賞をしてみたいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①機会があれば鑑賞したい
- ②興味・関心がない
- ③わからない

問 14【文化芸術活動について】

あなたは、現在、何らかの文化芸術活動を行っていますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

※ここでの「文化芸術活動」とは、次のものへの参加、学習、普及支援などの活動をいいます。
芸術（文学・音楽・美術・写真・演劇・舞踊など）／伝統芸能（歌舞伎・能楽など）／
芸能（落語・歌唱など）／生活文化（茶道・華道・書道・陶芸など）／
国民娯楽（囲碁・将棋など）／その他これらに類するもの

- ①活動している
 - ②今は活動していないが、過去にしていたことがある
 - ③活動したことがない
 - ④わからない
- 問 15 へ
- 問 14-1 へ

問 14-1 問 14 で②③④のいずれかを選んだ方に伺います。今後、何らかの文化芸術活動をしてみたいと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ①機会があれば活動したい
- ②興味・関心がない
- ③わからない

問 15【文化の振興に向けて】

市では、横須賀ならではの地域文化や新しい文化を創造するための取り組みを進めています。

横須賀の文化を豊かにするために、あなたが必要だと思う取り組みについて、次の中からあてはまるものを順に3つまで選んでください。

- ①市民の文化活動の充実（例：文化活動への支援、鑑賞の機会の提供など）
- ②文化の担い手の育成（例：子どもたちが文化に親しむ機会の提供など）
- ③学校教育における文化活動の充実
- ④生涯学習の機会の提供（例：講座の開催や情報提供など）
- ⑤地域の歴史の継承（例：地域の歴史の研究、掘り起こしや紹介など）
- ⑥地域の文化的遺産や伝統的文化の継承（例：遺産や伝統の保存、親しむ機会の提供など）
- ⑦景観の保全および形成（例：豊かな自然や歴史的環境の保全、街並みづくりなど）
- ⑧文化による国際交流の推進（例：市民の国際文化交流支援や姉妹都市との交流など）
- ⑨文化による地域間交流の推進（例：友好都市との文化交流など）
- ⑩文化による人々の交流の推進（例：文化資源を活用した観光や産業の振興など）
- ⑪文化情報の収集および提供
- ⑫文化活動の場の充実（例：身近なところで文化活動ができる場の提供や施設整備など）
- ⑬文化振興のための体制づくり（例：文化施策に市民の声を反映する仕組みや計画の策定など）
- ⑭その他（具体的にお書きください）

Ⅷ 政策の優先度や市役所サービスへの満足度について伺います

横須賀市は、より一層の市民サービスの向上、個性豊かなまちづくりをめざし、さまざまな取り組みを行っています。市に対して思うこと、感じることにについて次の設問にご回答ください。

問16【市役所サービス】

日々の暮らしにかかわる市役所のサービスに対する、あなたの「満足度」について、次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

- ① 満足している ② ほぼ満足している ③ どちらともいえない ④ やや不満である
- ⑤ 不満である ⑥ わからない

問 17【政策の優先度】

10 年後、20 年後の将来、横須賀市が着実に成長できる都市であるためには、財源に限りがある中で、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。次の中からあてはまるものを順に 3つ選んでください。

- ① イベントなどによる集客や定住の促進
- ② 自然環境の保全・創出
- ③ 交通利便性の向上
- ④ 地域経済の振興と雇用の安定
- ⑤ 市街地整備などによるまちのにぎわいづくり
- ⑥ 可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合
- ⑦ 子育て支援の充実
- ⑧ 学校教育の充実
- ⑨ 生涯学習の充実
- ⑩ 障害者福祉
- ⑪ 高齢者福祉
- ⑫ 健康づくり
- ⑬ 町内会、自治会活動に対する支援
- ⑭ 市民生活の安全・安心の向上
- ⑮ 都市基盤（道路・施設など）の整備
- ⑯ ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進
- ⑰ 情報公開や広報活動の充実
- ⑱ 市政への市民参加や住民自治の推進
- ⑲ その他（具体的にお書きください）

Ⅹ 市の政策に対するあなたの実感について伺います

問 18 回答用紙のそれぞれの項目について、あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

【まちづくり政策の目標について】

質問項目		回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
1 広がるまち	1 【まちの魅力づくり】 市外からの集客につながる魅力的なイベントの開催や、定住に結びつく取り組みが進められている。						
	2 【魅力の発信】 市外からの集客につながる魅力やイベント情報の発信が積極的に行われている。						
	3 【交通網の整備】 近隣の都市とつながる道路や港湾の整備など、市民や事業者、来訪者が利用しやすい交通網づくりが進められている。						
2 海と緑を生かした活気あふれるまち	1 【自然環境の保全・創出】 海や緑、川などの自然環境の保全、自然豊かな公園・緑地の整備など、住んでいる人、訪れる人に潤いやゆとりを生むための取り組みが進められている。						
	2 【農水産業の振興】 農業や漁業が生産地としてだけでなく、観光などさまざまな場面で活用されている。						
	3 【新たな企業の誘致】 新たな企業・研究機関の進出や地域企業の活動に対する支援が進められている。						
	4 【雇用・労働環境の充実】 仕事に就くための支援が適切に行われている。また、勤労者の労働環境を改善する取り組みが進められている。						
	5 【市街地のにぎわいと住環境の維持・保全】 商業施設や住居が駅など地域の拠点に集約され、魅力やにぎわいが生まれている。一方、郊外の住宅団地などについては良好な環境が保たれている。						
	6 【基地への対応】 現状を踏まえた中で、可能な限り米軍基地の返還や自衛隊施設の集約・統合に向けた要請活動などが行われている。						

回答は別紙の「回答用紙」に記入してください。

		質問項目	回答項目						
			感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	
3 個性豊かな人と文化が育つまち	1	【出産、子育て支援】 子どもを産み育てやすく、また、子どもが健やかに育つ環境づくりが進められている。	回答は別紙の「回答用紙」に記入してください。						
	2	【教育の充実】 子どもの「学力」「心」「体」がバランスよく育成されている。また、英語、パソコンなどを活用した独自性のある教育が充実している。							
	3	【生涯学習の環境の充実】 生涯を通じて学びやスポーツ活動ができる、また、その活動の成果を地域に還元できる環境づくりが進められている。							
	4	【文化の継承、発展】 地域の伝統文化を含め、多様な文化が継承、創出されている。また、優れた芸術文化に親しむ環境がある。							
	5	【魅力ある景観の保全・創出】 海や緑、歴史的な建造物などを生かした、横須賀らしい魅力ある景観づくりが進められている。							
4 健康でやさしい心のふれあうまち	1	【平和と人権の尊重】 平和と人権が尊重される社会環境づくりが進められている。							
	2	【全ての人々に利用しやすい環境づくり】 誰もが、気軽に出かけたり、安心して利用できる施設づくりが進められている。また、さまざまな活動に参加できる環境づくりが進められている。							
	3	【地域福祉サービスの推進】 誰もが、その人らしく生活できるような福祉サービスが提供されている。また、そのための人づくりや場づくりが進められている。							
	4	【健康づくり、医療体制づくり】 生涯を通じて心身ともに健康でいるための取り組みや、安心して医療サービスを受けられる環境づくりが進められている。							
	5	【地域コミュニティへの支援】 町内会や自治会活動をはじめ、福祉や教育などさまざまなテーマの自主活動が活発に行われている。							

質問項目		回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
5 安全で快適に暮らせるまち	1	回答は別紙の「回答用紙」に記入してください。					
	2						
	3						
	4						
【安心・安全なまちづくり】 公共施設の耐震化や市民による防災活動など危機管理の体制が充実し、災害・緊急事態のときに不安を感じることはないまちづくりが進められている。							
【安心・安全な日常生活づくり】 環境保全、消防・救急・救助、防犯、交通安全、消費者保護など、安心して日常生活を送るための対策が進められている。							
【日常生活を支える基盤づくり】 水道、下水道、ごみ処理、道路・交通環境、公園、河川管理など、市民の快適な暮らしを支える生活基盤づくりが適切に進められている。							
【地球温暖化対策】 温暖化対策など地球規模の問題に対して、市民、事業者、市役所など、さまざまな主体による取り組みが進められている。							

【まちづくりの推進姿勢について】

質問項目		回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
1 市民協働によるまちづくりの推進	1	回答は別紙の「回答用紙」に記入してください。					
	2						
	3						
【情報公開と個人情報保護】 必要とする情報や市役所の活動状況が積極的に公開されている。また、個人情報の適切な管理が行われている。							
【広報・広聴活動】 すべての市民に分かりやすい広報活動が行われている。また、多くの市民から意見を聞く活動やさまざまな相談への対応が適切に行われている。							
【市民協働によるまちづくり】 市民や民間団体が行う公益的な活動への支援が適切に行われている。また、市の事業に市民や事業者が積極的に参画するなど、協働による取り組みが進められている。							

		質問項目	回答項目						
			感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	
2 効率的な都市経営の推進	1	【迅速で、便利な市役所】 対応が迅速で、利用しやすい市役所になっている。また、情報システムの利用により手続き等が便利になっている。	回答は別紙の「回答用紙」に記入してください。						
	2	【市政を支える意欲と能力のある職員の育成】 市の職員は、市民や市の将来のために熱意を持って働いている。							
	3	【健全な行財政運営】 事業の見直しなど、行財政改革が適切に行われ、将来に不安のない健全な都市経営が進められている。							
3 広域連携と地方分権の推進	1	【独自性のある市政運営と住民自治】 横須賀ならではの取り組みが充実し、都市としての自立性が高まっている。また、住民が主体的に地域づくりに参画している。							
	2	【他都市との連携による市政運営】 観光分野や日常生活に関連する課題に対して、近隣自治体や他地域の都市との協力や連携による取り組みが進められている。							

【統計処理のために必要な情報ですので、全員の方がお答えください。】

あなた自身のことについて伺います

次の各項目において、あなたにあてはまるものを選んでください。

F 1 <性別>

- ① 男性 ② 女性

F 2 <年齢>

- ① 15～19 歳 ② 20～24 歳 ③ 25～29 歳 ④ 30～34 歳
⑤ 35～39 歳 ⑥ 40～44 歳 ⑦ 45～49 歳 ⑧ 50～54 歳
⑨ 55～59 歳 ⑩ 60～64 歳 ⑪ 65～69 歳 ⑫ 70～74 歳
⑬ 75 歳以上

F 3 <お住まいの地域> (次ページに地域別一覧表がありますのでご参照ください。)

- ① 本庁地域 ② 追浜地域 ③ 田浦地域 ④ 逸見地域 ⑤ 衣笠地域
⑥ 大津地域 ⑦ 浦賀地域 ⑧ 久里浜地域 ⑨ 北下浦地域 ⑩ 西地域

F 4 <職業>

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① 農林漁業 | ② 自営（商店・工務店・工場等） |
| ③ 自営（サービス業） | ④ 会社員・公務員（事務職・専門職・管理職） |
| ⑤ 会社員・公務員（販売／サービス） | ⑥ 会社員・公務員（保安・運輸／通信・建設／労務） |
| ⑦ 自由業 | ⑧ 家事専業 |
| ⑨ アルバイト・パートタイマー・派遣社員 | ⑩ 学生 |
| ⑪ 無職 | ⑫ その他 |

F 5 <世帯の状況> (複数回答可) (該当がない場合は、回答欄は空欄をお願いします。)

- ① 0 歳～14 歳の子どもがいる ② 65 歳以上の高齢者がいる
③ 単身世帯（一人暮らし）

F 6 <横須賀市に住んでいる年数>

- ① 1 年未満 ② 1～3 年 ③ 4～9 年 ④ 10～14 年
⑤ 15～19 年 ⑥ 20～24 年 ⑦ 25 年以上

F 7 <現在の住宅の形態>

- | | | | |
|-------|-----------------|-----------|------------|
| 〈持ち家〉 | ① 一戸建て | ② 中高層集合住宅 | ③ その他の持ち家 |
| 〈借 家〉 | ④ 一戸建て | ⑤ 民間のアパート | ⑥ 民間のマンション |
| | ⑦ UR（旧公団）・公社の借家 | ⑧ 公営の借家 | ⑨ 社宅・官舎 |
| | ⑩ 間借り | ⑪ その他の借家 | |

≪調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。≫

地域別一覧表

(町名)	(地域別)
稲岡町、不入斗町、上町、小川町、大滝町、楠ヶ浦町、坂本町、佐野町、猿島、汐入町、汐見台、新港町、田戸台、鶴が丘、泊町、日の出町、深田台、富士見町、平成町、平和台、望洋台、本町、緑が丘、三春町、安浦町、米が浜通、若松町	➡ <u>本庁地域</u>
浦郷町、追浜町、追浜東町、追浜本町、追浜南町、湘南鷹取、鷹取、夏島町、浜見台	➡ <u>追浜地域</u>
田浦町、田浦泉町、田浦大作町、田浦港町、長浦町、箱崎町、船越町、港が丘	➡ <u>田浦地域</u>
安針台、西逸見町、東逸見町、逸見が丘、山中町、吉倉町	➡ <u>逸見地域</u>
阿部倉、池上、大矢部、金谷、衣笠町、衣笠栄町、公郷町、小矢部、平作、森崎	➡ <u>衣笠地域</u>
池田町、大津町、桜が丘、根岸町、走水、馬堀町、馬堀海岸	➡ <u>大津地域</u>
浦賀、浦賀丘、浦上台、小原台、鴨居、光風台、西浦賀、東浦賀、二葉、南浦賀、吉井	➡ <u>浦賀地域</u>
岩戸、内川、内川新田、久比里、久村、久里浜、久里浜台、佐原、神明町、長瀬、ハイランド、舟倉、若宮台	➡ <u>久里浜地域</u>
粟田、グリーンハイツ、津久井、長沢、野比、光の丘	➡ <u>北下浦地域</u>
秋谷、芦名、太田和、荻野、子安、佐島、佐島の丘、湘南国際村、須軽谷、武、長井、長坂、林、御幸浜、山科台	➡ <u>西地域</u>

横須賀市総合計画 進行管理報告書

発行年月：平成 25 年（2013 年） 9 月

編集・発行：横須賀市政策推進部政策推進課（都市政策研究所）

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

電話：046-822-8258 FAX：046-822-9285